

エリアブランディング構想（早川エリア） 各種調査結果報告

[来訪者実態調査（夏季：8月／秋季：10月）]

- ・ 来訪者街頭アンケート調査、アクティビティ調査、来訪車両状況調査について、8月、10月に現地調査を実施

来訪者街頭アンケート調査

内容	調査シート、ボードを使用したインタビュー形式のアンケート調査
実施日	夏季：8月26日（土） / 秋季：10月28日（土）、29日（日）
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本港 ・ 漁港の駅TOTOCO小田原 ・ 早川駅 ※秋季は、周辺店舗にもオンライン形式で来訪客へのアンケート協力を依頼



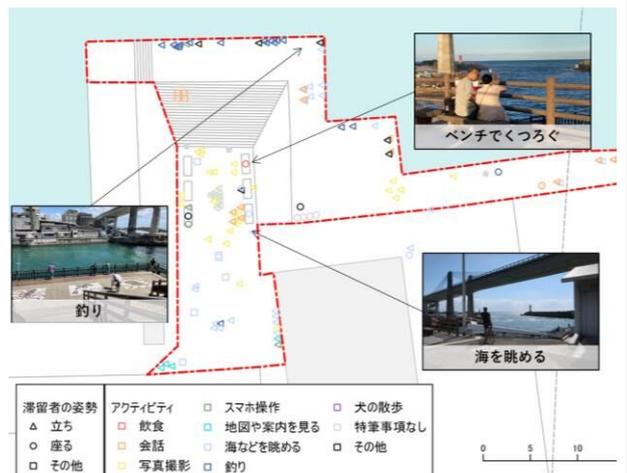
来訪車両状況調査

内容	時間帯別の来訪車両の台数をカウントすることで、地域内駐車場の利用状況を把握
実施日	夏季：8月11日（金・祝） / 秋季：10月28日（土）
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本港周辺駐車場 ・ 漁港の駅TOTOCO小田原駐車場 ・ ひととせの雪前の交差点



アクティビティ調査

内容	地域内のオープンスペースの滞留空間から、アクティビティのポテンシャルを把握
実施日	夏季：8月11日（金・祝） / 秋季：10月29日（日）
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁港の駅TOTOCO小田原多目的広場 ・ 小田原漁港フォトスポット（マンホール）



1. 来訪者街頭アンケート調査

■調査の目的

- ・早川エリアの来訪状況に加え、来訪者視点での良いところ、あると良い機能等について想いを引き出す

■調査の項目

- 早川エリアの来訪頻度
- 早川エリアの来訪目的
- 早川エリア内の目的地
- 来訪における主な交通手段
- 早川エリアの滞在時間
- 早川エリア滞在中の使用金額
- 早川エリア外の来訪先
- 早川エリアの良いと思うところ
- 早川地区のあってほしい出来事・移動手段・体験など
- 基本属性（性別・年齢・居住地・同伴者）

■調査の場所と時間

	実施日時	本港周辺	漁港の駅TOTOCO小田原	早川駅前
繁忙期 (夏季)	8月26日 10～17時	75	108	30
通常期 (秋季)	10月28,29日 10～17時	130 (周辺店舗分55含む)	53 (周辺店舗分4含む)	47
合計		205	161	77
場所等		トイレ前・店舗前 (朝食の時間帯も実施)	店舗前・多目的広場・ テトラポット周辺	改札前(帰路の来訪者 を対象)

※本港周辺は8～10時の朝食目的の来訪者にもアンケートを実施。周辺店舗は10/28～31で実施



■調査の方法

- 来訪者に聞き取り形式でアンケートを実施



小田原漁港（本港）周辺



漁港の駅TOTOCO小田原周辺



早川駅前

1-2. 回答者の基本情報

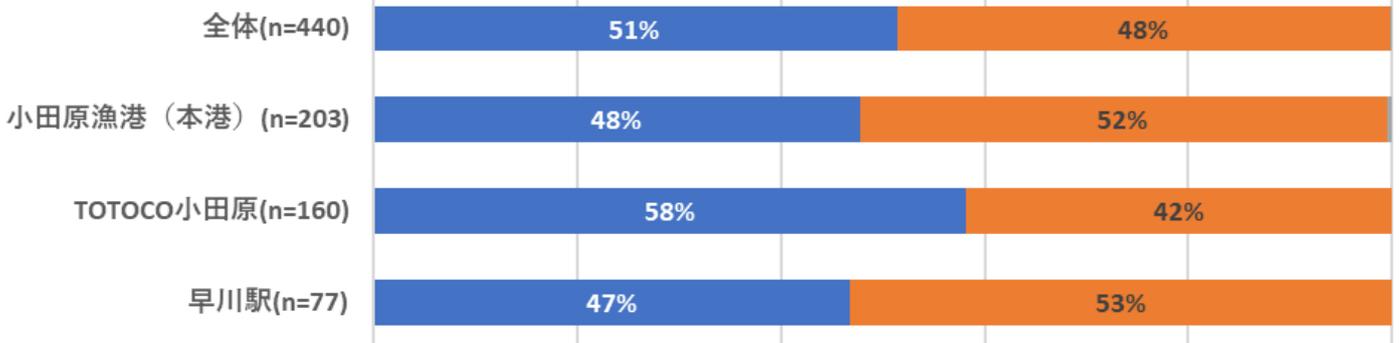
■属性（性別）

- 全体として、概ね男性・女性が半数ずつだが、漁港の駅TOTOCO小田原に関しては男性がやや多くなっている。

回答者の性別（夏・秋合計）

割合

0% 20% 40% 60% 80% 100%

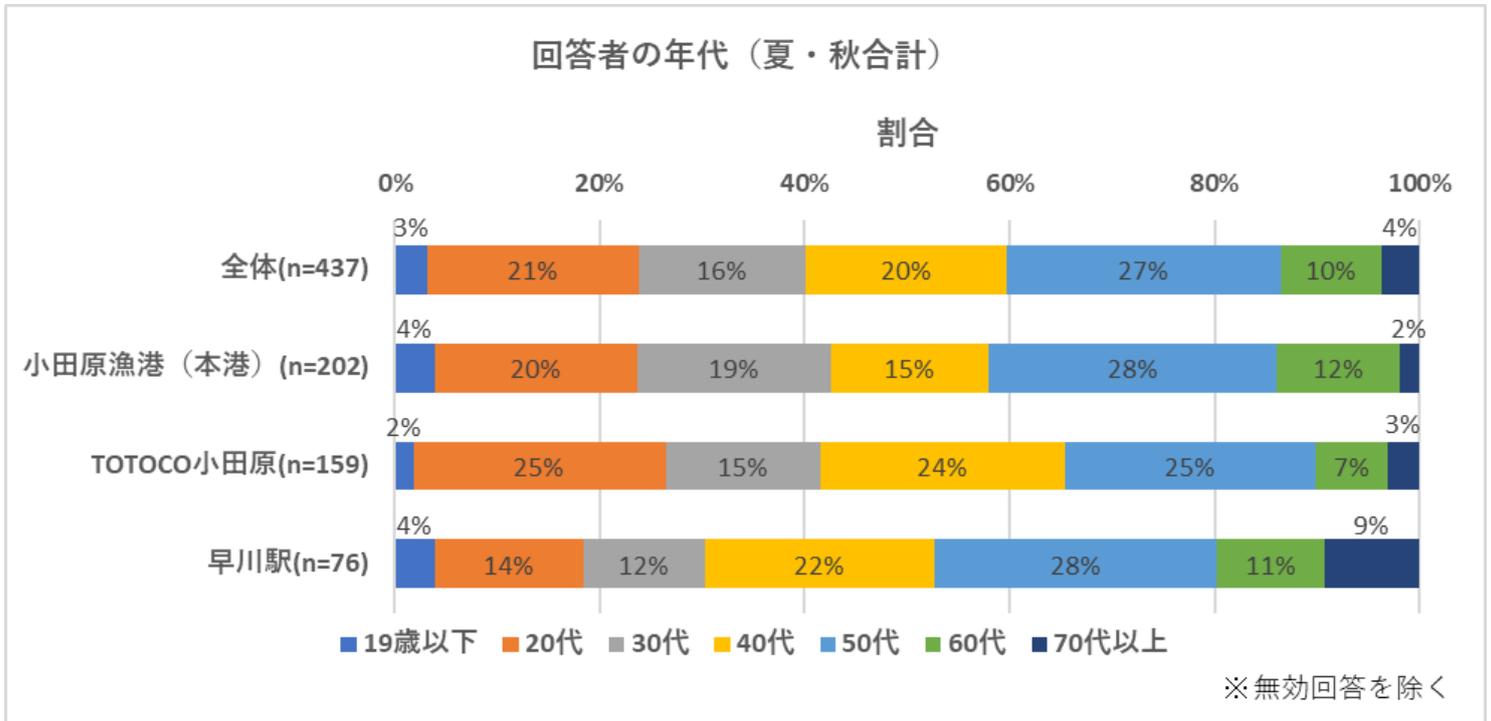


■ 男性 ■ 女性 ■ その他

※無効回答を除く

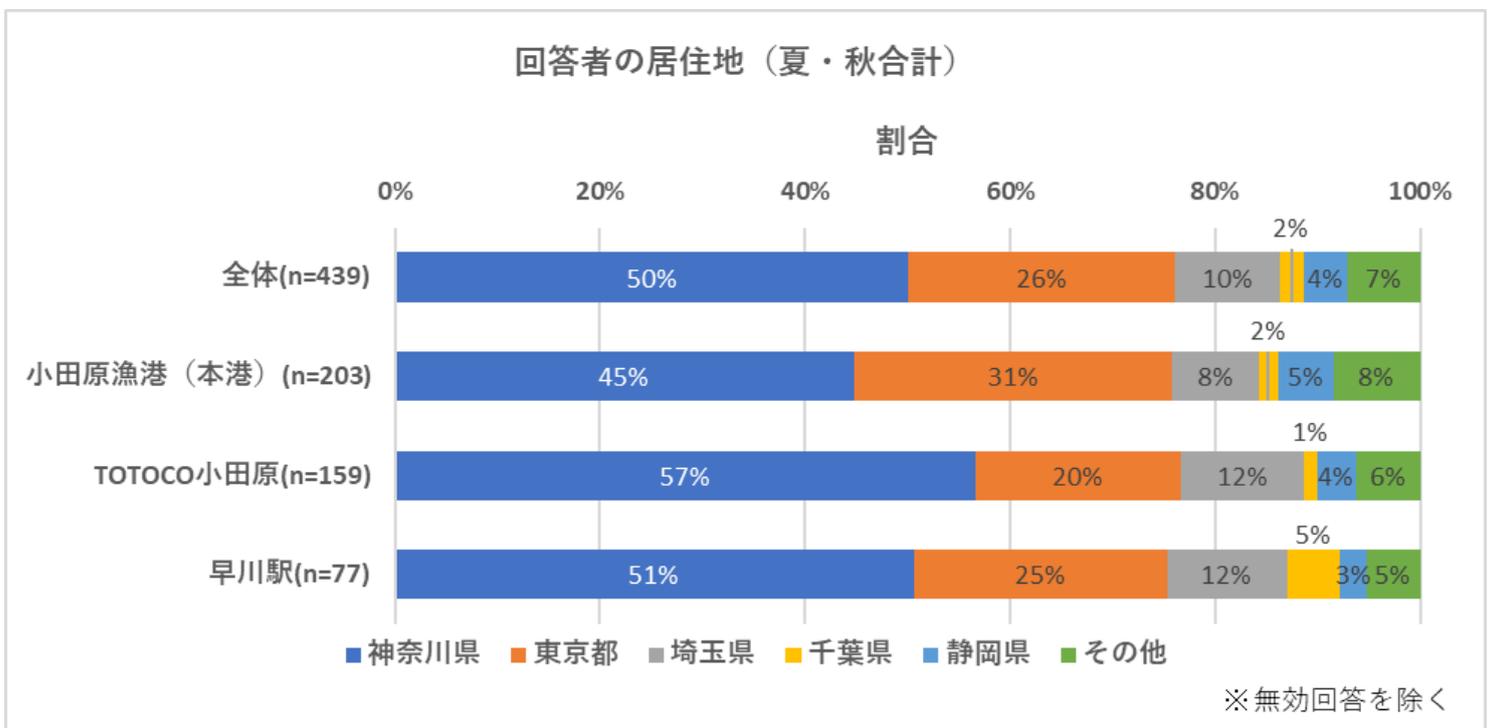
■属性（年齢）

- 全体として、「50代」が最も多く、次いで「20代」「40代」が多くなっている。
- いずれの地点においても「50代」が最も多くなっているが、TOTOCO小田原では20代も多くなっている。



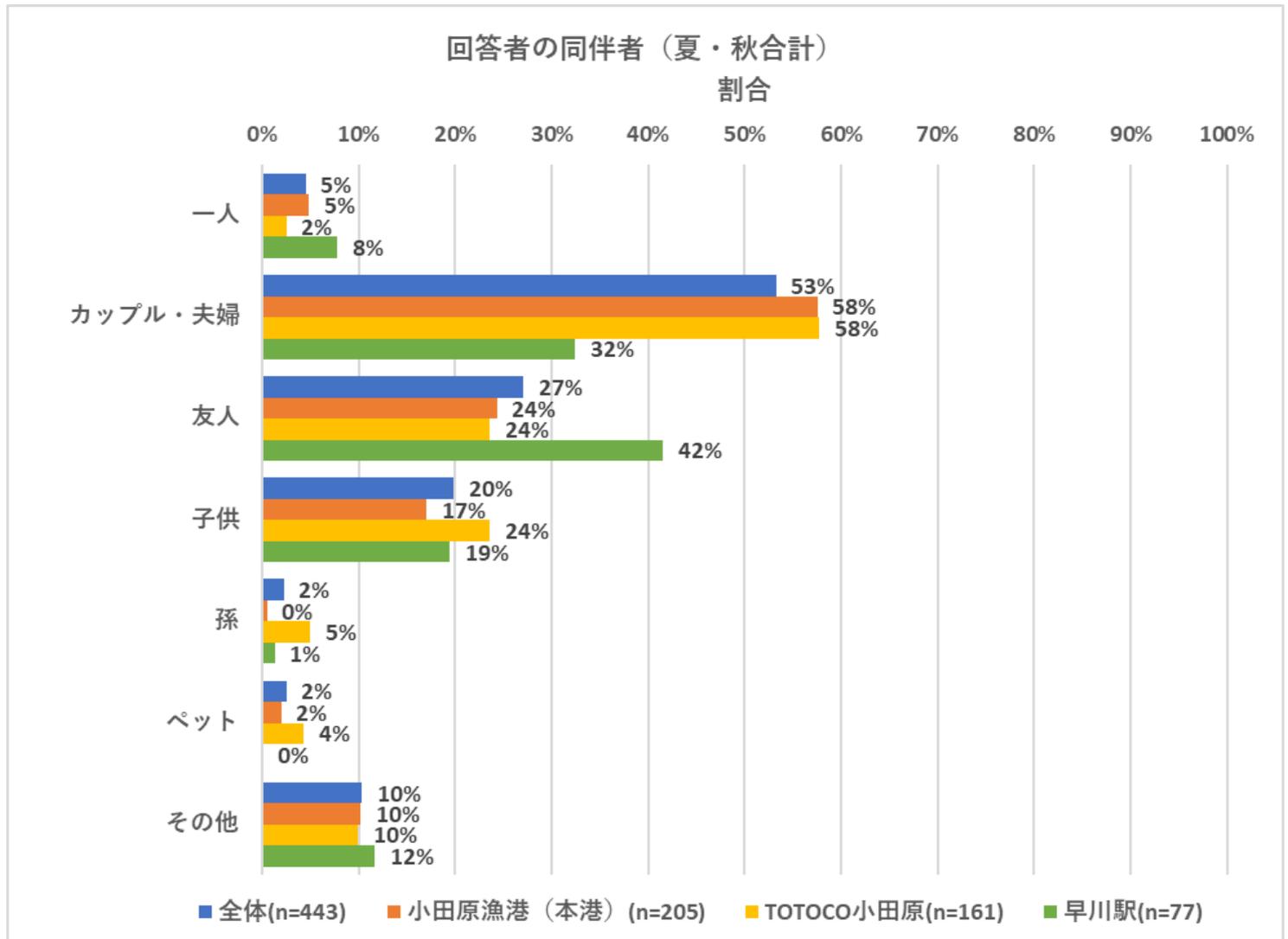
■属性（居住地）

- 全体及びいずれの地点においても「神奈川県」が半数を占めており、次いで「東京都」が多くなっている。
- 小田原漁港（本港）では、全体と比較して「東京都」の割合が少し高くなっている。
- 漁港の駅TOTOCO小田原では「神奈川県」の割合が比較的高く、6割近くを占めている。



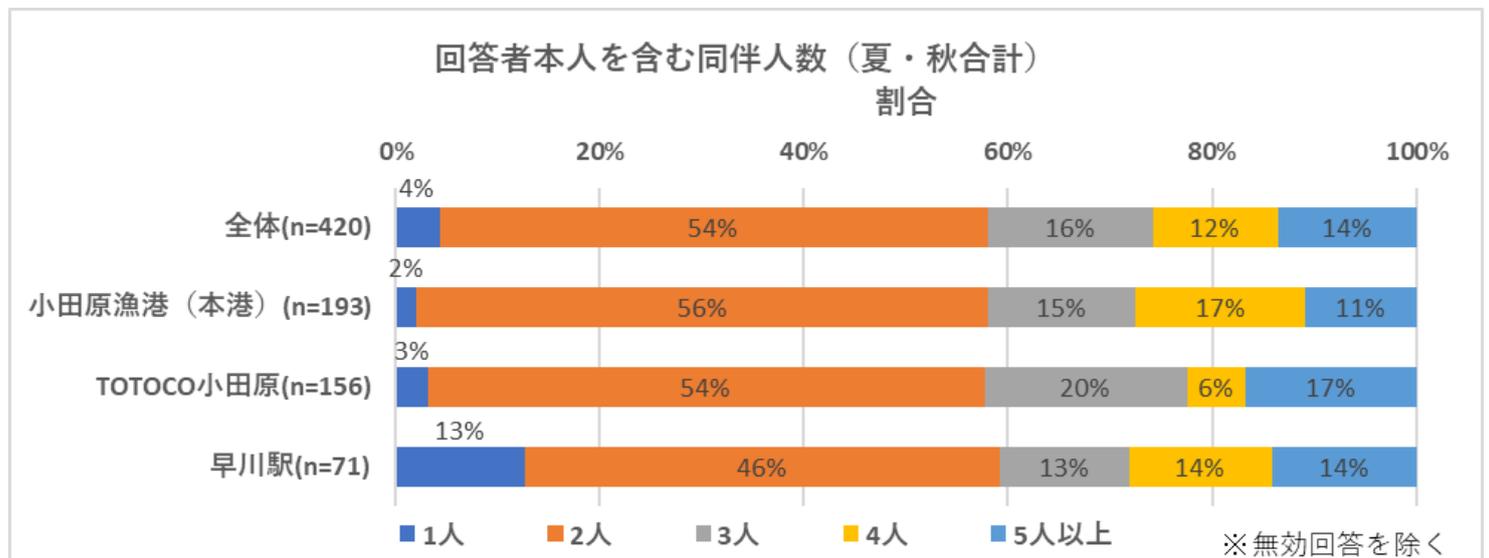
■ 同伴者

- 全体として「カップル・夫婦」が5割以上と最も多く、「友人」が3割程度みられる。
- 本港・漁港の駅TOTOCO小田原では「カップル・夫婦」が6割近くとなっており、早川駅では「友人」が4割程度で最も多くなっている。



■ 同伴人数

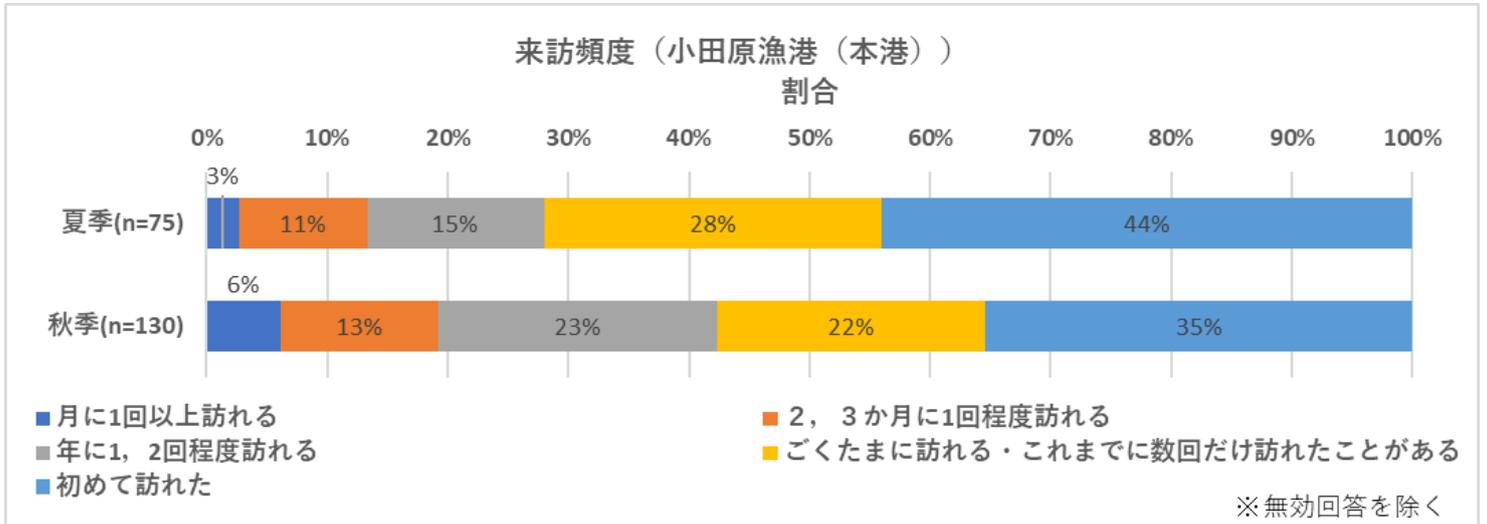
- 全体として「2人」が半数以上を占めている。
- 地点別で見ても、いずれの場所でも「2人」を占める割合が最も多くなっている。



小田原漁港（本港）の傾向

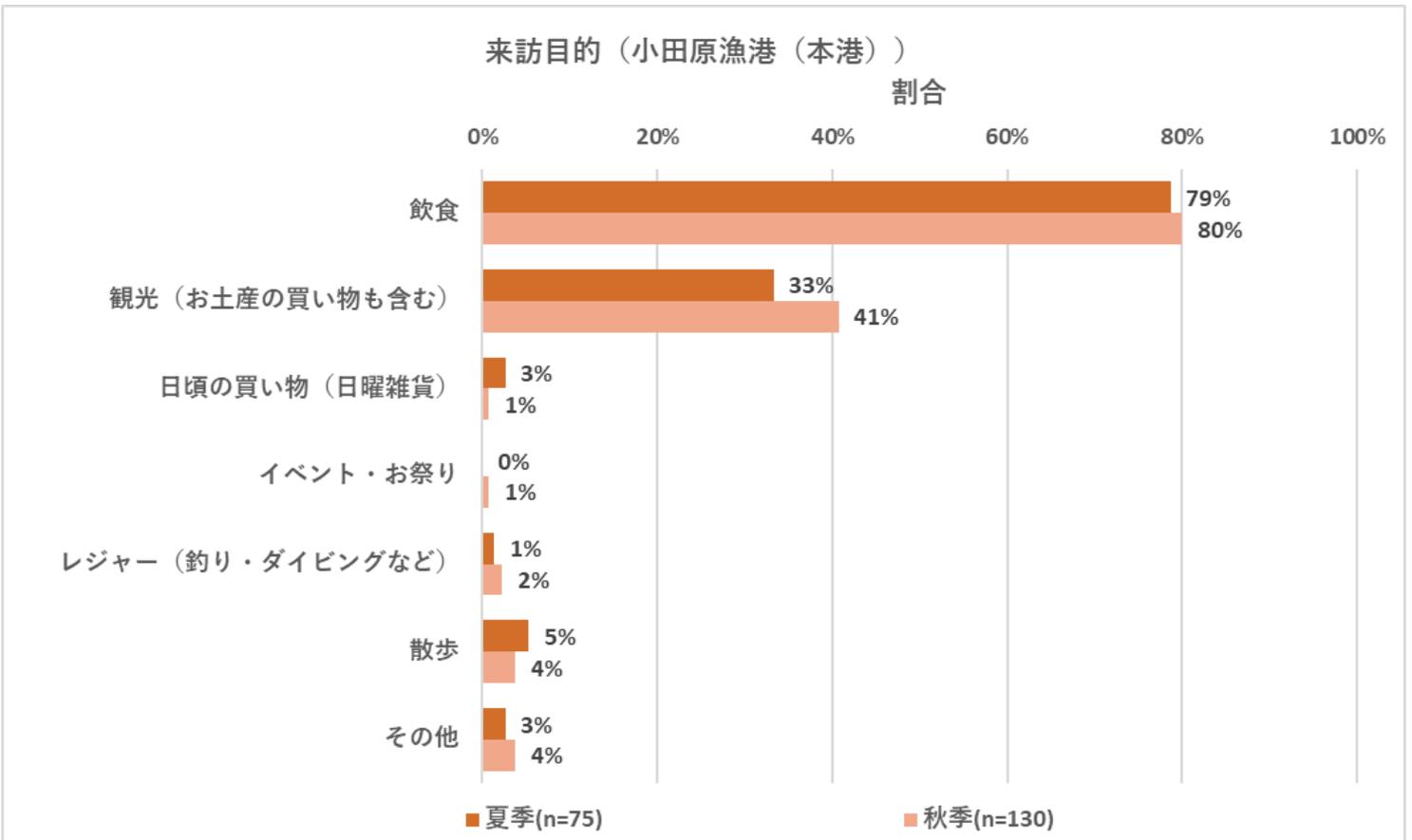
■ 訪問頻度

- 夏季・秋季ともに「初めて訪れた」が最も多くなっている。
- 秋季の方が、年に1,2回以上訪れる割合が高くなっている。



■ 来訪目的

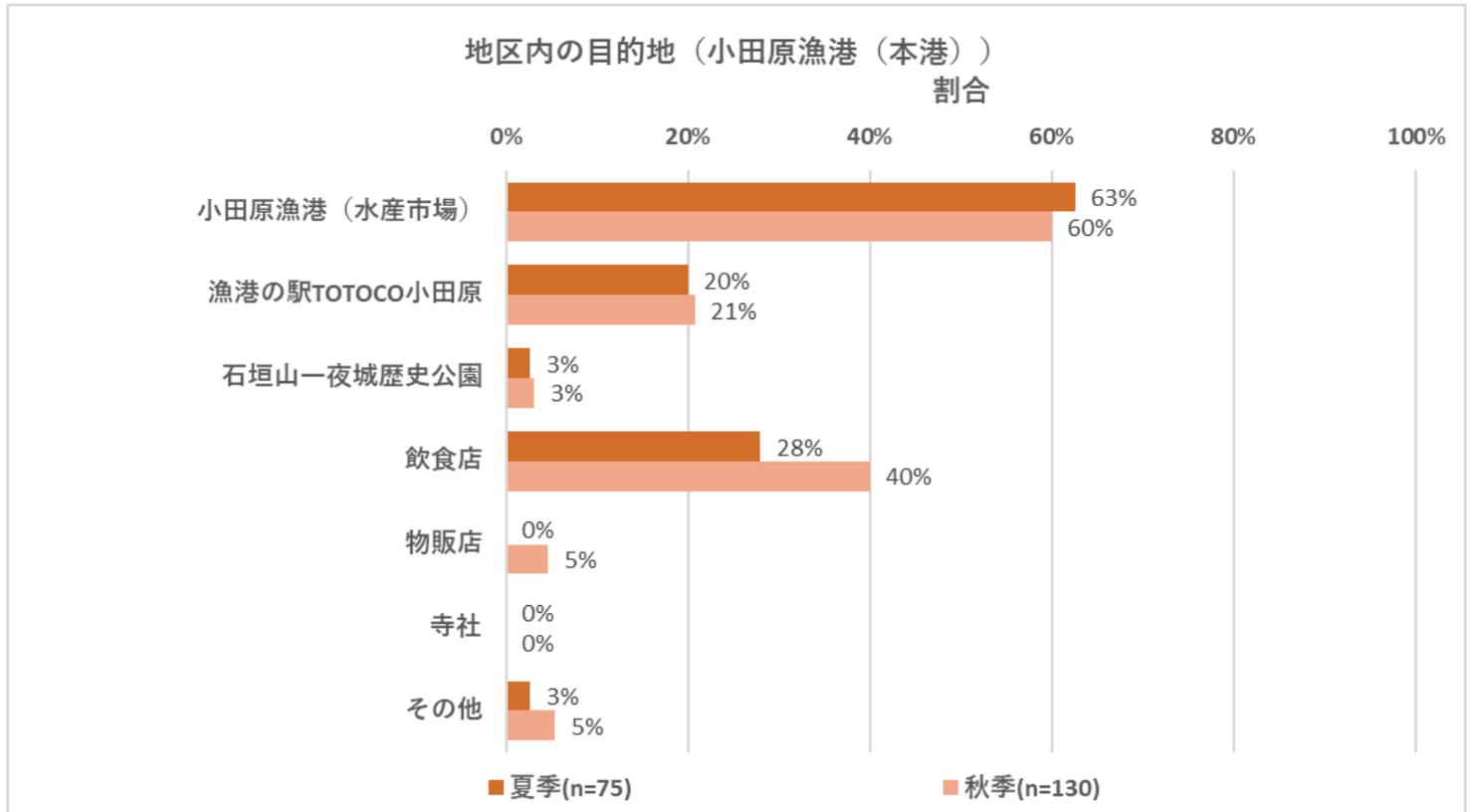
- 夏季・秋季ともに「飲食」が最も多く、次いで「観光（お土産の買い物も含む）」が多くなっている。
- 上記以外の目的は、いずれも10%未満となっている。



小田原漁港（本港）の傾向

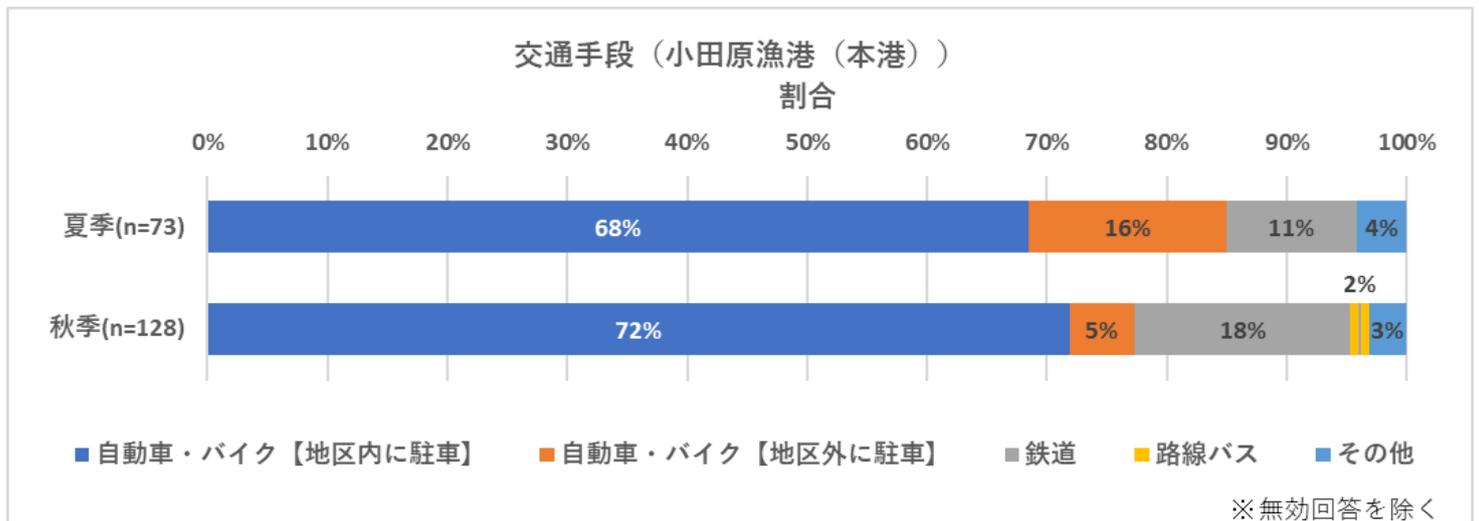
■目的地

- 夏季・秋季ともに「小田原漁港（水産市場）」が最も多く、次いで「飲食店」が多くなっている。
- 秋季の方が、「飲食店」を目的地としている割合が高くなっている。
- 夏季・秋季ともに「漁港の駅TOTOCO小田原」への往来は2割程度見られ、それ以外の目的地は10%未満となっている。



■交通手段

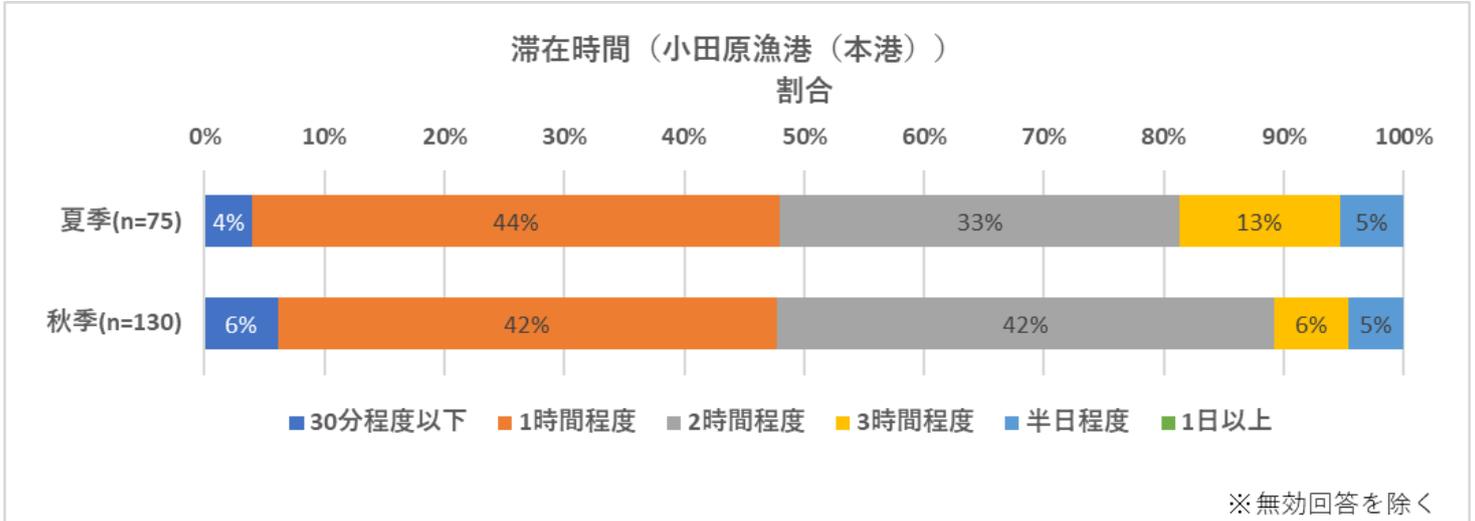
- 夏季・秋季ともに「自動車・バイク【地区内に駐車】」が7割近くと最も多くなっている。次いで、夏季は「自動車・バイク【地区外に駐車】」が多く、秋季は「鉄道」が多くなっている。



小田原漁港（本港）の傾向

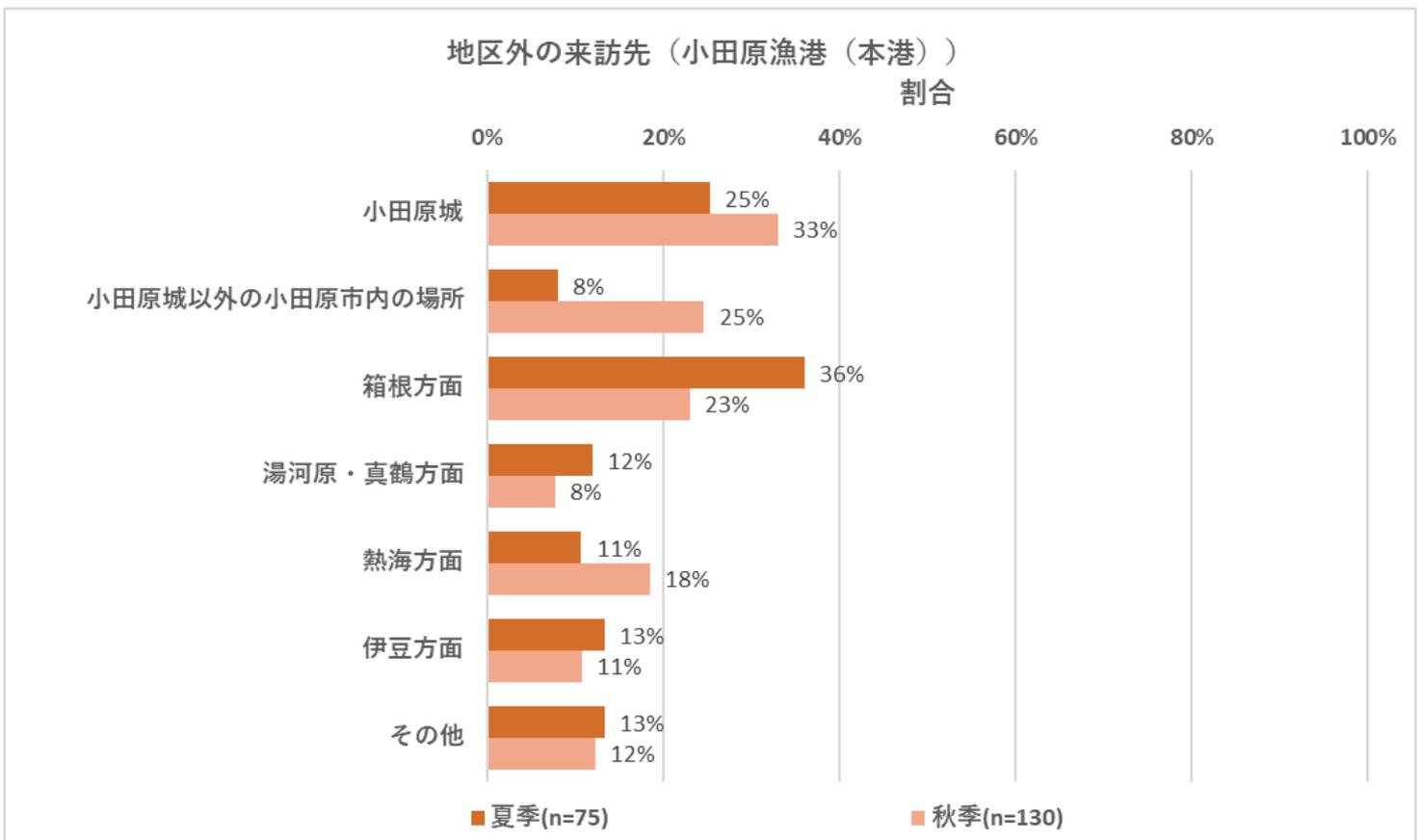
■滞在時間

- 夏季・秋季ともに1～2時間程度の滞在が多くなっており、特に夏季は1時間程度、秋季は時間程度の割合が高くなる。



■地区外の来訪先

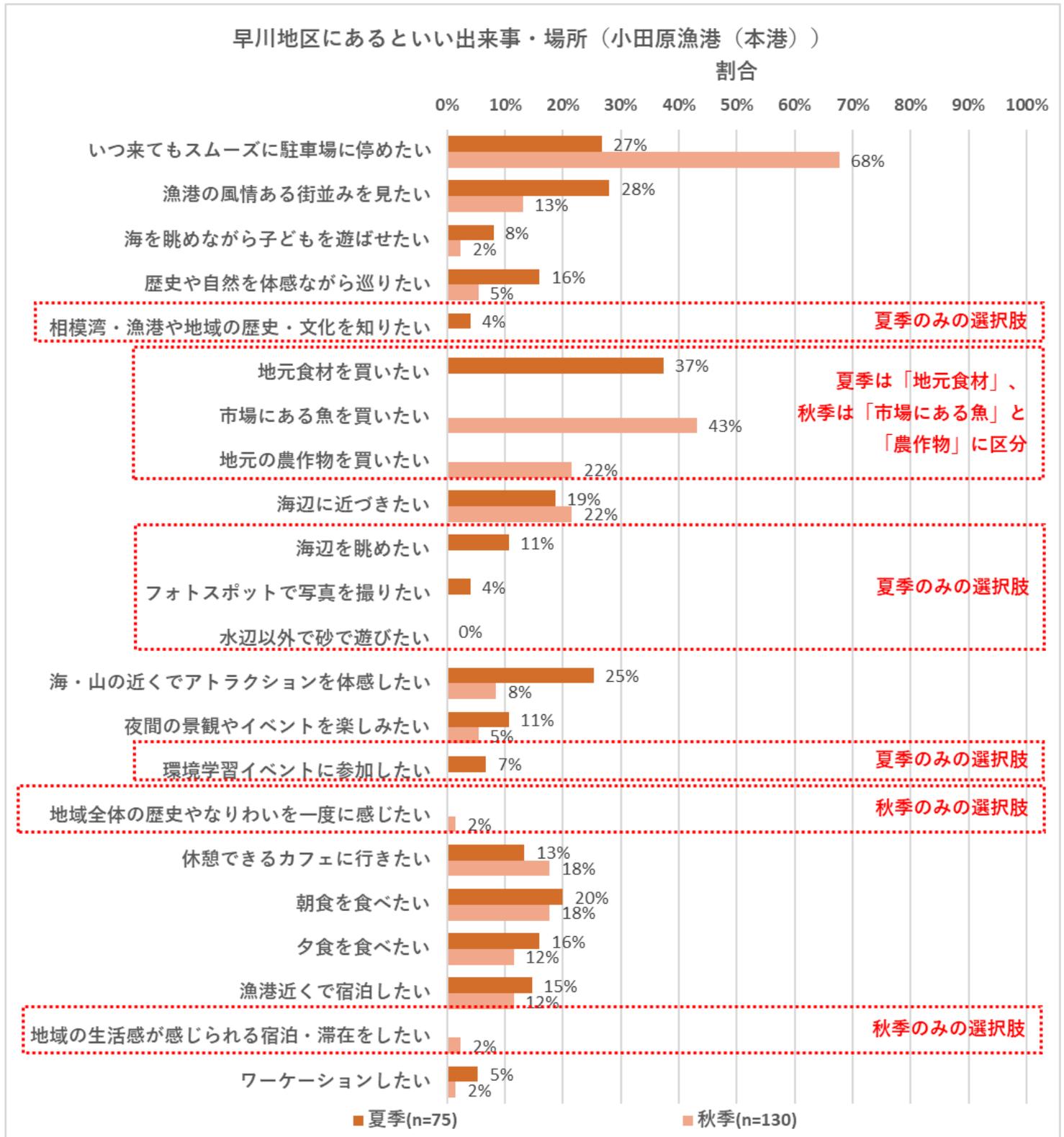
- 夏季は「箱根方面」が最も多く、次いで「小田原城」が多くなっている。
- 秋季は「小田原城」が最も多く、次いで「小田原城以外の小田原市内の場所」が多くなっており、市内の来訪先への往来が多くなっている。
- 湯河原・真鶴方面、箱根方面、伊豆方面は、夏季・秋季ともにいずれも10～20%程度となっている。



小田原漁港（本港）の傾向

■早川地区にあるといい出来事・場所

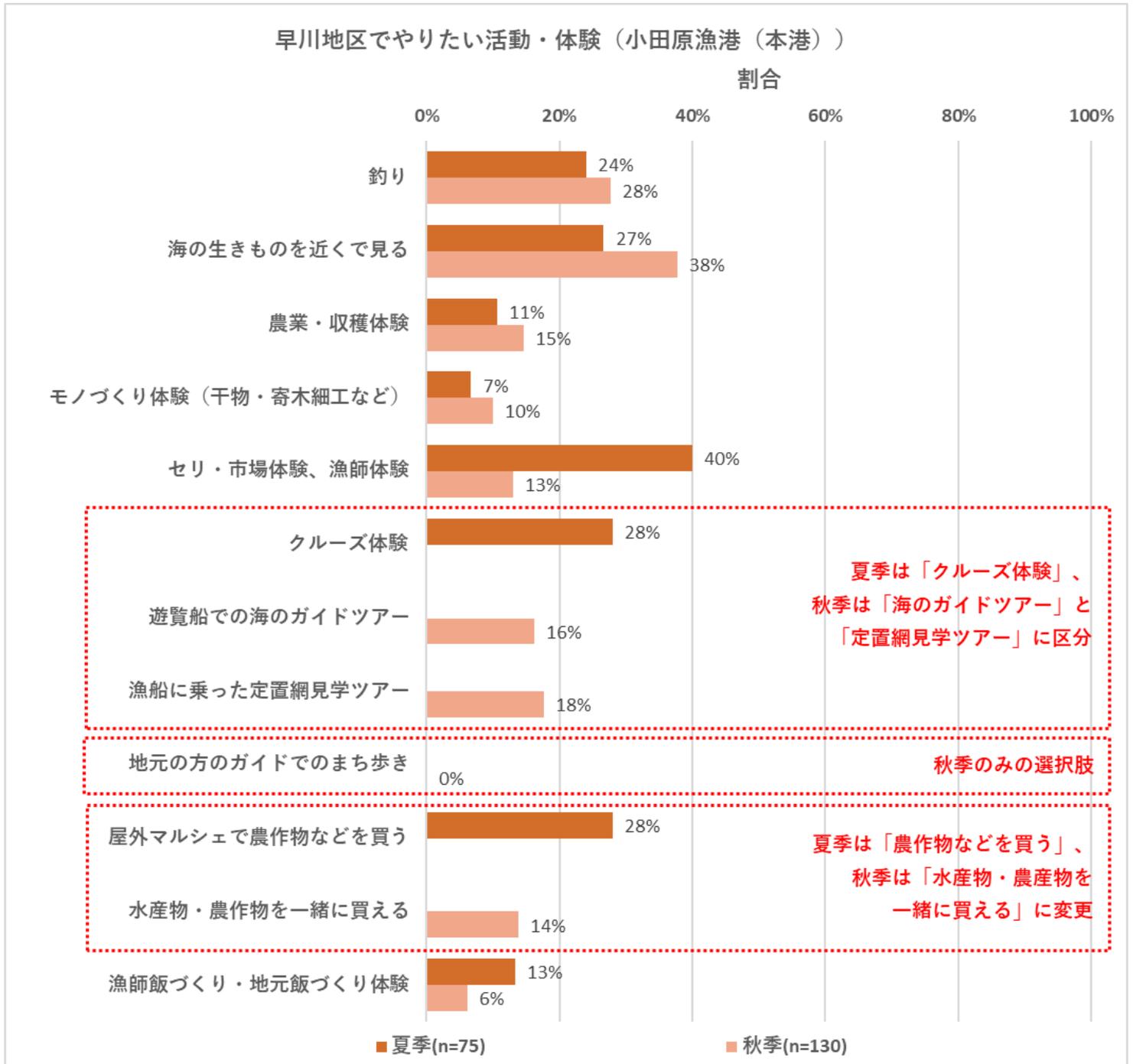
- 夏季は「地元食材を買いたい」のニーズが最も高く、次いで「漁港の風情ある街並み」や「スムーズの駐車場に停めたい」のニーズが高くなっている。
- 秋季は「スムーズの駐車場に停めたい」のニーズが最も高く、次いで「市場にある魚を買いたい」のニーズが高くなっている。
- 夏季・秋季共通して、地元食材の購入とスムーズな駐車に対するニーズの高さが見られた。



小田原漁港（本港）の傾向

■早川地区でやりたい活動・体験

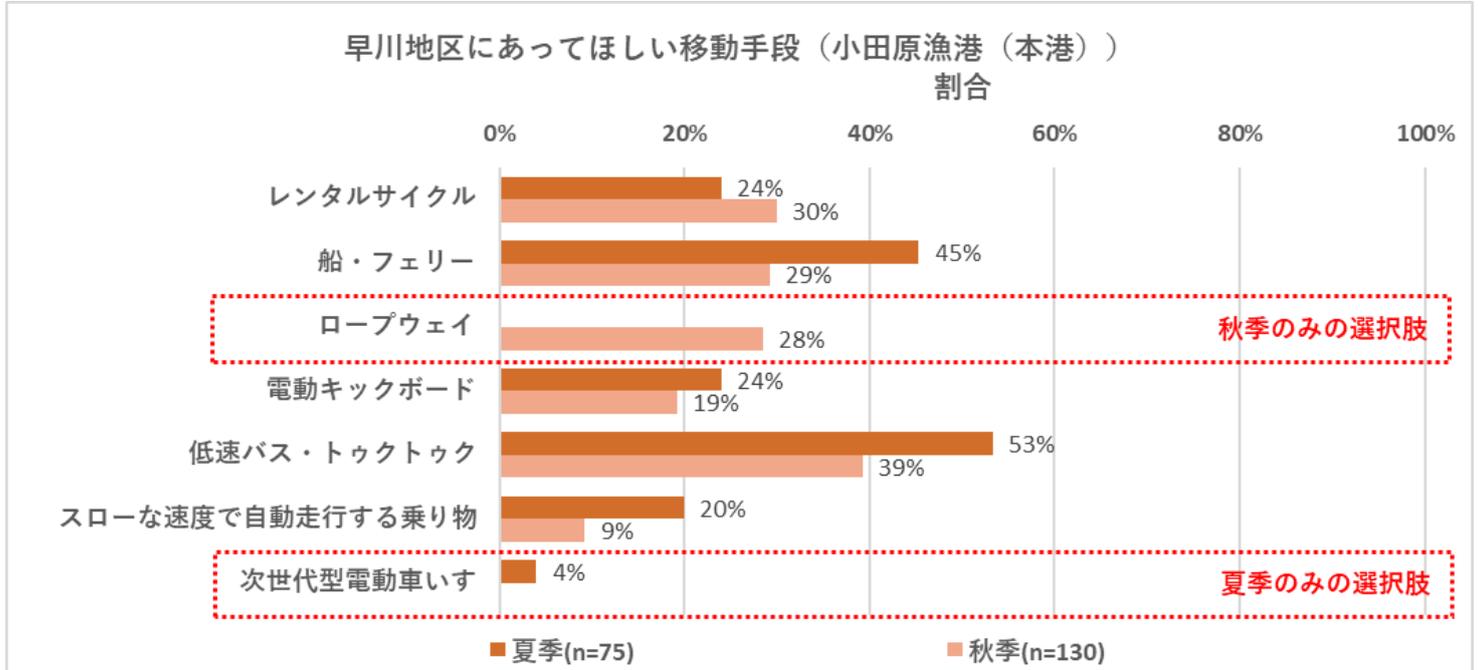
- 夏季は「セリ・市場体験、漁師体験」のニーズが最も高く、次いで「クルーズ体験」や「屋外マルシェで農作物などを買う」のニーズが高くなっている。
- 秋季は「海の生きものを近くで見る」のニーズが最も高く、次いで「釣り」のニーズが高くなっている。



小田原漁港（本港）の傾向

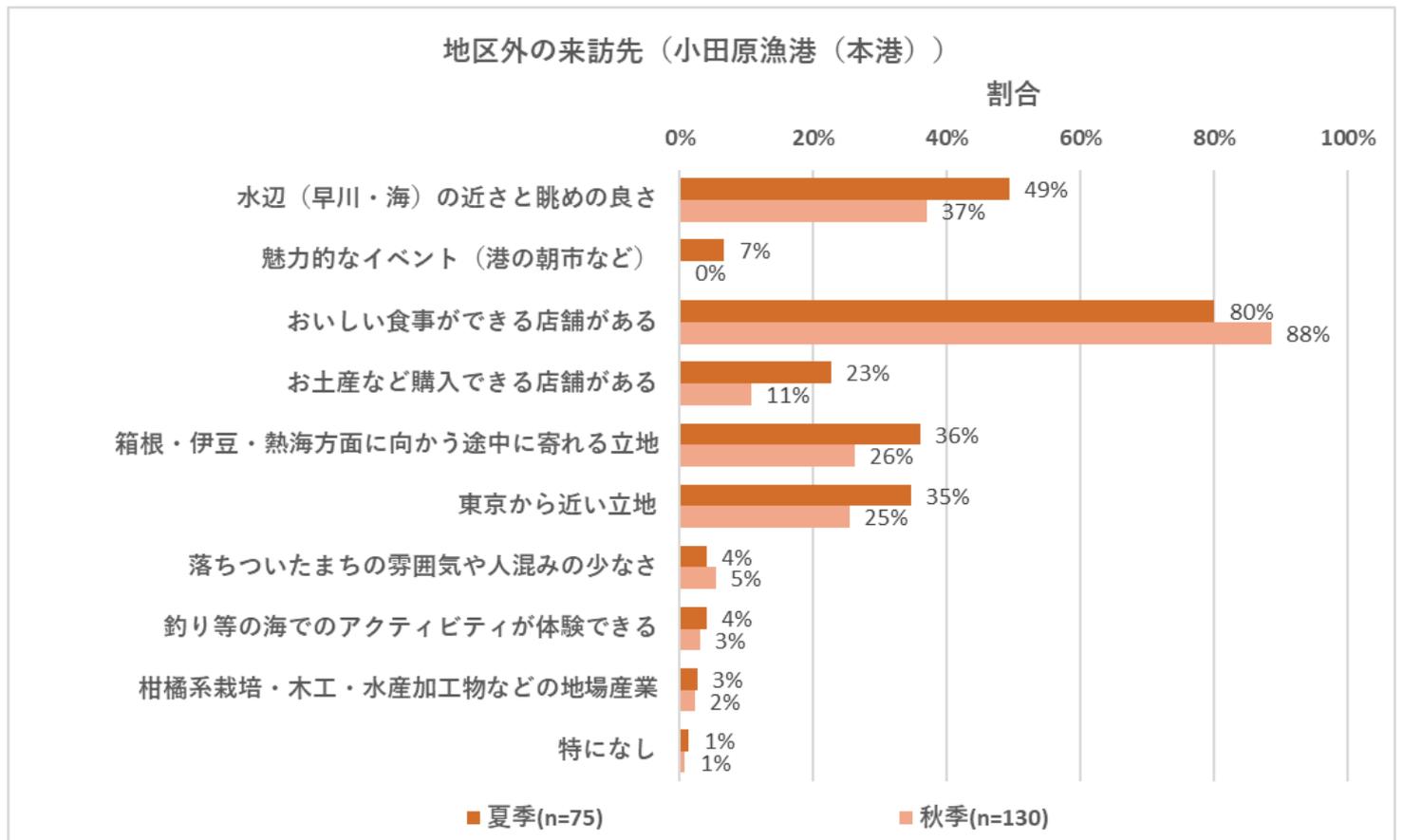
■早川地区にあってほしい移動手段

- 夏季・秋季ともに「低速バス・トゥクトゥク」のニーズが最も高くなっている。
- 次いで、夏季は「船・フェリー」のニーズが高く、秋季は「レンタサイクル」「船・フェリー」「ロープウェイ」のニーズが高くなっている。



■早川の魅力

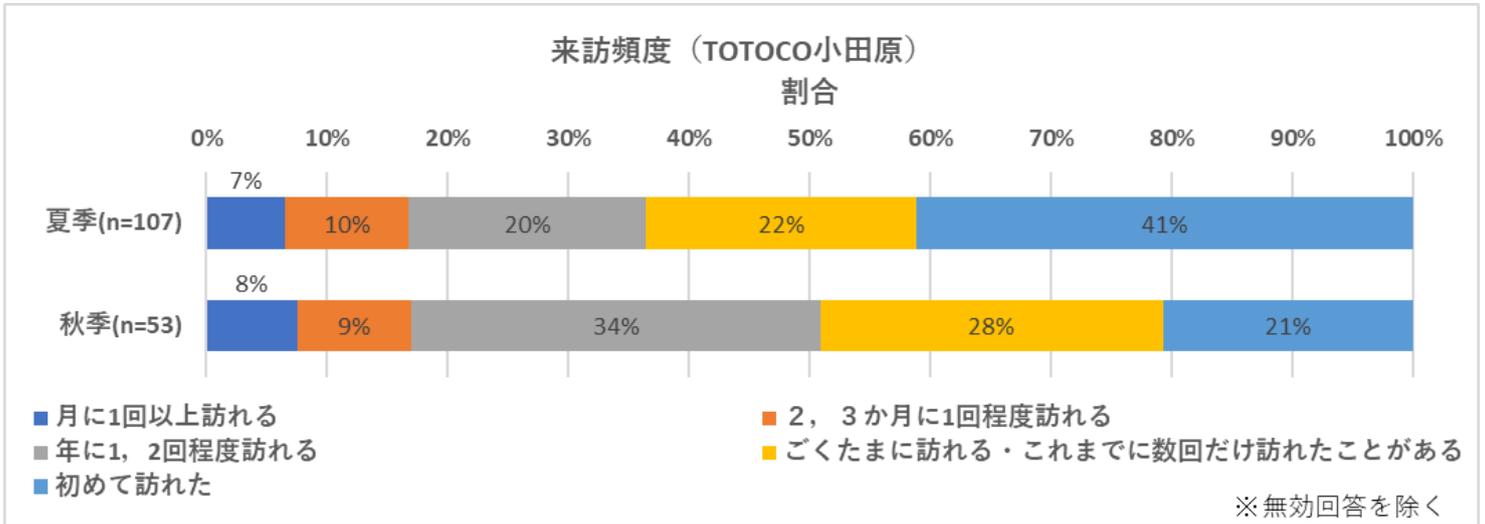
- 夏季・秋季ともに「おいしい食事ができる店舗」が非常に多くなっている。次いで「水辺の近さと眺めの良さ」「箱根・伊豆・熱海方面に向かう途中に寄れる立地」が多くなっている。



漁港の駅TOTOCO小田原の傾向

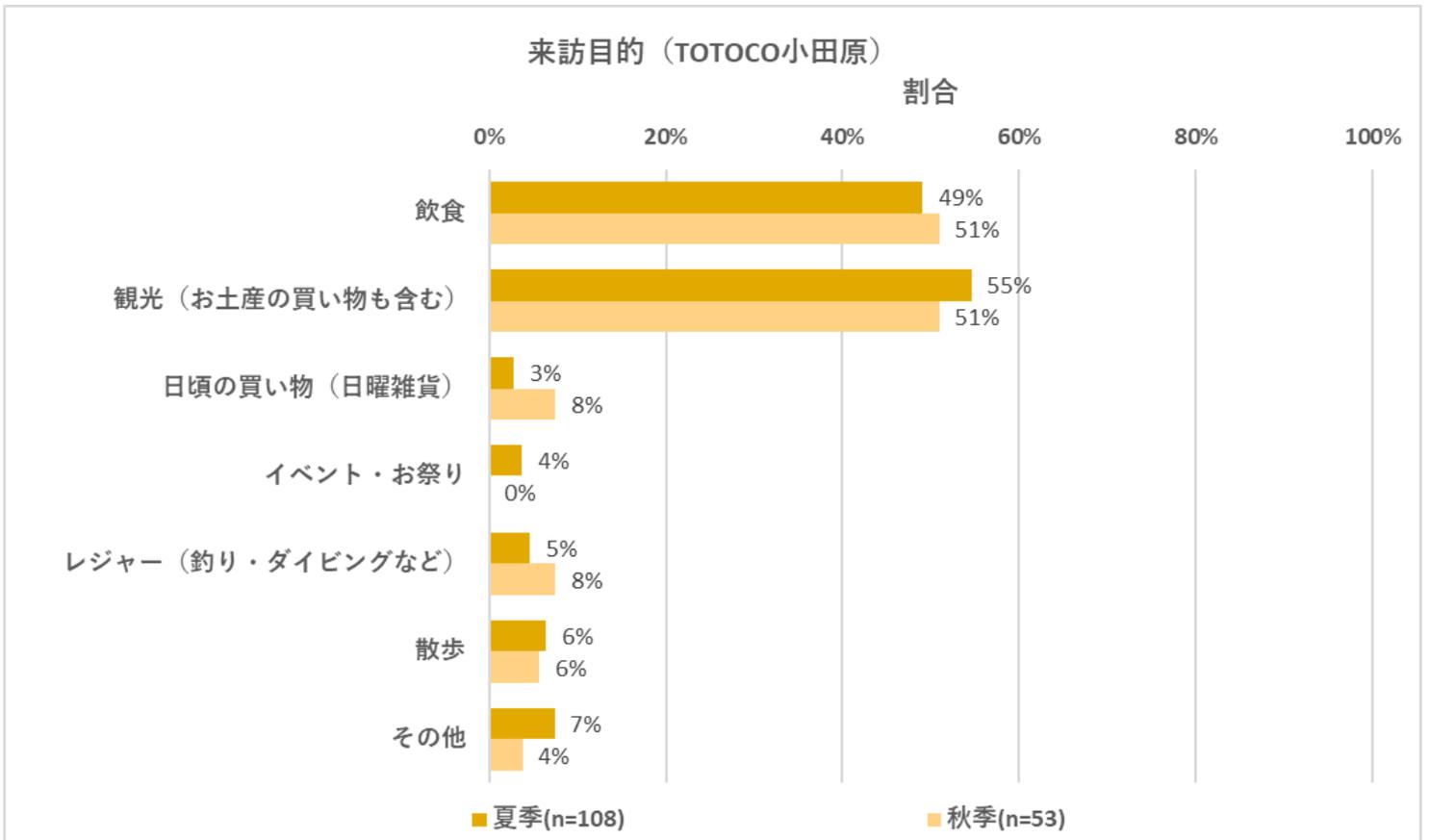
■訪問頻度

- 夏季は「初めて訪れた」が最も多く、秋季は「年に1,2回程度訪れる」「ごくたまに訪れる・これまでに数回だけ訪れたことがある」が多くなっている。



■来訪目的

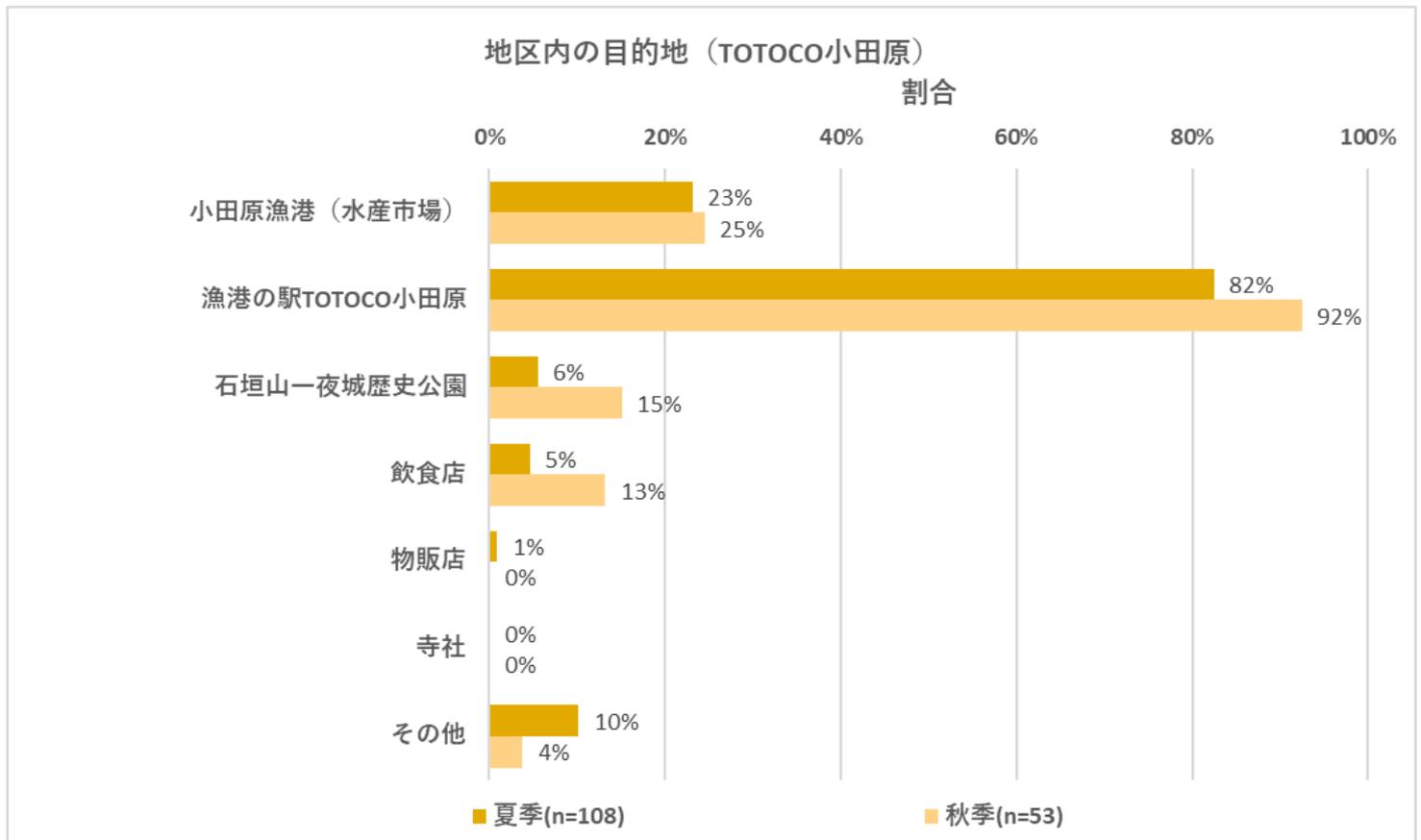
- 夏季・秋季ともに「飲食」と「観光（お土産の買い物も含む）」が多くなっており、夏季の方が若干「観光（お土産の買い物も含む）」の割合が高くなっている。
- 上記以外の目的は、いずれも10%未満となっている。



漁港の駅TOTOCO小田原の傾向

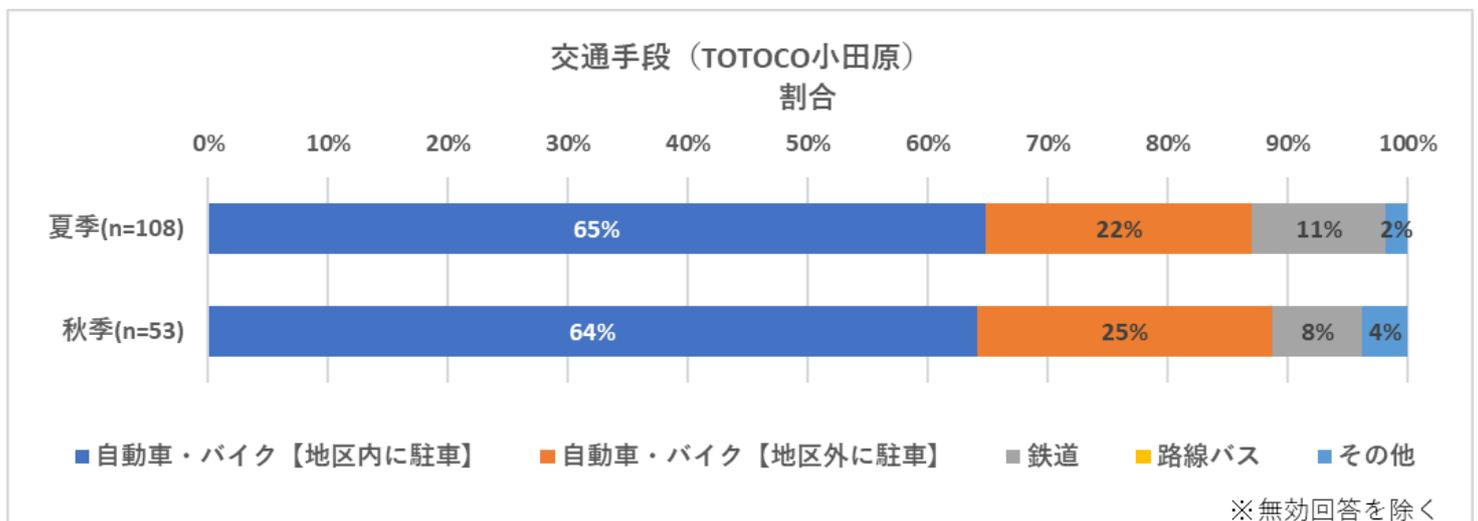
■目的地

- 夏季・秋季ともに「漁港の駅TOTOCO小田原」への来訪がほとんどとなっている。
- 夏季・秋季ともに「小田原漁港（水産市場）」の往来は2割程度見られ、それ以外の目的地は10%程度となっている。



■交通手段

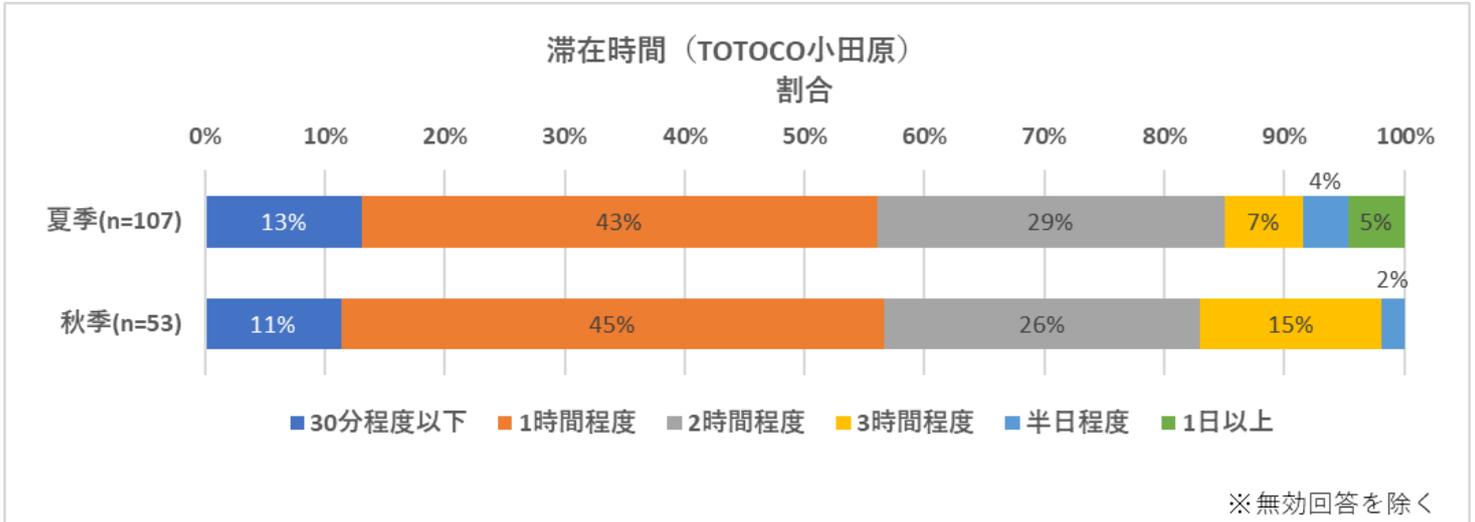
- 夏季・秋季ともに「自動車・バイク【地区内に駐車】」が6割以上と最も多くなっており、次いで「自動車・バイク【地区外に駐車】」が多くなっている。
- 「鉄道」は、夏季・秋季ともに10%となっている。



漁港の駅TOTOCO小田原の傾向

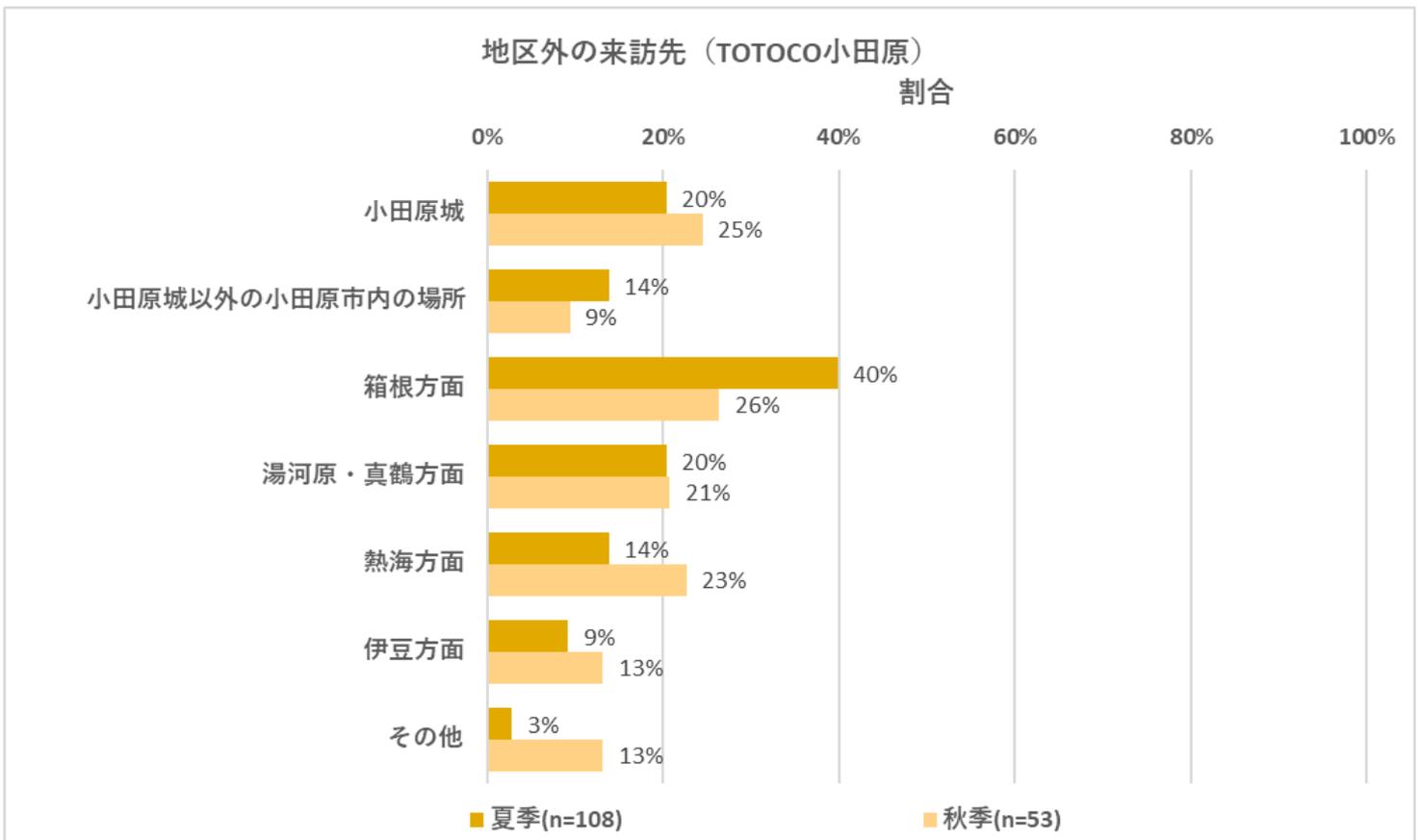
■滞在時間

- 夏季・秋季ともに1～2時間程度の滞在が多くなっている。また、30分程度以下の来訪も10%程度見られる。
- 秋季は、夏季に比べて3時間程度の来訪の割合が高くなっている。



■地区外の来訪先

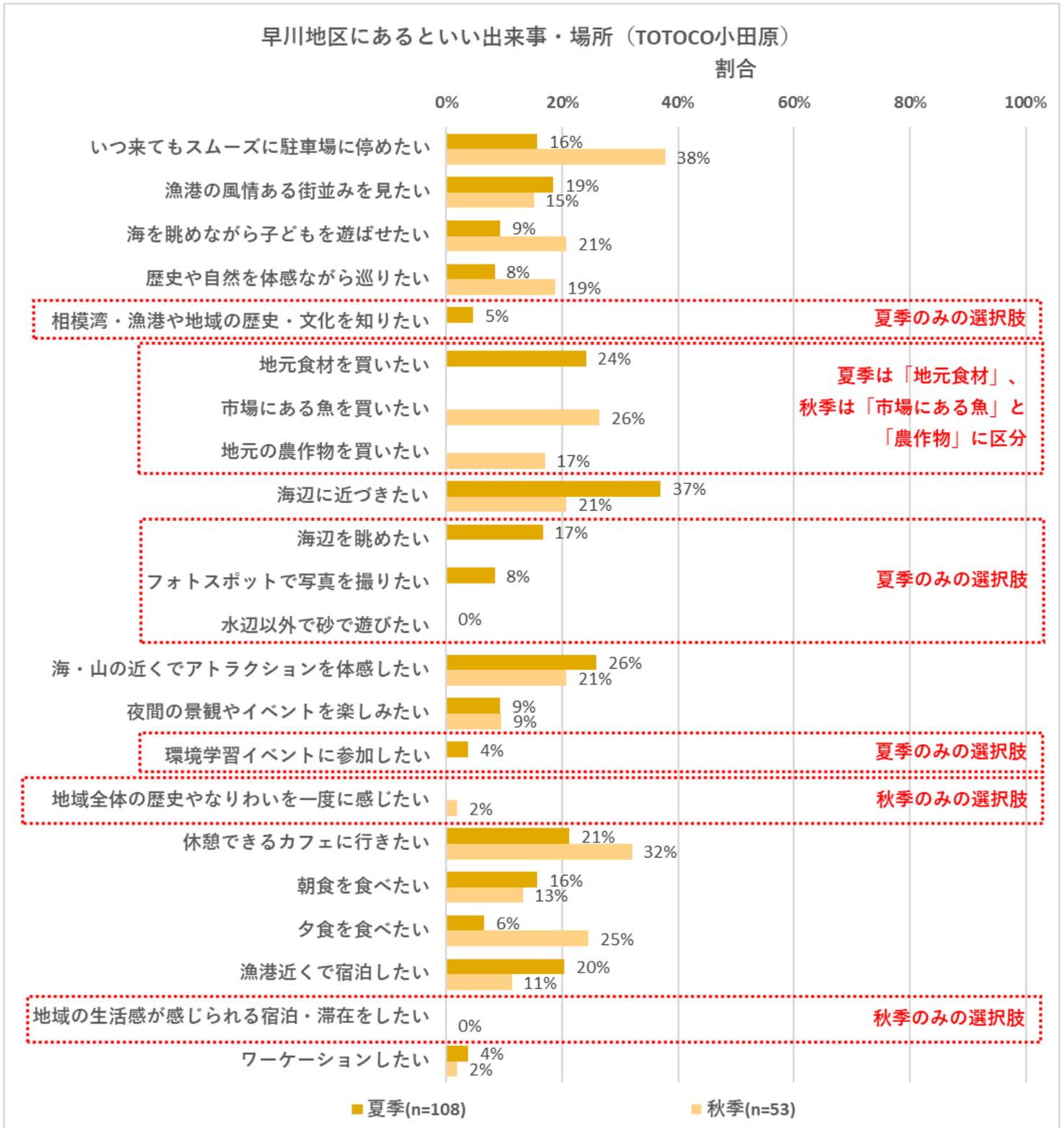
- 夏季・秋季ともに「箱根方面」が最も多くなっているが、夏季は「箱根方面」への集中が多いのに比べて、秋季は「小田原城」「熱海方面」「湯河原・真鶴方面」も同程度の来訪が見られる。
- 「小田原城以外の小田原市内の場所」への来訪は10%程度となっている。



漁港の駅TOTOCO小田原の傾向

■早川地区にあるといい出来事・場所

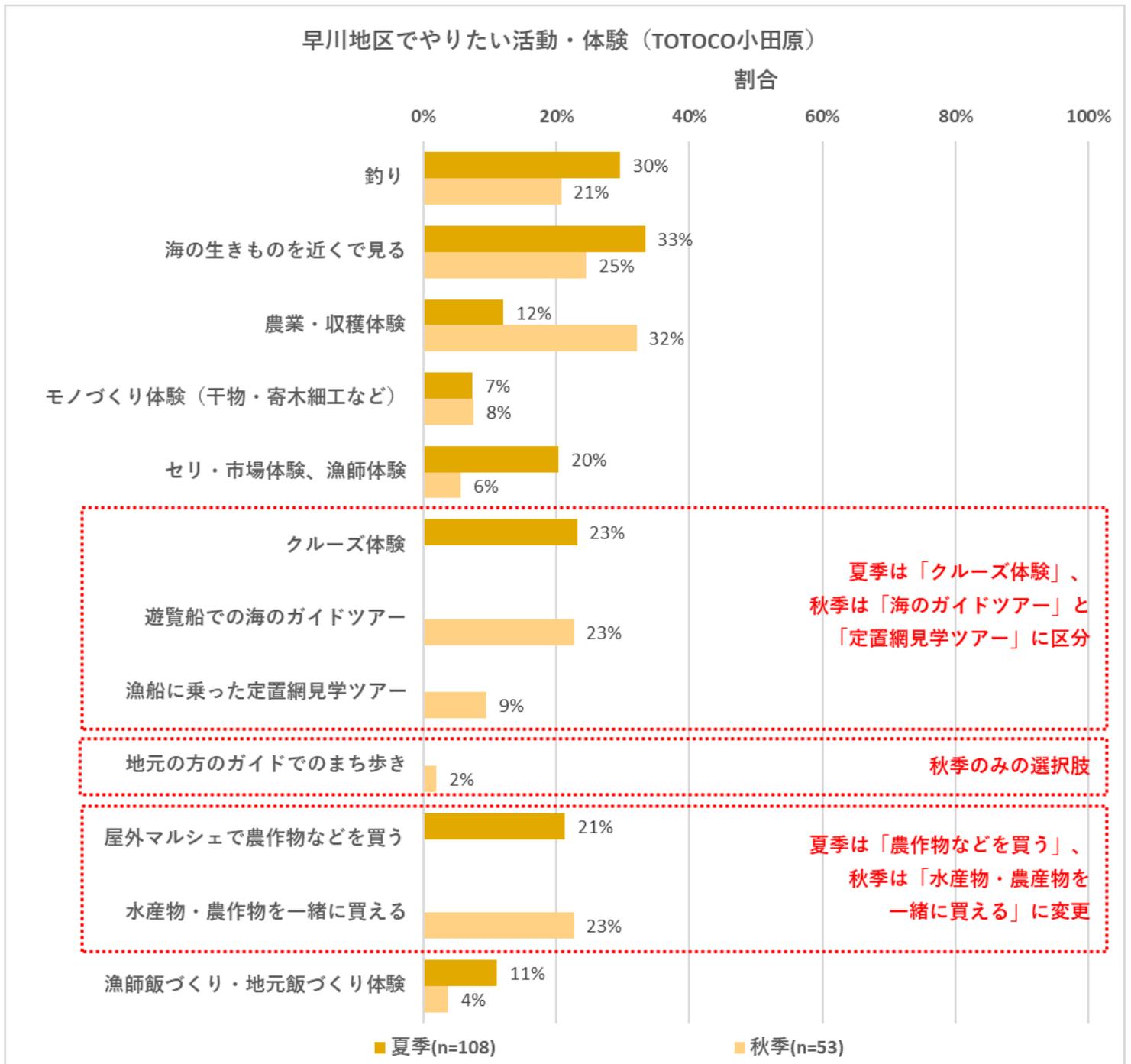
- 夏季は「海辺に近づきたい」のニーズが最も高く、次いで「海・山でのアトラクションを体感したい」や「地元食材を買いたい」のニーズが高くなっている。
- 秋季は「スムーズの駐車場に停めたい」のニーズが最も高く、次いで「休憩できるカフェに行きたい」や「市場にある魚を買いたい」のニーズが高くなっている。



漁港の駅TOTOCO小田原の傾向

■早川地区でやりたい活動・体験

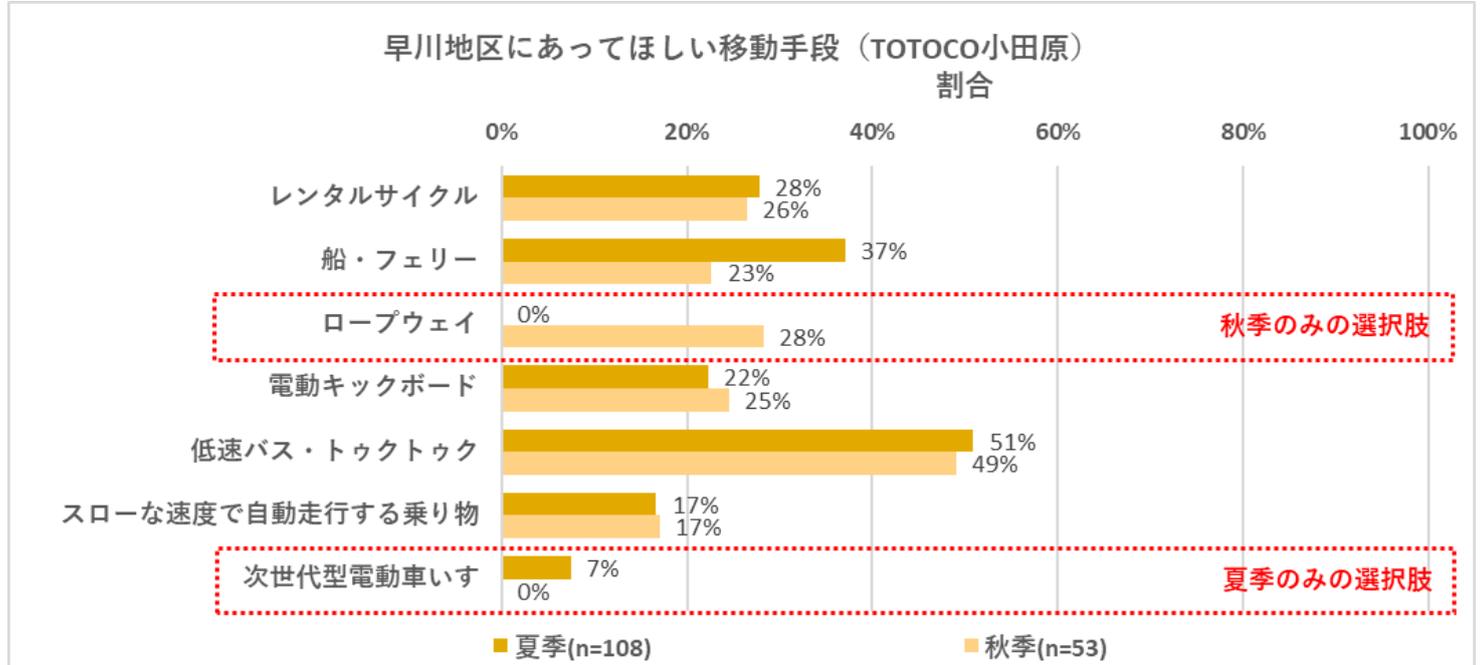
- 夏季は「海の生きものを近くで見る」のニーズが最も高く、次いで「釣り」のニーズが高くなっている。
- 秋季は「農業・収穫体験」のニーズが最も高く、次いで「海の生きものを近くで見る」のニーズが高くなっている。
- 夏季・秋季共通して、「海の生きものを近くで見る」が上位に挙がっている。



漁港の駅TOTOCO小田原の傾向

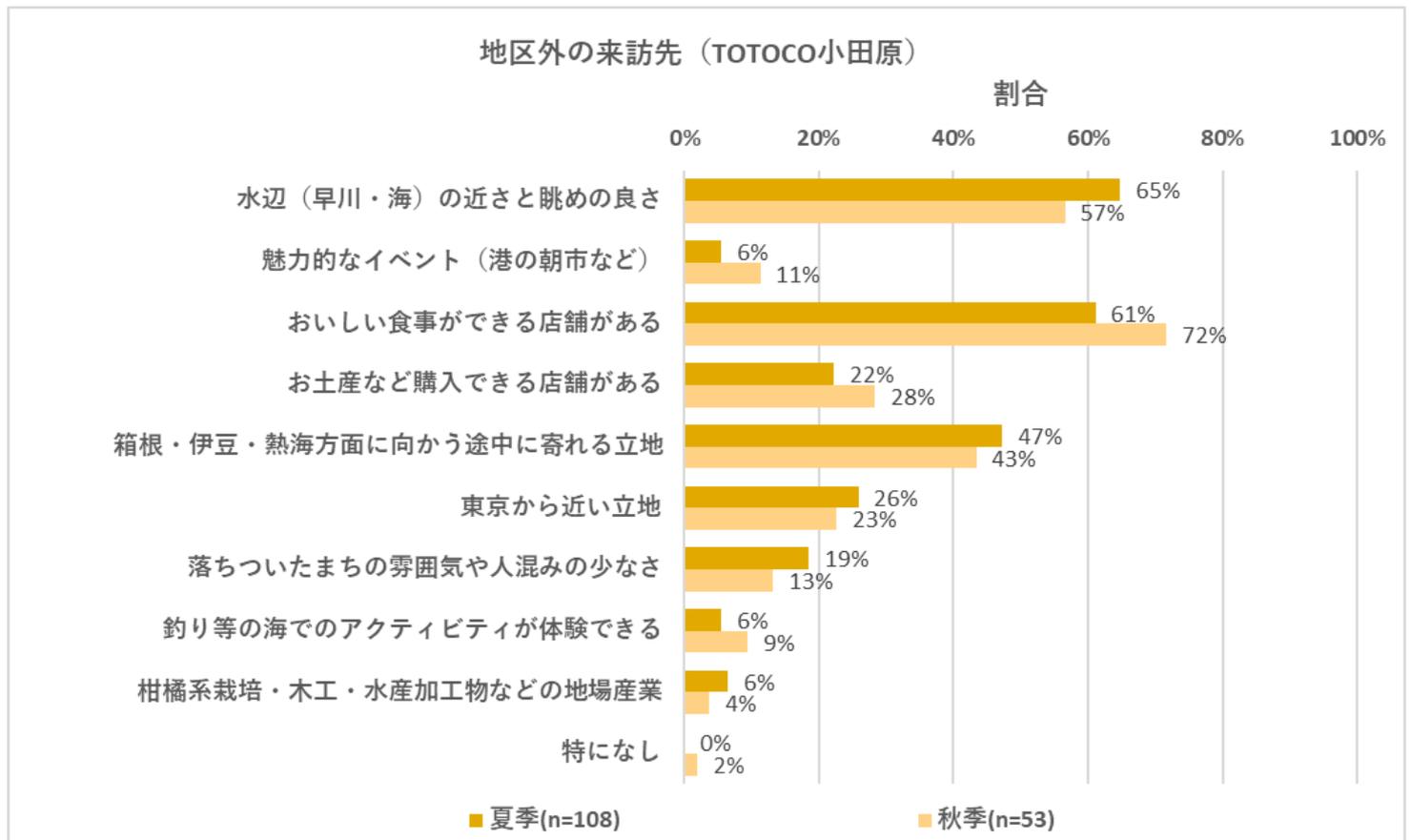
■早川地区にあってほしい移動手段

- 夏季・秋季ともに「低速バス・トゥクトゥク」のニーズが最も高くなっている。
- 次いで、夏季は「船・フェリー」のニーズが高く、秋季は「ロープウェイ」「レンタルサイクル」「電動キックボード」のニーズが高くなっている。



■早川の魅力

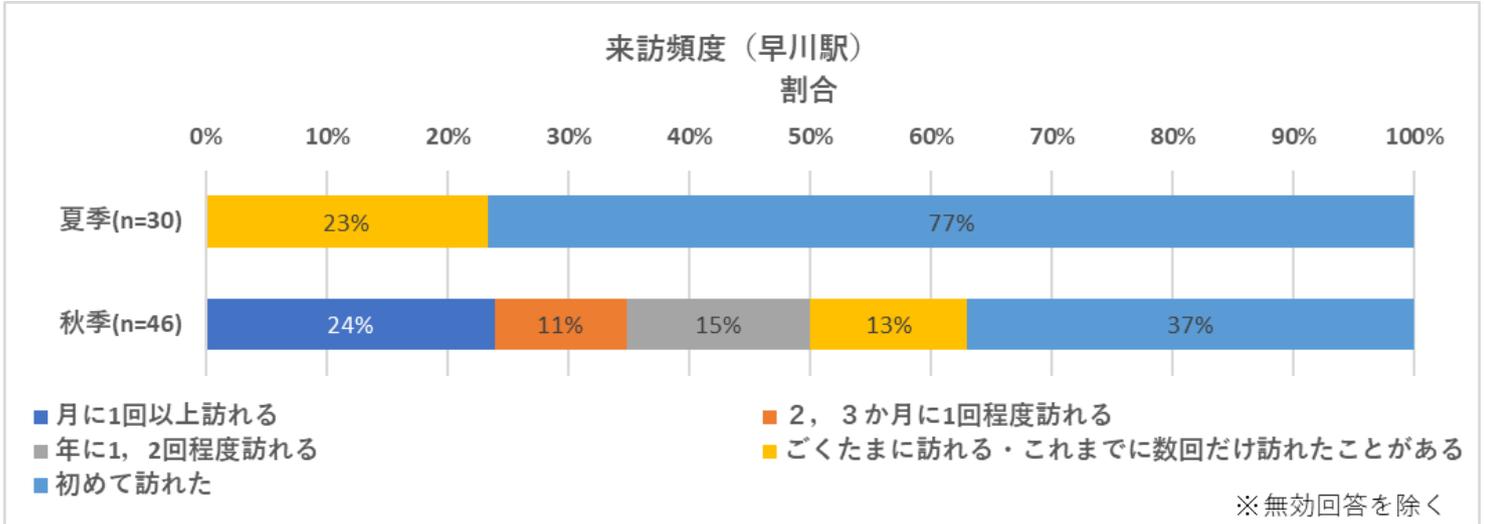
- 夏季・秋季ともに「おいしい食事ができる店舗」と「水辺の近さと眺めの良さ」が上位を占め、次いで「箱根・伊豆・熱海方面に向かう途中に寄れる立地」が多くなっている。



早川駅の傾向

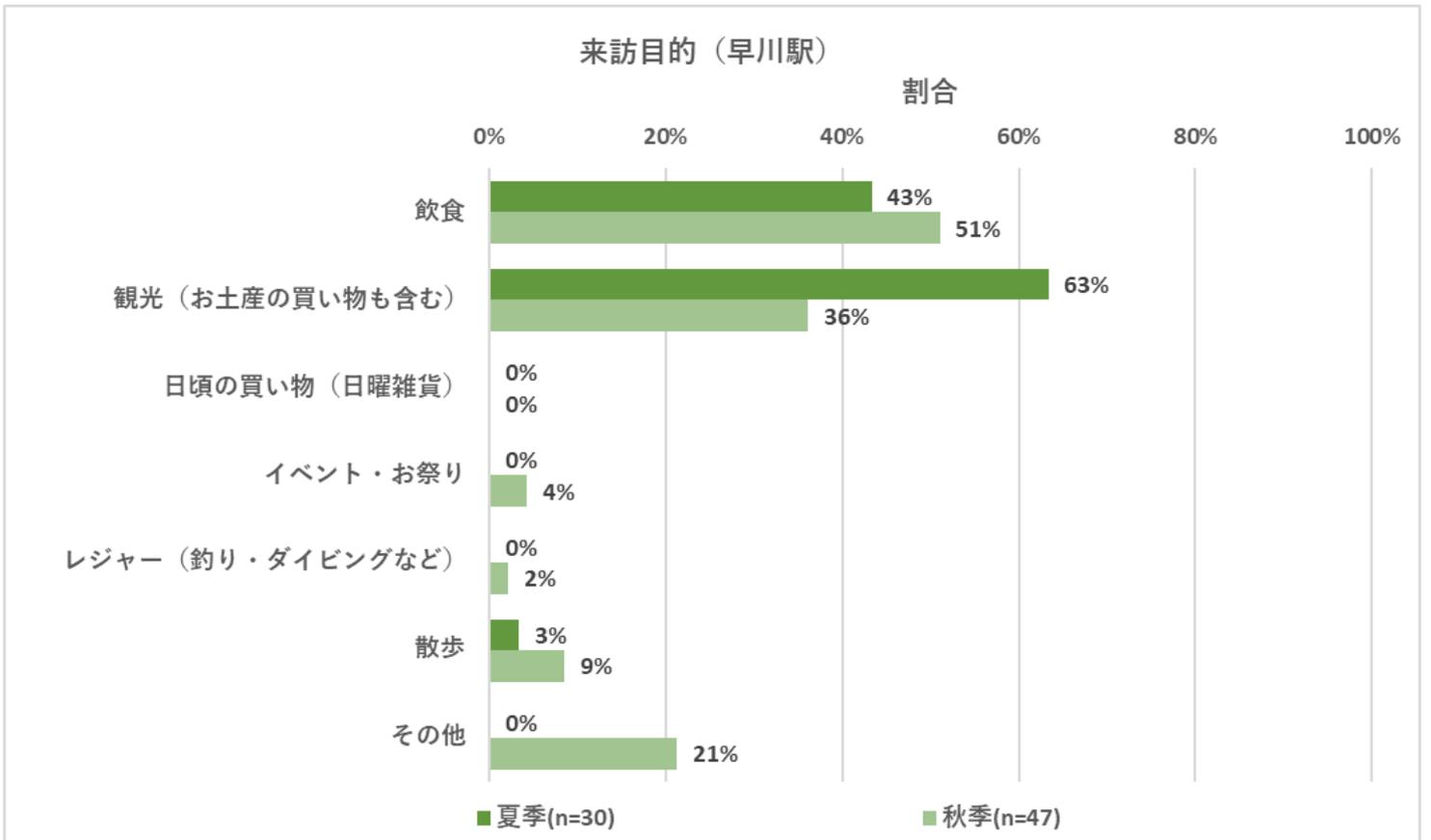
■ 訪問頻度

- 夏季は「初めて訪れた」がほとんどを占めている。秋季も「初めて訪れた」が最も多くなっているが、「月に1回以上訪れる」も2割以上見られる。



■ 来訪目的

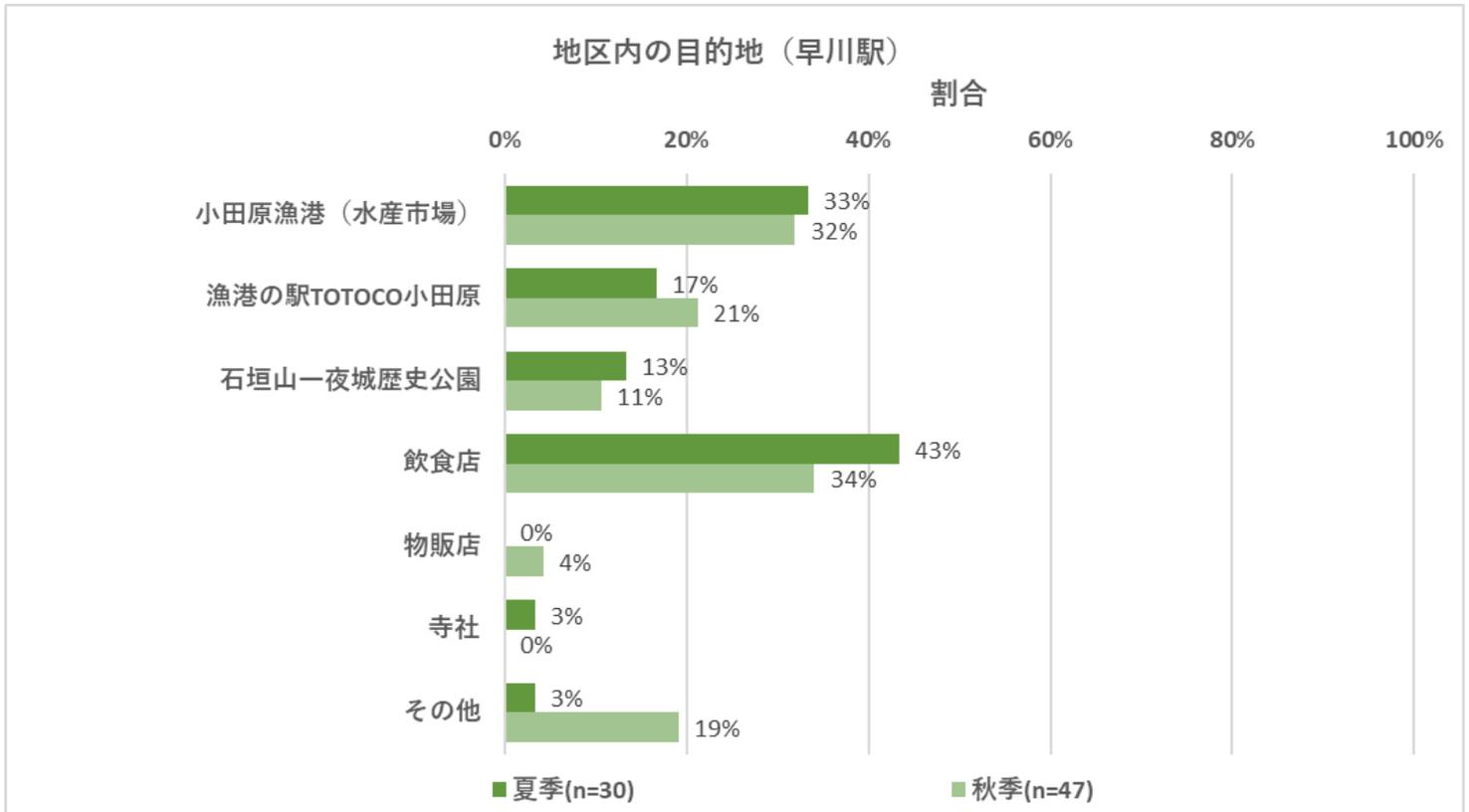
- 夏季・秋季ともに「飲食」と「観光（お土産の買い物も含む）」が上位を占めており、夏季の方「観光（お土産の買い物も含む）」の割合が高くなっている。
- 「日頃の買い物」「イベント・お祭り」「レジャー」「散歩」は、10%未満となっている。



早川駅の傾向

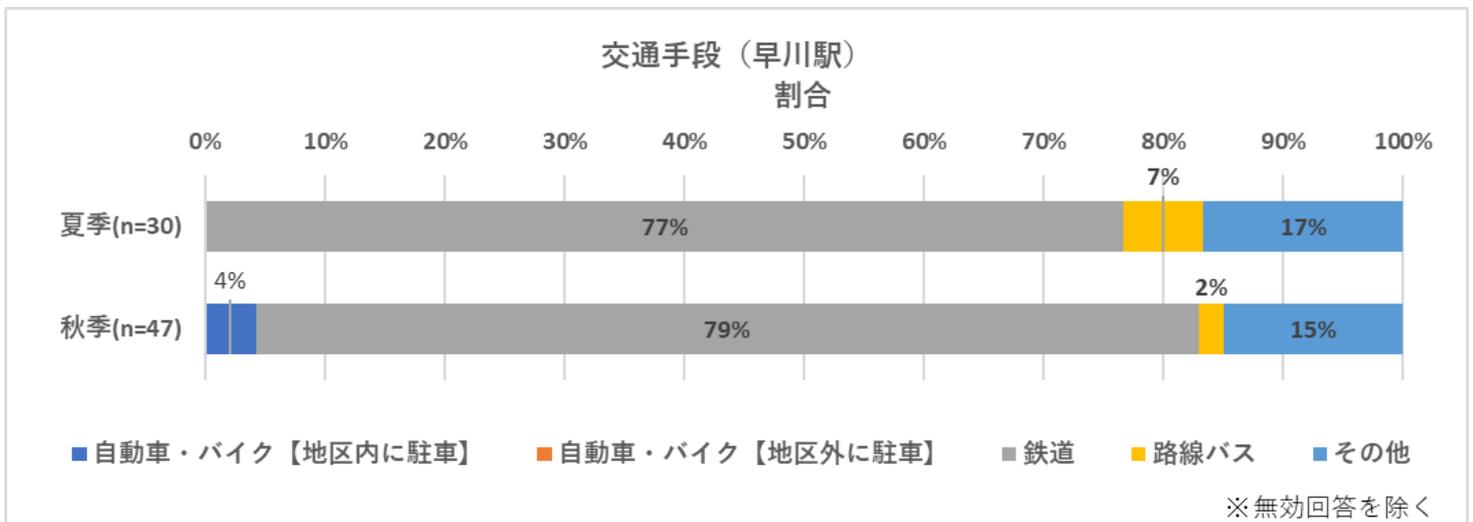
■目的地

- 夏季・秋季ともに「飲食店」が最も多く、次いで「小田原漁港（水産市場）」が多くなっている。
- 漁港の駅TOTOCO小田原は2割程度、石垣山一夜城歴史公園は1割程度の来訪が見られる。



■交通手段

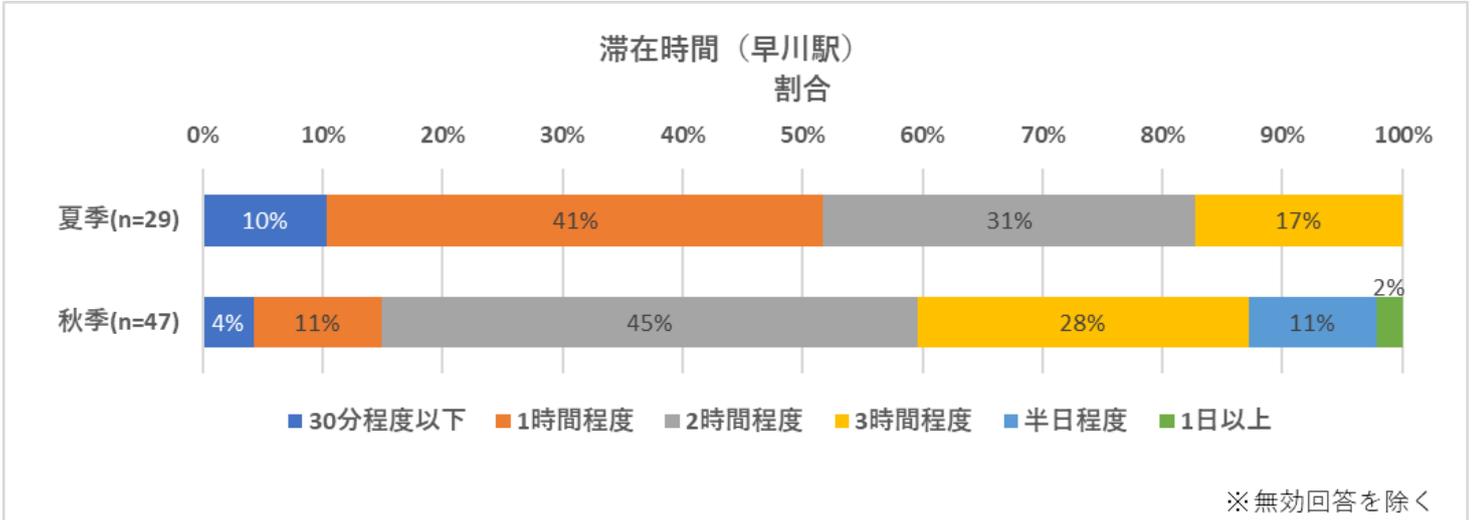
- 夏季・秋季ともに「鉄道」が8割程度と最も多くなっている。



早川駅の傾向

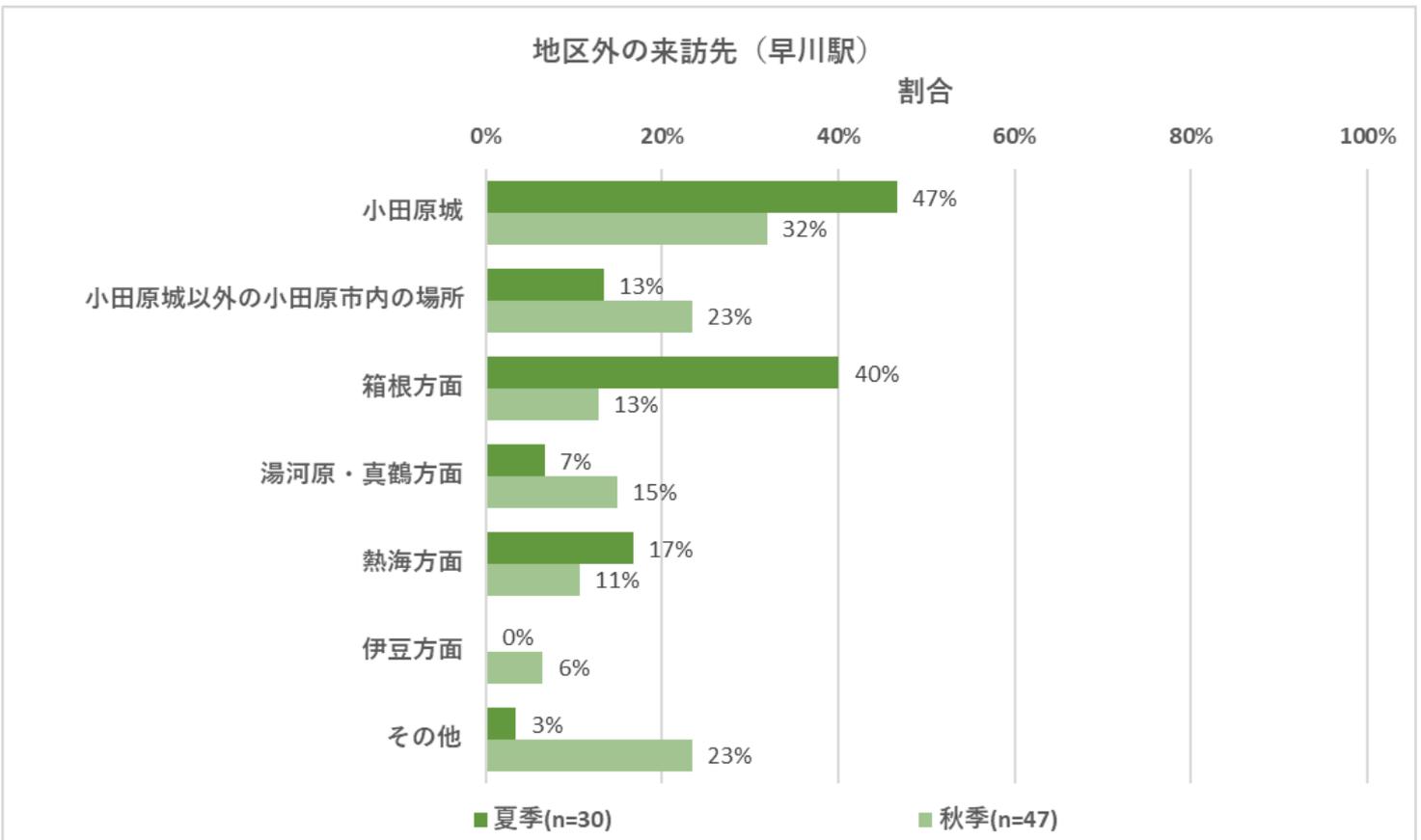
■滞在時間

- 夏季は「1時間程度」の割合が多くなっているが、「2時間程度」が3割程度、「3時間程度」が2割程度となっている。秋季は「2時間程度」と「3時間程度」の割合が高く、「1時間程度」は1割程度となっている。



■地区外の来訪先

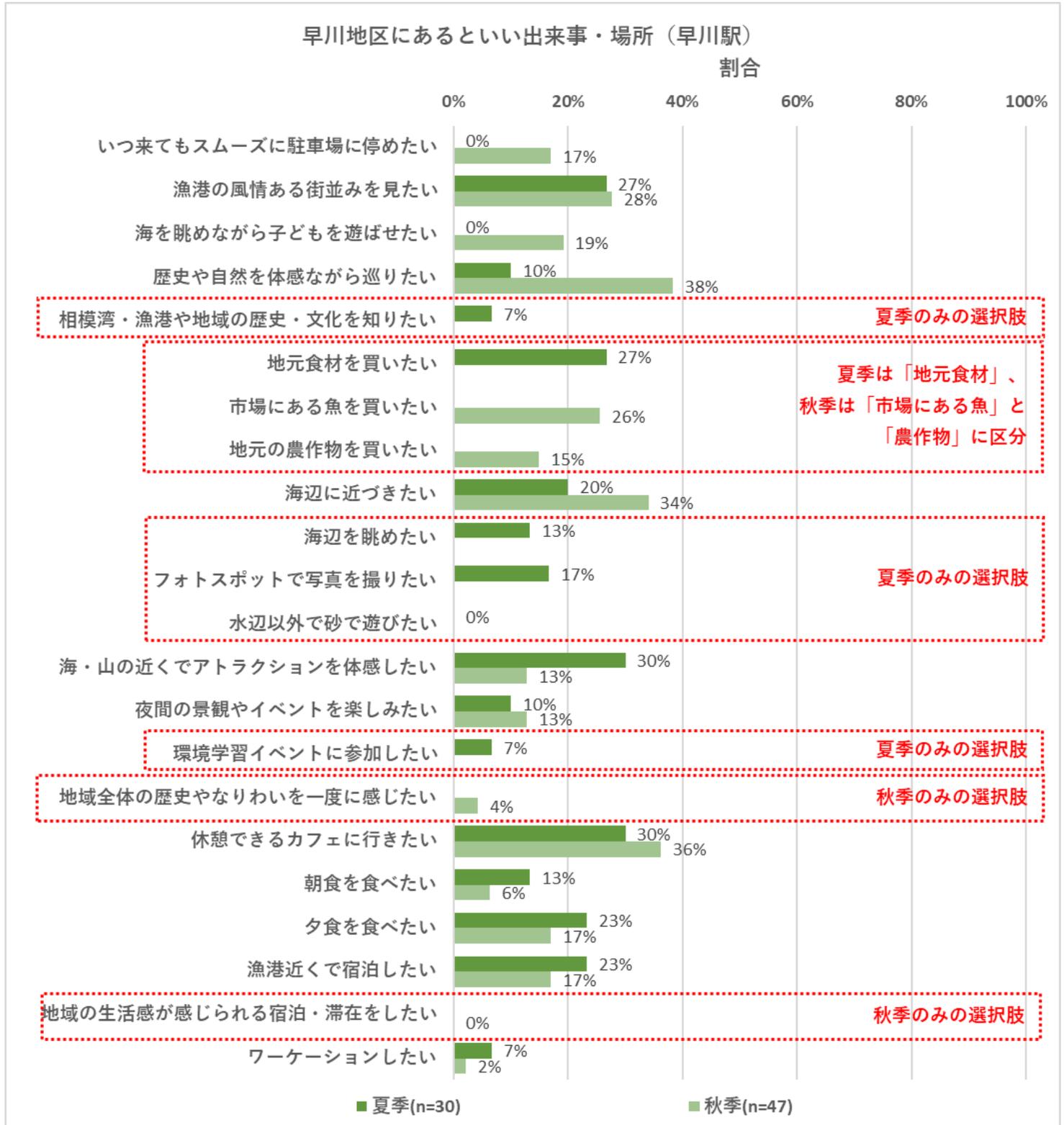
- 夏季・秋季ともに「小田原城」が最も多くなっている。次いで、夏季は「箱根方面」が多く、秋季は「小田原城以外の小田原市内の場所」が多くなっている。
- 「湯河原・真鶴方面」「熱海方面」が10~20%となっており、伊豆方面は10%未満となっている。



早川駅の傾向

■早川地区にあるといい出来事・場所

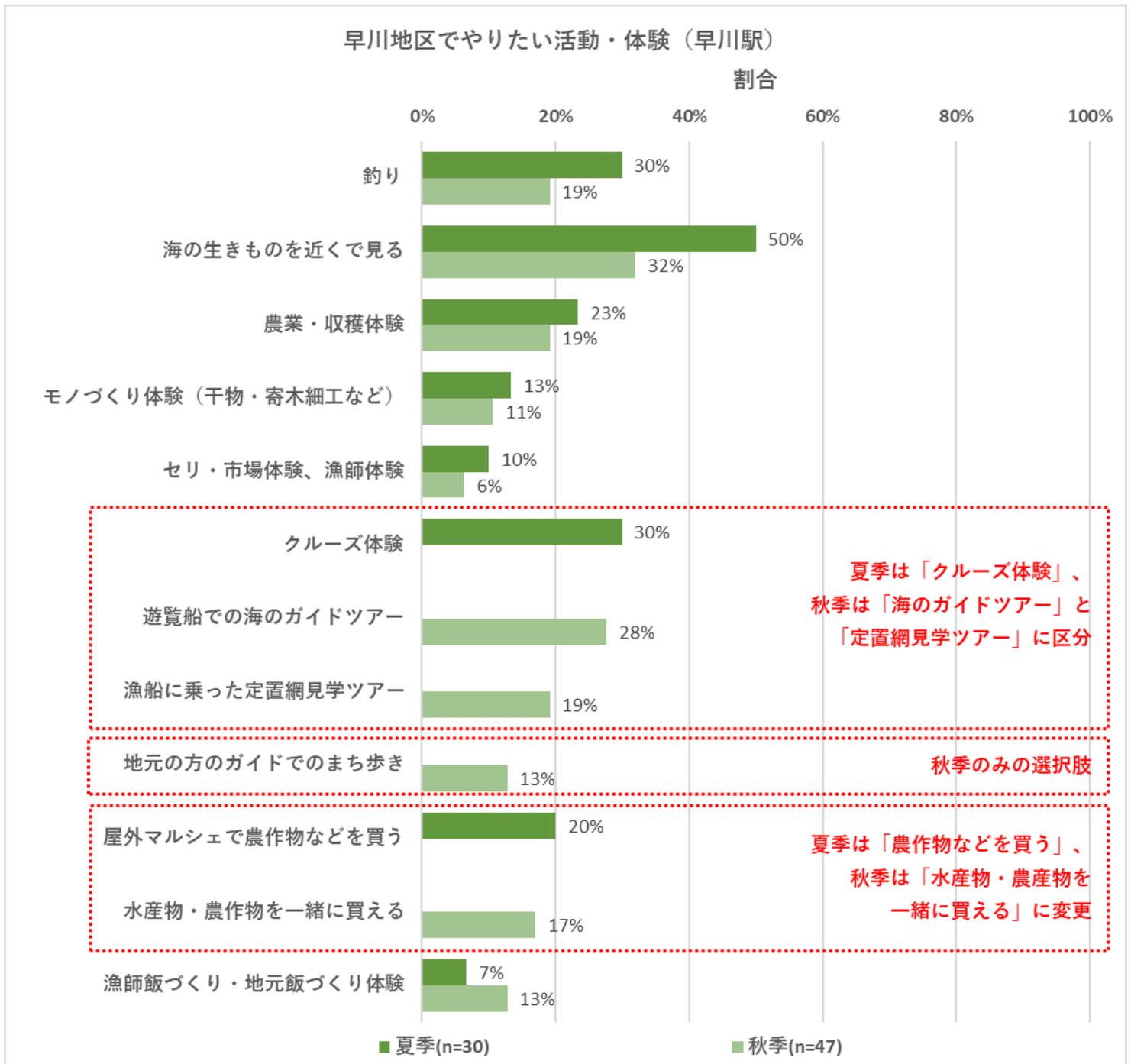
- 夏季は「海・山でのアトラクションを体感したい」や「休憩できるカフェに行きたい」のニーズが高くなっている。
- 秋季は「歴史や自然を体感しながら巡りたい」のニーズが最も高く、次いで「休憩できるカフェに行きたい」や「海辺に近づきたい」のニーズが高くなっている。



早川駅の傾向

■早川地区でやりたい活動・体験

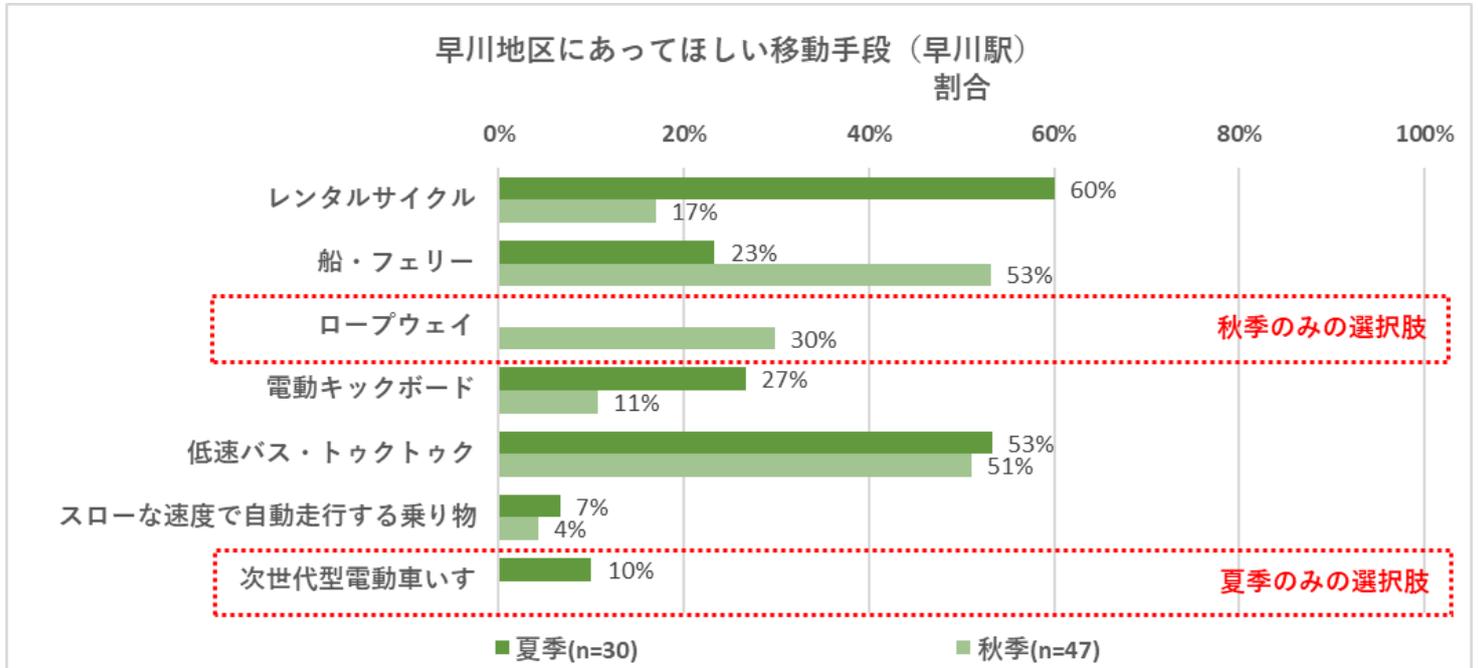
- 夏季・秋季ともに「海の生きものを近くで見る」のニーズが最も高くなっている。
- 次いで、夏季は「釣り」「クルーズ船」のニーズが高く、秋季は「遊覧船での海のガイドツアー」のニーズが高くなっている。
- 夏季・秋季共通して、「海の生きものを近くで見る」や「クルーズ船」のニーズの高さが見られた。



早川駅の傾向

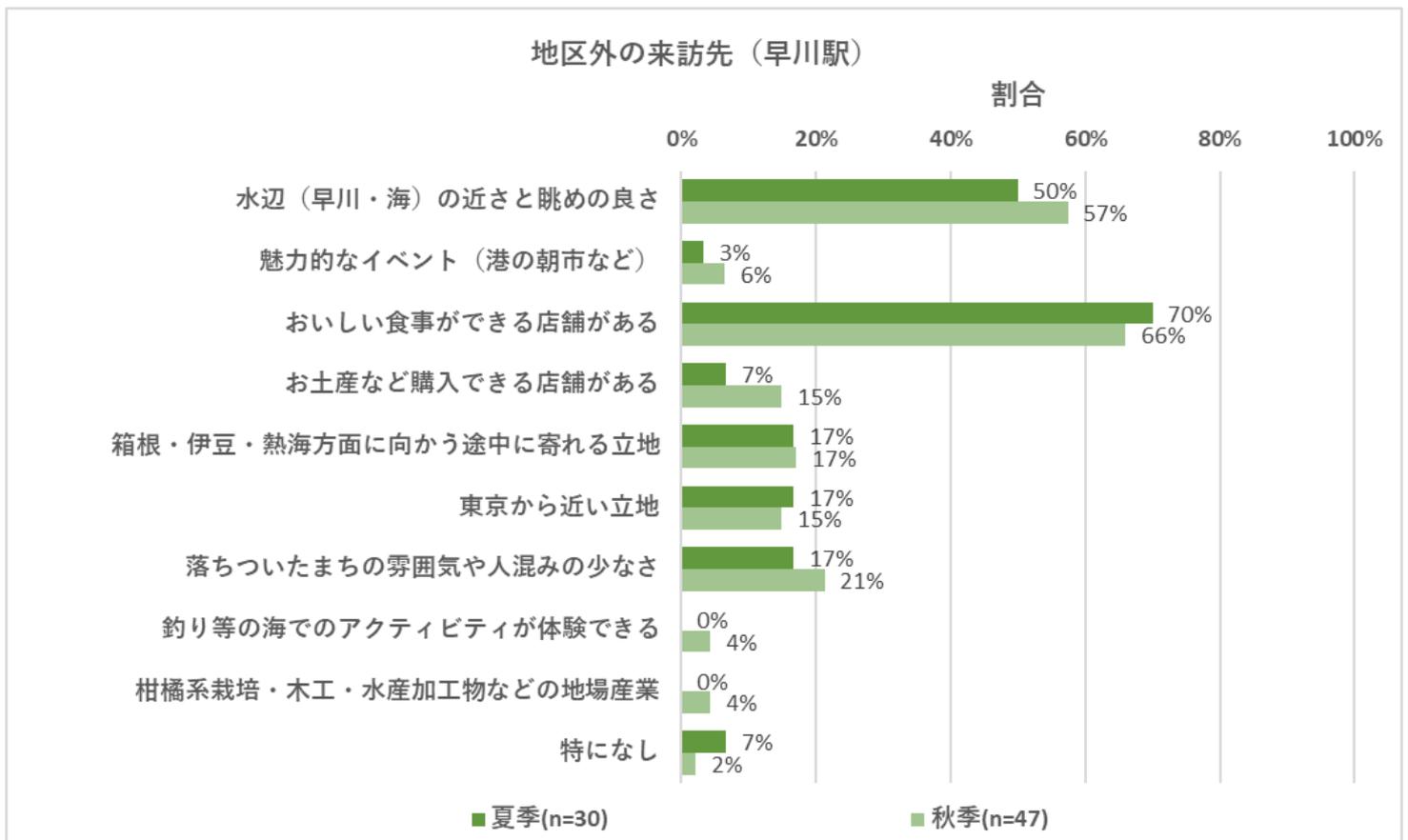
■早川地区にあってほしい移動手段

- 夏季は「レンタルサイクル」のニーズが最も高く、秋季は「船・フェリー」のニーズが最も高くなっている。
- 夏季・秋季ともに「低速バス・トゥクトゥク」も上位に挙がっている。



■早川の魅力

- 夏季・秋季ともに「おいしい食事ができる店舗」が最も高く、次いで「水辺の近さと眺めの良さ」の割合が高くなっている。



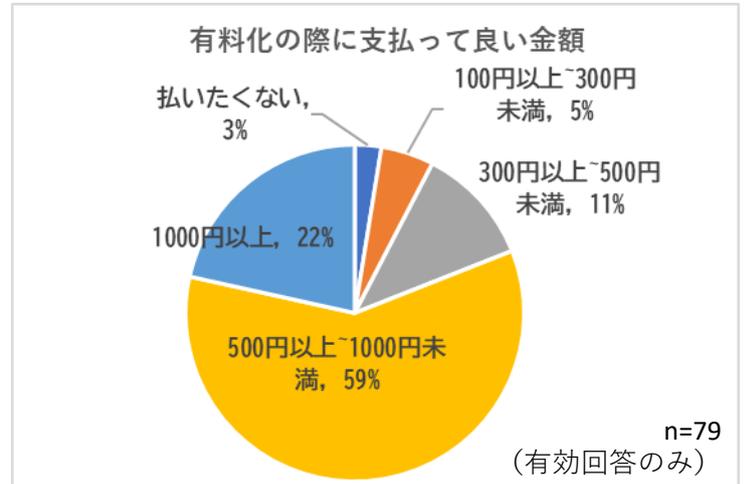
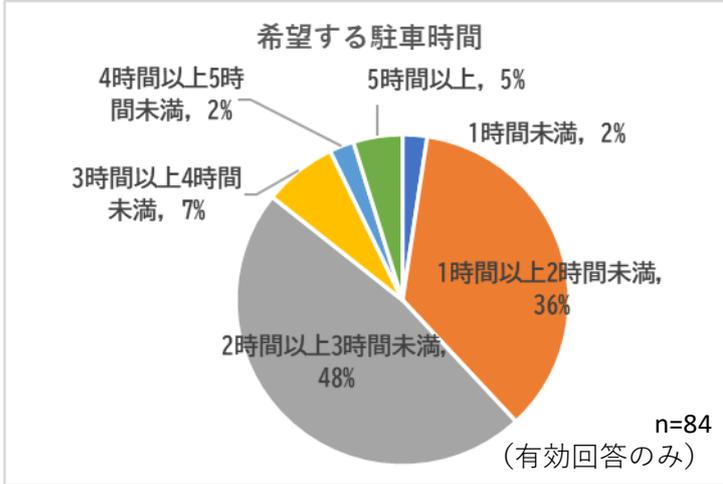
■ 駐車場有料化に関する深掘り

【概ねの駐車時間】

- 1~3時間程度で8割以上を占めている。

【駐車料金】

- 金額は500~1000円の割合が多くなっているが、特に500円という回答が多かった。



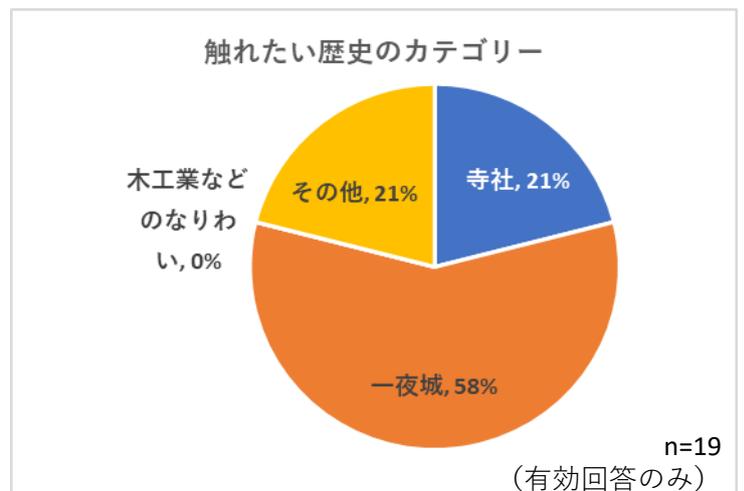
有料化に向けた主なアイデア

- 地区内で買い物、飲食した場合は無料化する
- 駐車時間に応じて金額を上げ、駐車場の回転率を上げる
- 電子マネー決済があると良い
- 平日は無料にする
- 待たずに駐車できる、トイレが利用できる、買ったものを座って食べられる等のサービスがあると良い
- 警備員をつけてスムーズに誘導してほしい
- 現状では間隔が狭く止めにくいので、駐車しやすくなってほしい

■ 歴史や自然の体感に関する深掘り

【触れたい歴史】

- 石垣山一夜城に関する歴史が6割近くを占めている。
- 寺社関連も2割程度となっている。



歴史や自然の体感に関する主なアイデア

- 北条氏の歴史を学びたい
- 戦国体験をしてみたい
- どうする家康に関連した取組みがあると良い
- 風景・漁港の歴史に触れたい
- 神社などを紹介するマップがあると良い
- 自然に触れたい
- 一夜城をもっと観光客が来れるように整備してほしい

■その他のあるといい出来事・場所に関する深掘り

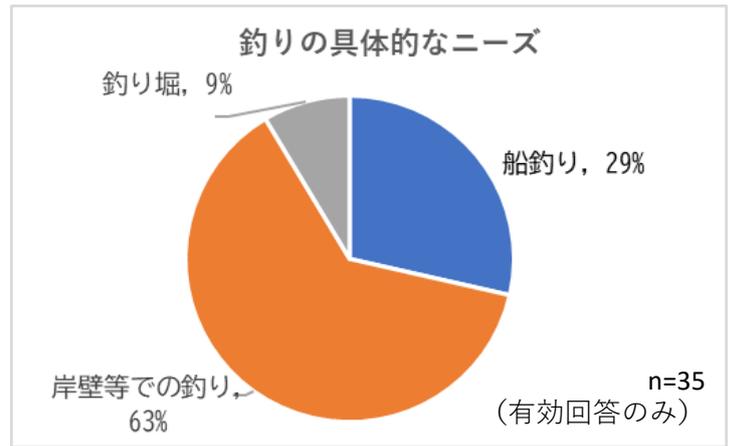
<p>風情のある街並みづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> • おさかな通り、県道724号沿いや紀伊神社前の通りの街並みを良くする • 個人商店が並んでいると良い • 活気のある街並みが良い • 沼津の漁港周辺、金沢の近江町市場、築地、大洗のような雰囲気が良い • 熱海のようにそこでしか食べられないものがあったり、若い女性に受けるこじやれたものがあると良い • 海を眺められるタワーがあると良い • 落ち着いて海を見ながら歩きやすい沿道になると良い • 今のまちなみや景観を守ってほしい • 昔のまちなみを残してほしい
<p>子どもが遊びたいと思う場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 遊具がある公園、アスレチックができる、走れる等の場所が良い • 安全で、手軽にゆっくり遊べる場所が良い • 海岸沿い、漁港の駅TOTOCO小田原や駅の近くに遊べる場所があると良い • 提灯が見える公園があると良いのではないかな • バーベキューや波が少ない場所で海水浴ができる場所があると良い • ペットも遊ばせられる場所があると良い
<p>地元食材の購入</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 本港で魚と農産物を一緒に購入したい • 早川駅に近い場所で帰る方が水産物が腐らせずに持ち帰れる • 本港側で農産物・水産物を買いたい • 魚、寿司に興味がある人が来ると思うから、高くてもいいものを売る • ご飯のついでに寄れる場所が良い • 買える魚の種類を増やしてほしい • 魚の食べ方を見せてほしい • もう少し店舗が増えてほしい • 湘南とターゲットを分けて、昔ながらのお店が良いのではないかな • そこでしか買えないものがあると良い • イベント感のある場所を演出できると良い
<p>海辺に近づきたい</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 砂浜のような場所が良い • 漁港の駅TOTOCO小田原の周辺にあると良い • ご飯が食べられる場所やトイレがあると良い • 船が見える場所があると漁港を感じやすい • 海から山に行き来できると良い • 海を眺めながら歩ける道があると良い
<p>フォトスポット</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 日陰で休める場所があると良い
<p>海・山の近くのアトラクション</p>	<ul style="list-style-type: none"> • パラグライダーやジップラインができると良い • 海の近くや山にブランコがあると良い • 子どもと楽しめるアトラクションがあると良い • ダイビングができると良い
<p>夜間の景観</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 漁港の夜景を活かす • ライトアップや提灯を活用してはどうか • 活気のある夜間イベントがあると良い • 夜間クルーズを実施してはどうか。海からの夜景を見てみたい
<p>休憩できるカフェ</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 海が見えるカフェがあると良い • 本港近辺で食事後にコーヒーが述べる場所があると良い • 朝～夜まで一日ゆっくりできる場所があったら良い • ドッグランがあると良い

■その他のあるといい出来事・場所に関する深掘り

朝食・夕食	<ul style="list-style-type: none">・ 飲みがメインで魚を楽しめるとよい・ 漁港の近くで食事・買い物・散歩を楽しめると良い・ 景色が良い場所で食事をしたい・ 箱根のような朝食が楽しめると良い・ フードコートのように食べる気ができる場所が良い・ 水中レストランがあると良い
宿泊	<ul style="list-style-type: none">・ 海に近い場所で宿泊したい。朝から漁港の景色を眺めたい・ バーベキューや食事をして泊まれる場所が良い・ キャンプ等のアクティビティができると良い
ワーケーション	<ul style="list-style-type: none">・ 海の近くでワーケーションできると良い

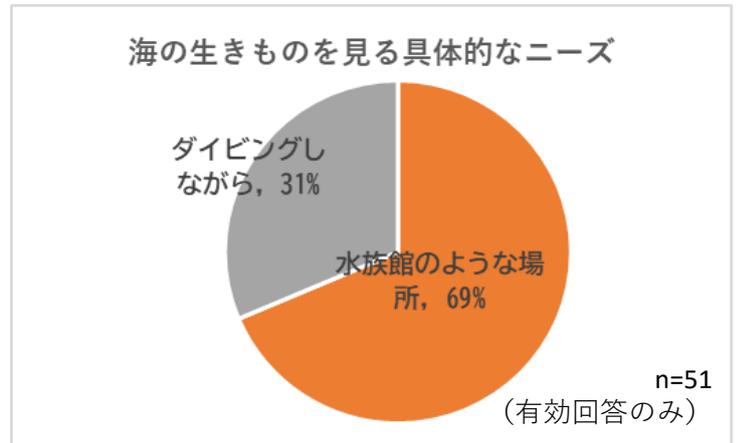
■釣りの具体的なニーズの深掘り

- 岸壁等での釣りのニーズが6割を超えている。



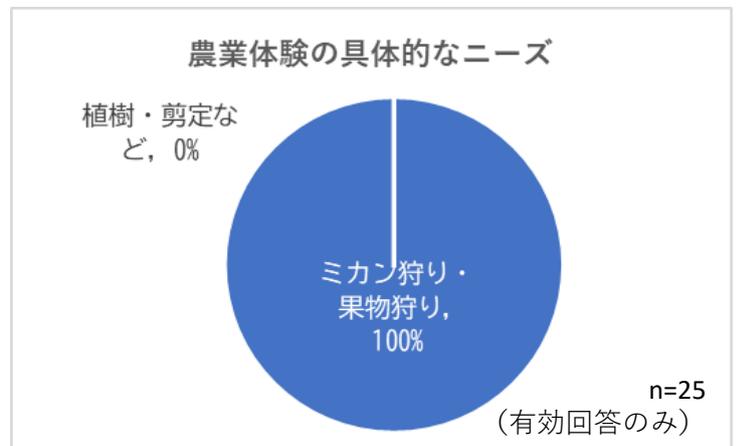
■海の生きものを見る具体的なニーズの深掘り

- 水族館のような場所のニーズが7割となっている。



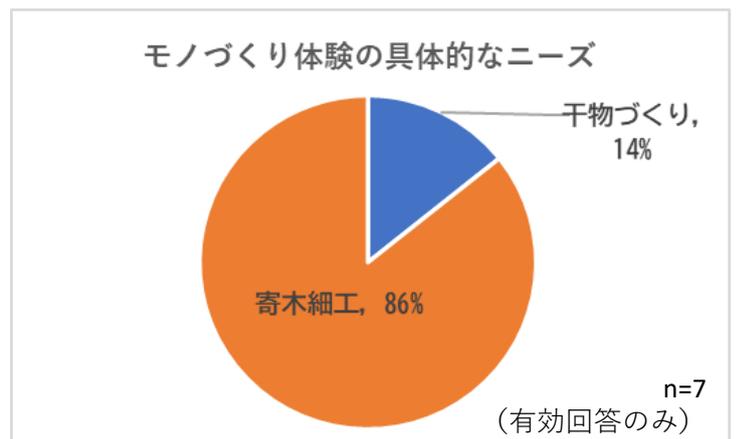
■農業体験の具体的なニーズの深掘り

- 全てミカン狩り、果物狩りのニーズとなっている。



■モノづくり体験の具体的なニーズの深掘り

- 寄木細工づくりのニーズが9割近くとなっている。

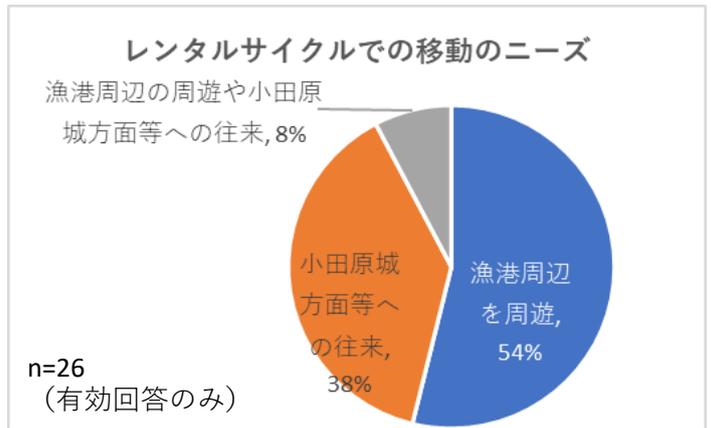


■その他のやりたい活動・体験に関する深掘り

釣り	<ul style="list-style-type: none"> 手ぶらで手軽にできる体験が良い 船酔いせずにできる場所が良い 釣り堀のように確実に釣れる場所が良い 河川で釣りができると良い 釣ったものをその場で食べたり、料理体験ができると良い
海の生きものを見る	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと一緒に見れる場所が良い 船で底が見えるアクティビティが面白そう。フェリー、船等で回るのも楽しそう 仮設で手軽な水族館のような場所で良いのではないか
収穫体験	<ul style="list-style-type: none"> その場で食べたり、持って帰れる体験が良い 農作物であれば、柑橘系でなくても良い 傾斜地の眺めを活かして、バーベキュー等も楽しめると良い
モノづくり	<ul style="list-style-type: none"> かまぼこづくりもできると良い
セリ・市場体験、漁師体験	<ul style="list-style-type: none"> セリを見学できる通路があると良い セリを自分で体験してみたいみたい 仙台にあるようなセリを見れると良い 休日も漁港を開放してほしい
クルーズ体験	<ul style="list-style-type: none"> 海底が見える船が面白そう 地引網をやってみたい 船からの景色を楽しみたい 駿河沖をガイドしてほしい 手軽に楽しめる遊覧ツアーが良い 1000円くらいで乗れる船があると良い
まち歩き	<ul style="list-style-type: none"> 歴史のまち歩きツアーがあると良い 寺社を案内してほしい 案内してもらうことで、地域のPRになるのではないか
水産物・農作物の購入	<ul style="list-style-type: none"> 本港周辺で買えると良い 湘南ゴールドが買えると良い 買ったものでバーベキュー等の体験ができると良い
漁師飯づくり・地元飯づくり体験	<ul style="list-style-type: none"> 地魚の捌き方、料理の仕方を教えてほしい 一時間半くらいで作れて食べれると良い

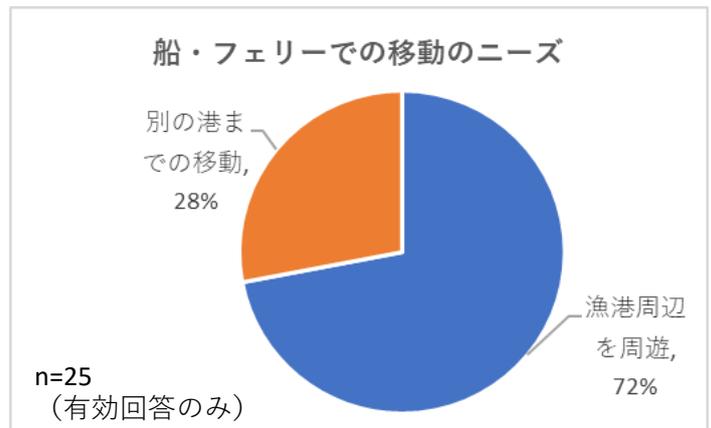
■ レンタルサイクルでの移動のニーズの深掘り

- 漁港周辺を周遊するニーズが比較的多くなっている。
- 漁港周辺の周遊については、本港・漁港の駅TOTOCO小田原・早川駅間の移動の他に、海沿いのサイクリング等の回答が見られた。



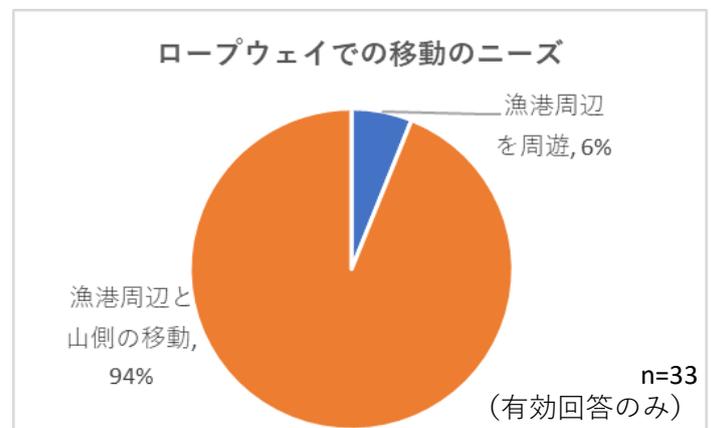
■ 船・フェリーでの移動のニーズの深掘り

- 漁港周辺の周遊のニーズが多くなっている。周遊の目的としては、本港から漁港の駅TOTOCO小田原間の移動の他に、海からの景色を楽しみたいという意見が見られた。
- 別の港までの移動としては、平塚・茅ヶ崎、横浜、品川、真鶴、熱海が行き先として挙げられた。



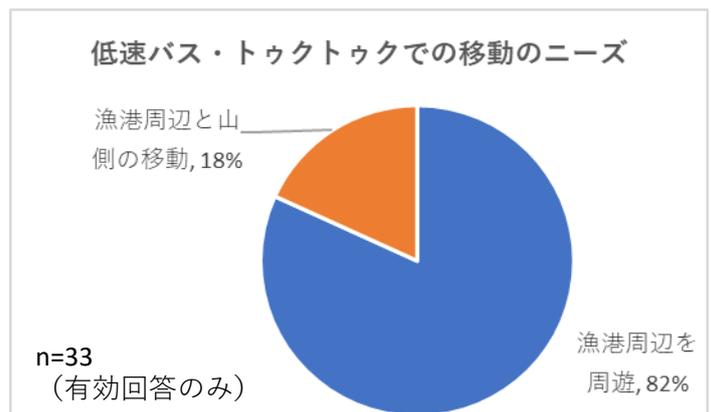
■ ロープウェイでの移動のニーズの深掘り

- 漁港周辺と山側の移動がほとんどを占めている。一夜城との往来や、山からの景色を楽しみたいという意見が見られた。
- 漁港周辺の周遊では、漁港・早川駅前・漁港の駅TOTOCO小田原の移動に利用したいという意見だった。



■ 低速バス・トゥクトゥクでの移動のニーズの深掘り

- 漁港周辺の周遊のニーズが多くなっている。周遊の目的としては、本港から漁港の駅TOTOCO小田原間の移動の他に、一夜城への往来に利用したいという意見が見られた。
- 別の地域までの移動としては、小田原城や小田原駅への移動を目的とする意見が占めていた。



■その他のあってほしい移動手段

レンタサイクル	<ul style="list-style-type: none"> • 海沿いを走れるサイクリングコースを整備してほしい • 早川駅と漁港の駅TOTOCO小田原の間で使えると良い • 海沿いを回りたい。 • 借りた場所と返す場所を自由に選びたい • 子どもがいてベビーシートがあるものだと良い • 道路を整備して安全にしなければ乗りたいと思わない
船・フェリー	<ul style="list-style-type: none"> • 本港から漁港の駅TOTOCO小田原まで周遊してみたい • 運転も体験してみたい • 海から街を眺めてみたい • 品川や横浜など遠くの港に行ってみたい • バスのように平塚→茅ヶ崎→早川と停まりながら回ってほしい • 熱海・茅ヶ崎などから客を引っ張ってくる • 江の島や金沢に行けると良い • 船で早川を遡上してみたい
ロープウェイ	<ul style="list-style-type: none"> • 別の港や一夜城と漁港をつなぐロープウェイがよい • 山の方に行って景色を見たい。 • 箱根との往来に利用したい • 高尾山のような二人乗りリフトでもいい
低速バス・トゥクトゥク	<ul style="list-style-type: none"> • 早川駅から本港まで、漁港の駅TOTOCO小田原やエリア内を回れると良い • 石垣山一夜城まで行くルートがほしい。坂など移動が大変なルートにあると良い。 • 小田原城まで行きたい • 子供連れでの移動手段として利用したい • 冷房付きのトゥクトゥクがよい
電動キックボード	<ul style="list-style-type: none"> • 海沿いを走りたい • エリア内の近距離移動で利用したい • 山の方に行ってみたい • 小田原城や西海子小路をまわれると良い • 子どもが乗れるモビリティが良い • 楽な移動手段が良い
スローな速度で自動走行する乗り物	<ul style="list-style-type: none"> • 漁港の駅TOTOCO小田原～本港の行き来や、小田原城との往来に利用したい • 高齢者に優しいモビリティを利用したい

小田原漁港（本港）

- 食や漁港ならではの体験・雰囲気へのニーズが高くなっていることに加え、スムーズな駐車に対するニーズも高いと考えられる。
- 移動手段については、低速バス・トクトックや船のニーズが高い。

- ・ 年齢は50代が比較的多く、居住地は神奈川県と東京都が多い。
- ・ 交通手段は、自動車・バイクの割合が高く、鉄道利用が少ない。
- ・ 飲食目的の来訪が特に多く、個別の飲食店や水産市場が来訪先となっている。
- ・ 滞在時間は1～2時間程度が多くなっている。
- ・ この地区にあるといい出来事・場所は、地元食材の購入、スムーズな駐車へのニーズが比較的高い。
- ・ この地区でやりたい活動・体験は、セリ・市場体験等の漁港ならではの体験に加え、海の生きものを近くで見たり、釣りへのニーズも見られる。
- ・ あってほしい移動手段は、低速バス・トクトックや船のニーズが高い。

漁港の駅TOTOCO小田原

- 来訪目的としては飲食やお土産の買い物といった施設内で楽しむことが多いが、海の体験をはじめとする水辺を感じながらゆったり過ごすニーズが高い。
- 移動手段については、低速バス・トクトックや船のニーズが高い。

- ・ 年齢の20代が比較的多く、居住地は神奈川県が特に多い。
- ・ 交通手段は、自動車・バイクの割合が高く、鉄道利用が少ない。
- ・ 目的は、観光（お土産物の買い物を含む）と飲食が多くなっており、やや観光の傾向が強い。
- ・ 滞在時間は1～2時間程度が多くなっているが、30分未満の滞在も1割以上見られる。
- ・ この地区にあるといい出来事・場所は、海への近接、海・山の近くでのアトラクション体験へのニーズに加え、休憩できるカフェや地元食材の購入へのニーズが比較的高い。
- ・ この地区でやりたい活動・体験は、海の生きものを近くで見るニーズに加え、釣りやクルーズ船、農業・収穫体験へのニーズが高い。
- ・ あってほしい移動手段は、低速バス・トクトックや船のニーズが高い。

早川駅

- 海を体感できるアクティビティへのニーズに加え、休憩できるカフェ等のニーズも高いと考えられる。
- 移動手段については、レンタサイクルや低速バス・トクトック、船・フェリーのニーズが高い。

- ・ 年齢は50代以上が比較的多く、居住地は夏季は東京都が、秋季は神奈川県が多い。
- ・ 交通手段は、3/4以上が鉄道利用である。
- ・ 目的は、観光（お土産物の買い物を含む）と飲食が多く、特に観光の傾向が強い。
- ・ 滞在時間は1～2時間程度が多くなっているが、本港や漁港の駅TOTOCO小田原と比較して3時間程度の割合も高くなっている。
- ・ この地区にあるといい出来事・場所は、海・山の近くでのアトラクション体験や海辺への近接に加え、休憩できるカフェ、歴史や自然の体感へのニーズが比較的高い。
- ・ この地区でやりたい活動・体験は、海の生きものを近くで見るニーズに加え、釣りやクルーズ船へのニーズが高い。
- ・ あってほしい移動手段は、レンタサイクルや低速バス、船・フェリーのニーズが高い。

2. 来訪車両状況調査

■調査の目的

- ・ 駐車場の利用状況を調査し、課題と想定される車両混雑の抑制に向けた具体方策（有料化等）の検討への基礎データとして活用する。

調査日時	・ 夏季：8月11～12日 / 秋季：10月28～29日	
調査地点	・ 6 か所（本港周辺駐車場・交差点、漁港の駅TOTOCO小田原駐車場）	
調査内容	日中調査 (9～17時)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①③④⑤の駐車場出入口にカメラを設置し、出入り台数を計測（⑤のみ漁港の駅TOTOCO小田原閉店時間（17時半）まで計測） ・ ②は、2時間おきに計4回、駐車台数を計測 ・ ⑥交差点付近にカメラを設置し、車両交通量を計測
	夜間調査 (17時～翌9時)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①④は翌日までカメラを設置し、24時間の出入り台数を計測



■ 駐車場①



夏季：11:30頃に渋滞し始める



夏季：14:15頃に渋滞解消

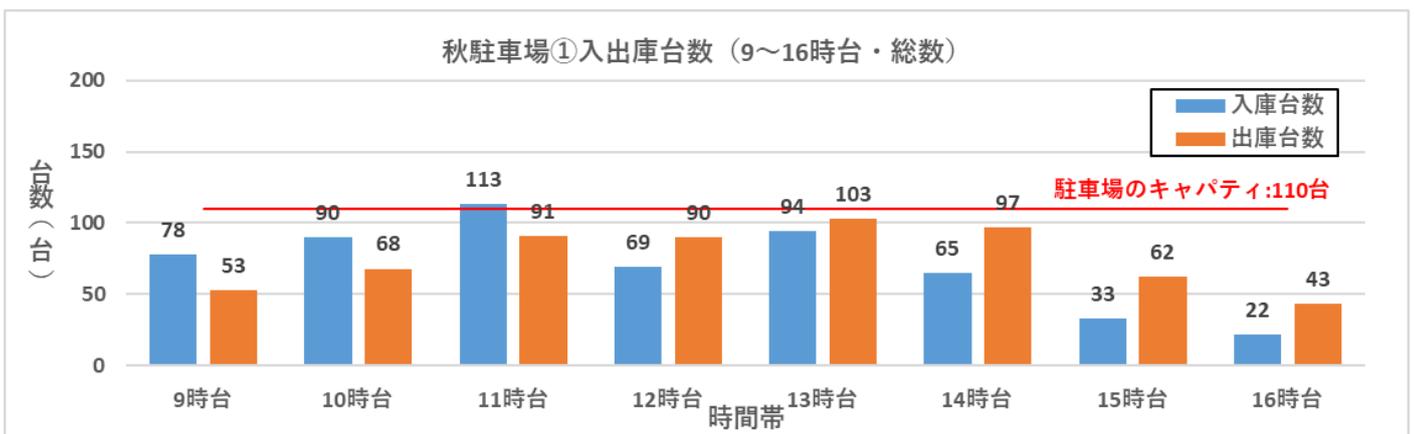
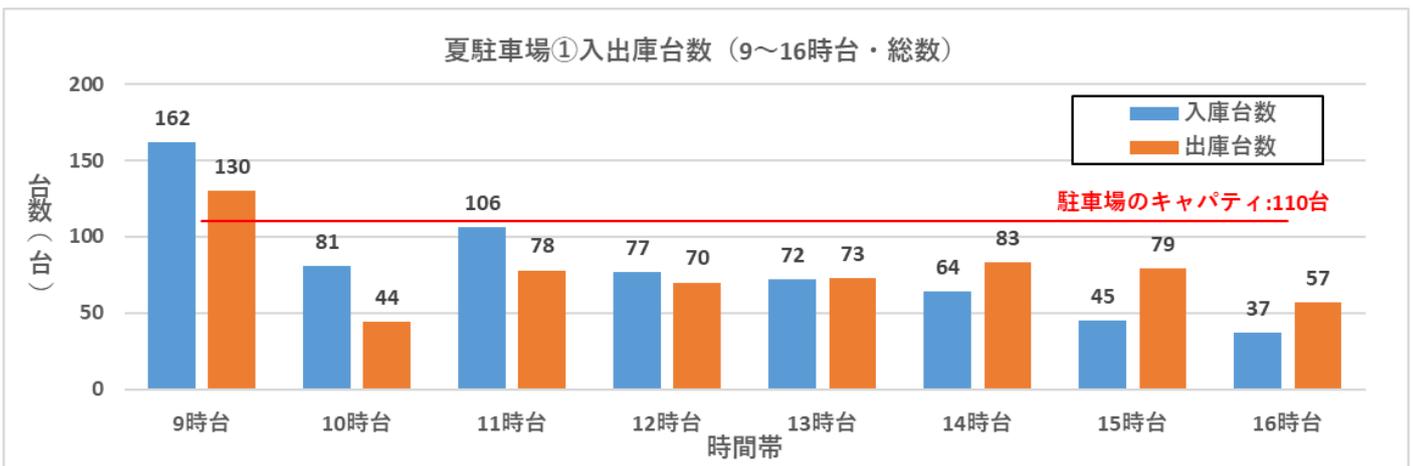
駐車場①への入出庫台数（9～16時台・総数）

入庫台数

- 夏季は9時台が160台を超え、最も多くなっている。10時以降では11時台が106台でピークとなっており、以降は減少傾向となる。
- 秋季も11時台が113台でピークとなっている。次いで13時台が多くなっており、以降は減少傾向となる。

出庫台数

- 夏季は9時台が130台を超え、最も多くなっている。10時以降では14～15時台が80台前後でピークとなっている。
- 秋季は13～14時台が100台前後でピークとなっている。



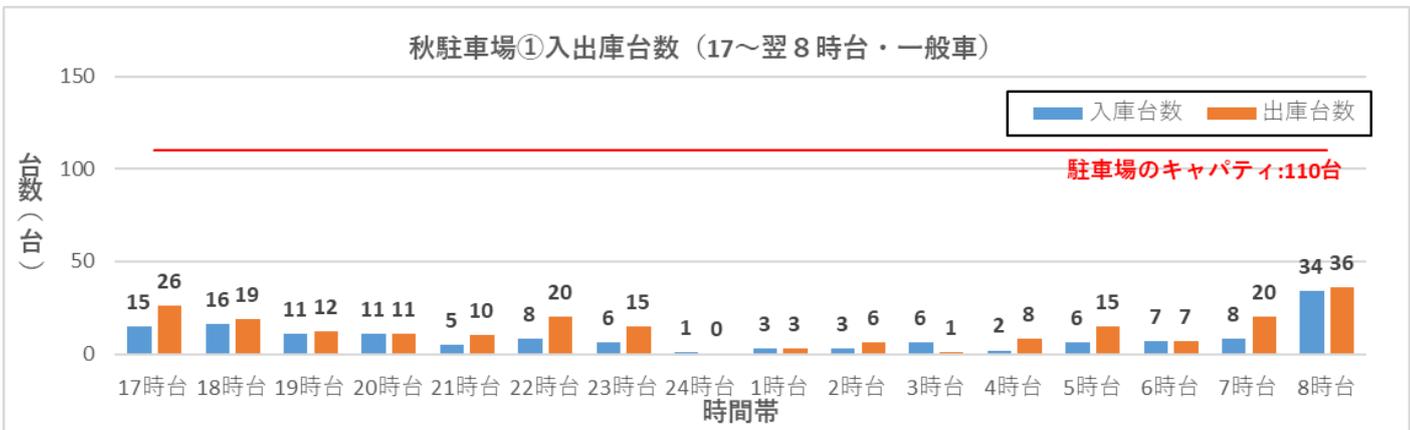
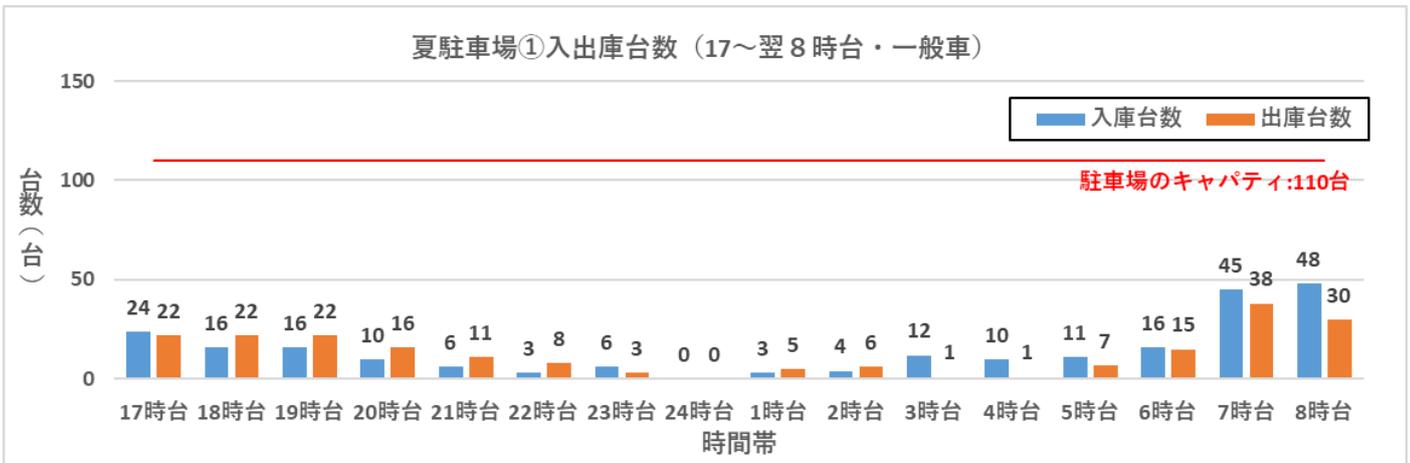
駐車場①への入出庫台数（17～翌8時台・一般車）

入庫台数

- 夏季は17時以降減少し、24時台に0台となる。翌3時以降は10台以上となり、7時台以降に急増する。
- 秋季も17時以降減少し、24時台にほとんど台数がなくなる。よく7時台までは10代未満の時間帯が続き、8時台以降に急増する。

出庫台数

- 夏季は17時以降減少し、24時台に0台となる。翌5時以降から徐々に増え始め、7時台以降に急増する。
- 秋季は23時台まで10台以上の出庫が続き、24時台に0台となる。翌4時以降から徐々に増え始め、8時台以降に急増する。

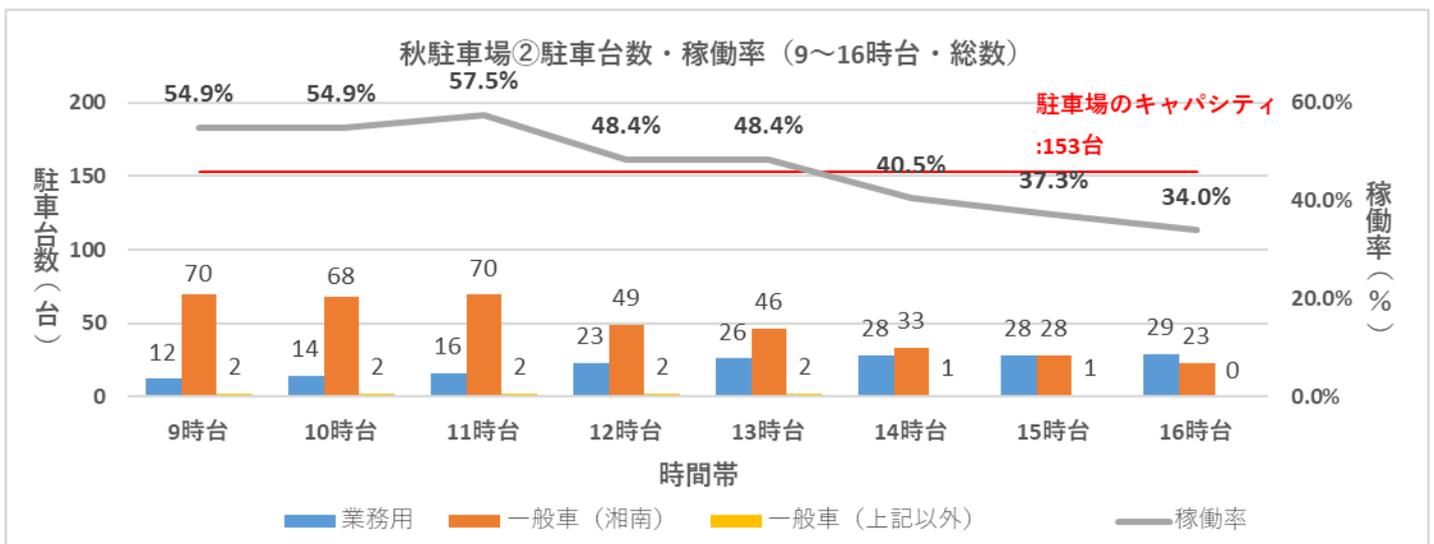
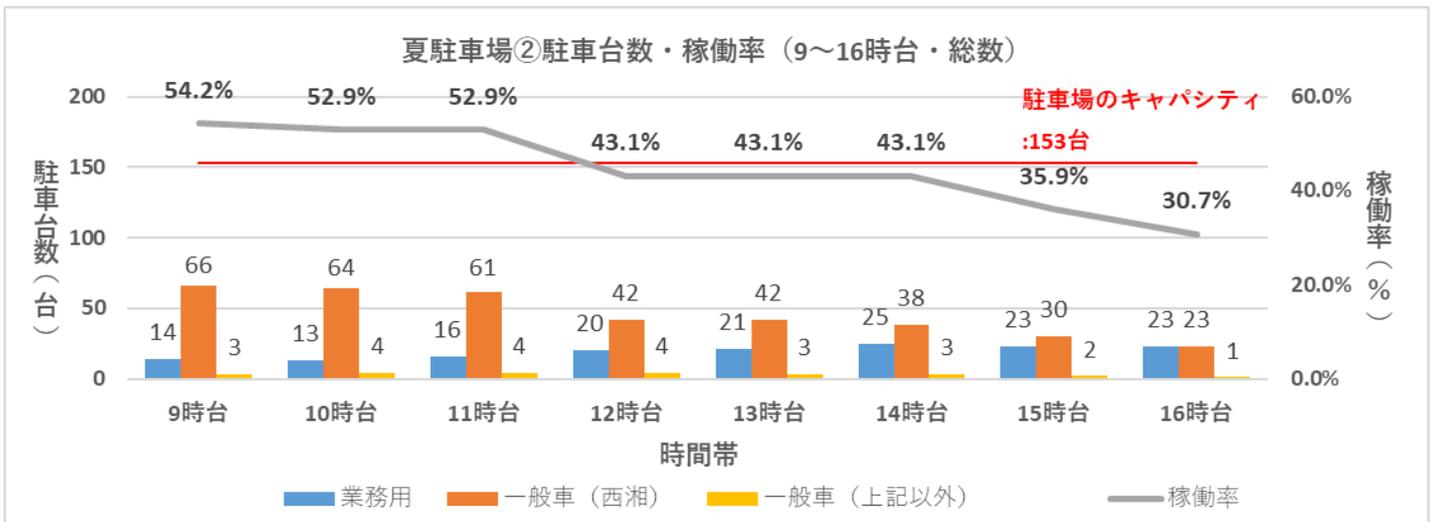


■ 駐車場②



駐車場②（立体駐車場）の駐車台数および稼働率

- 夏季は9時台がピークで、稼働率は54.2%となっている。秋季も9時台は稼働率が54.9%となるが、11時台まで上昇し、ピークを迎える。
- 12時台以降は、夏季・秋季ともに稼働率が50%を下回り、時間とともに減少する。
- 業務用自動車は、夏季・秋季ともに9時から16時にかけて増回傾向にある。



■ 駐車場③



夏季：11:45頃に水産市場手前の駐車スペースに空きが無くなる



夏季：15:15頃に水産市場手前の駐車スペースに空きがで始める

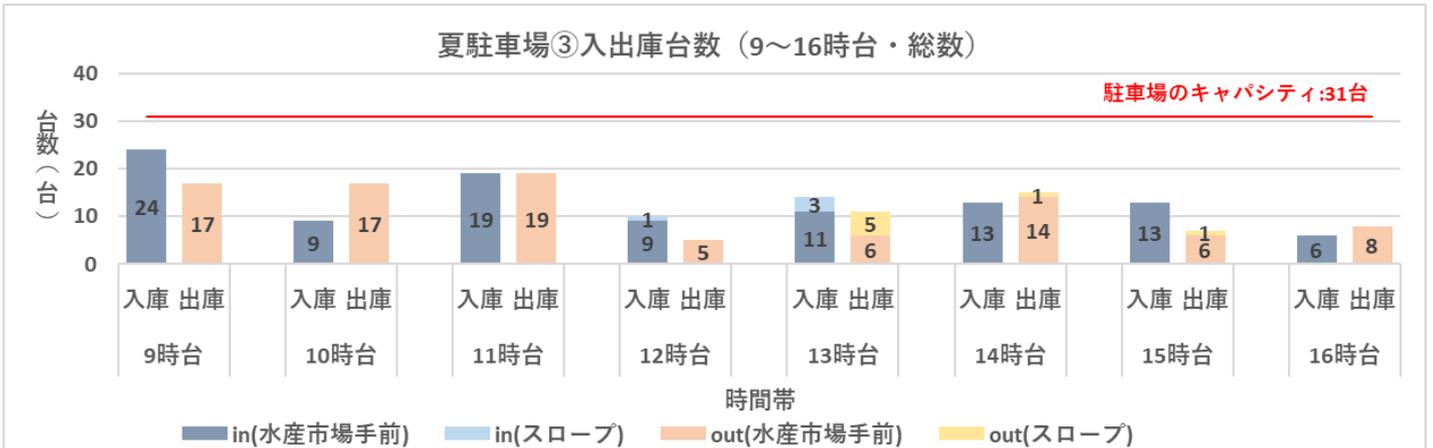
駐車場③への入出庫台数 (9~16時台・総数)

入庫台数

- 夏季は9時台がピークだが、フォークリフトによる出入りが多くなっている。
- 夏季・秋季ともに11時にかけて増加し、12時台は満車が Continuing しているため一時減少する。13時台に再び増加し、夕方にかけて減少する。

出庫庫台数

- 出庫台数と同様の傾向であり、日中は11時にかけて増加し、12時台は満車が Continuing しているため一時減少する。13時台以降に再び増加し、夕方にかけて減少する。



■ 駐車場④



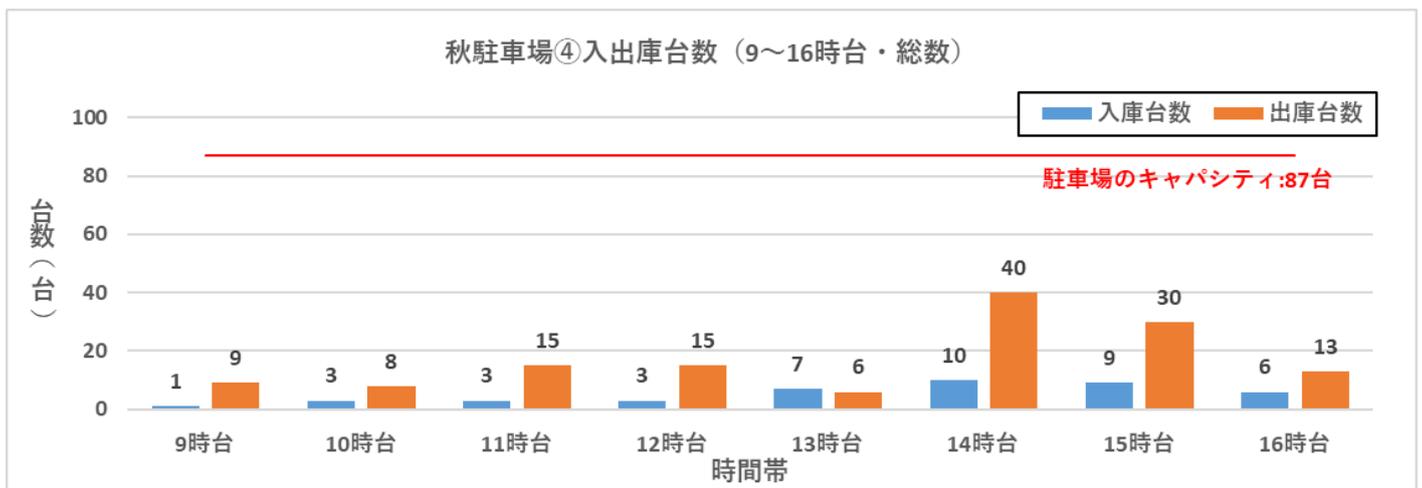
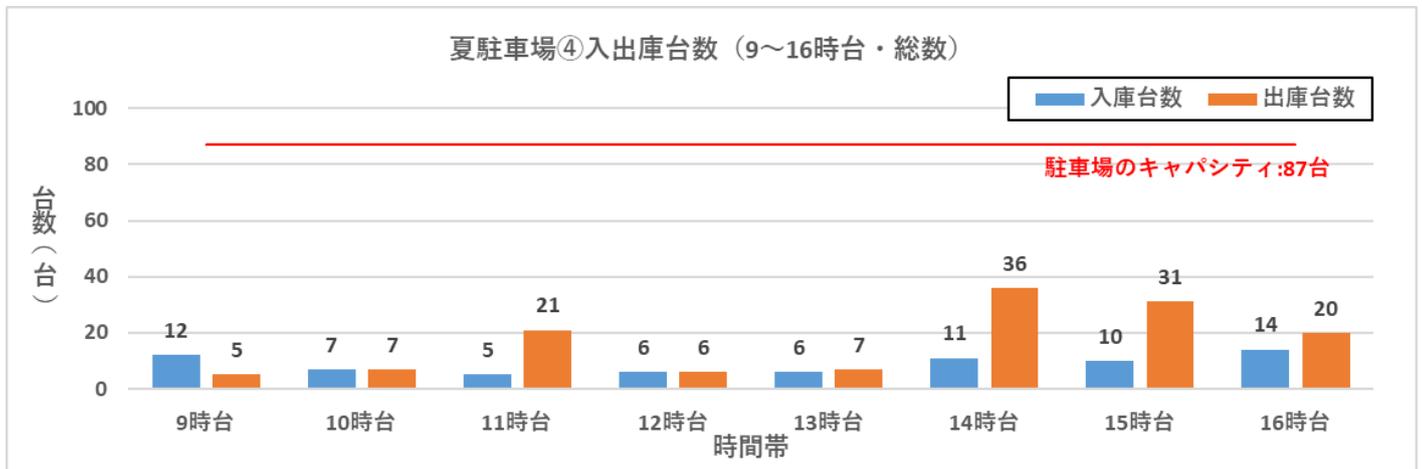
駐車場④への入出庫台数 (9~16時台・総数)

入庫台数

・夏季・秋季ともに各時間帯において10台前後となっている。

出庫台数

・夏季・秋季ともに14時台がピークで40台程度となっており、次いで15時台が30台程度となっている。



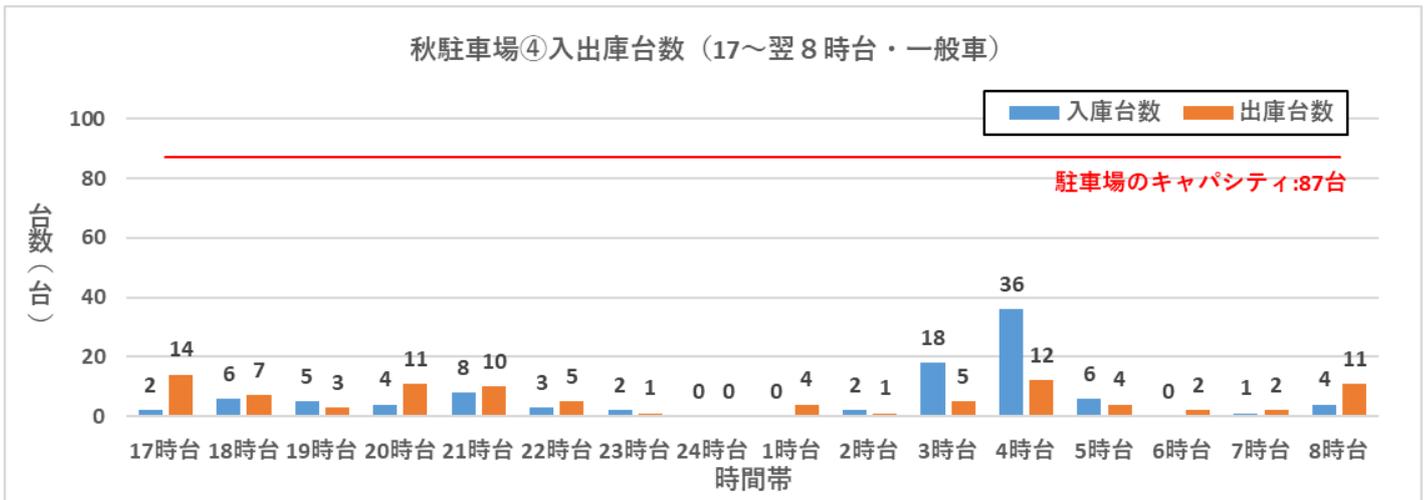
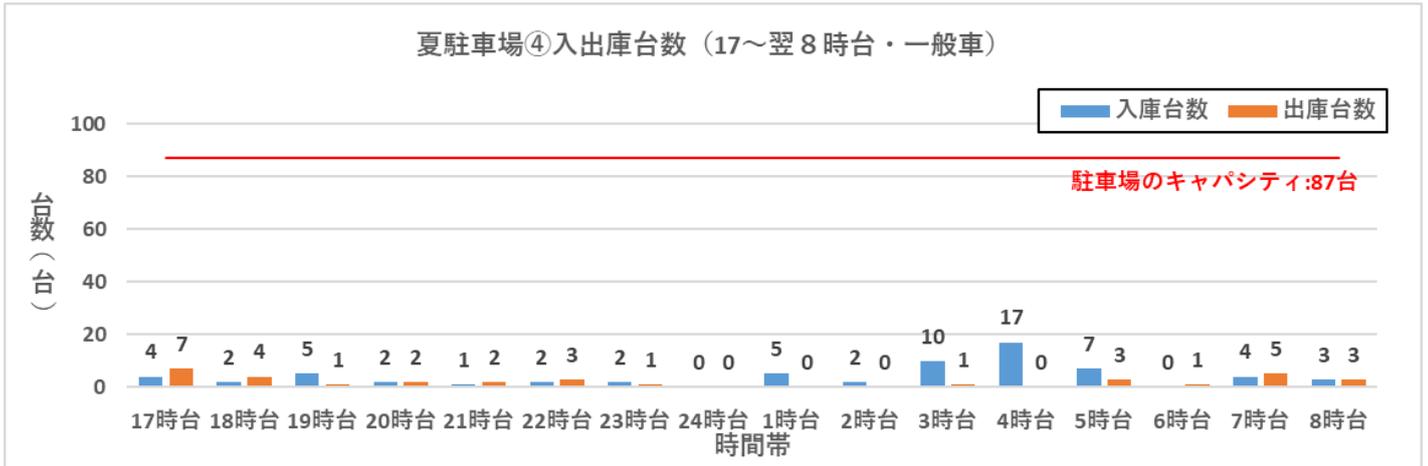
駐車場④への入出庫台数（17～翌8時台・総数）

入庫台数

- 夏季・秋季ともに翌3時台から台数が急増し、4時台がピークとなっている。

出庫台数

- 夏季・秋季ともに各時間帯において10台前後となっている。



■ 駐車場⑤



夏季：9:30頃から国道135号が渋滞し始める



夏季：14:50頃に国道135号の渋滞解消

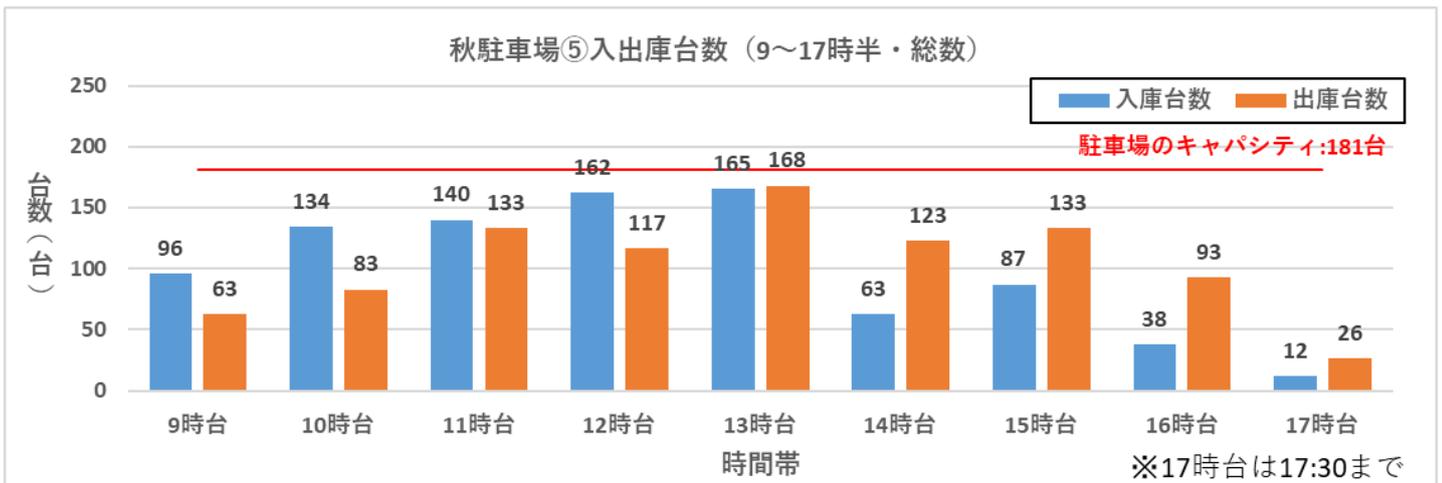
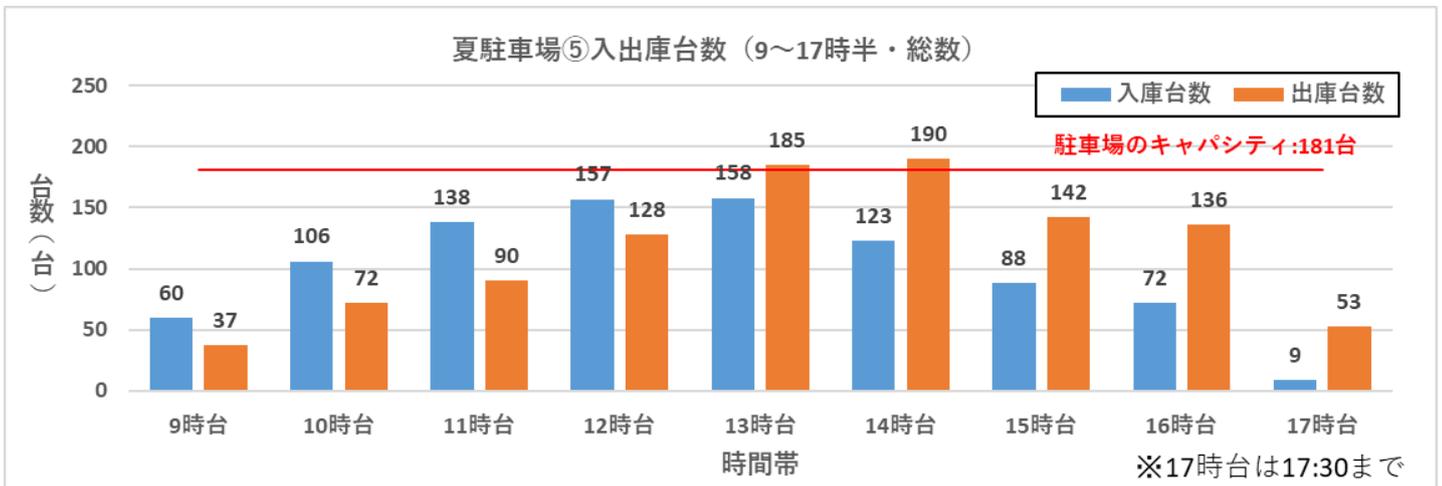
駐車場⑤への入出庫台数（9～16時台・総数）

入庫台数

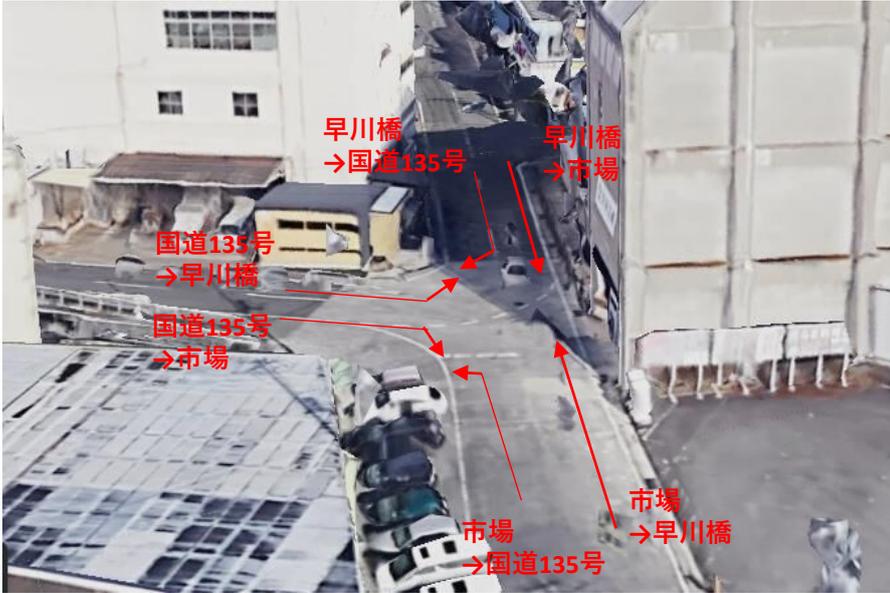
- 夏季・秋季ともに12,13時台がピークで、160台程度となっている。午前中は10時以降100台以上の時間帯が続き、午後は減少傾向で17時台はほとんど入庫がない。

出庫台数

- 夏季は13,14時台、秋季はともに13時台がピークとなっており、昼前から夕方にかけてまで100台程度以上の時間帯が続いている。



■ひととせの雪前交差点交通量⑥



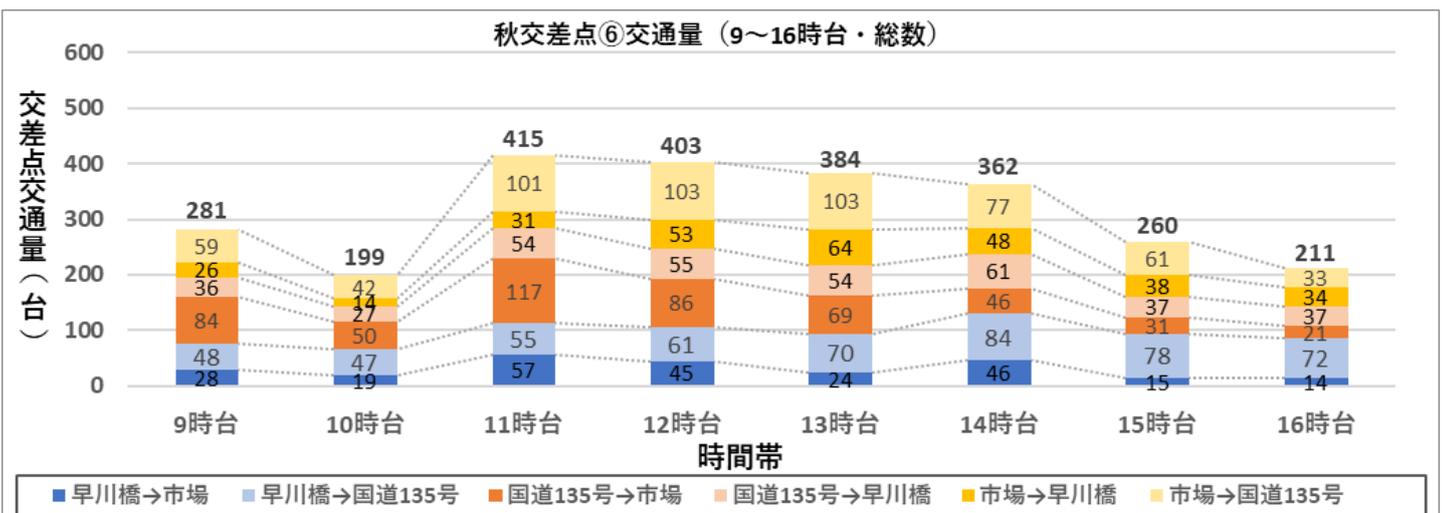
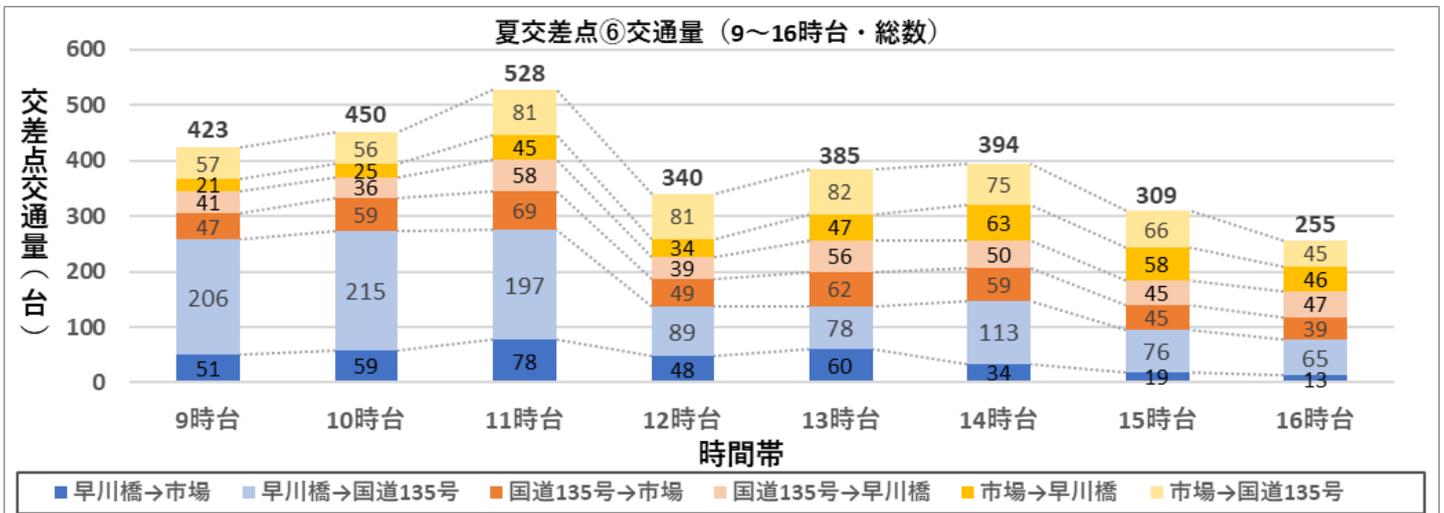
夏季：12:05頃から渋滞し始める



夏季：14:05頃に概ね渋滞が解消

交差点⑥の交差点交通量

- ・夏季・秋季いずれも11時台がピークとなっている。
- ・夏季は9～11時台の交通量が多く、12時台は交差点交通量が一度低下するが、駐車場①の入庫待ちの渋滞が交差点付近にまで伸びているためであり、14時過ぎまでは混雑が続いている状態にある。方向別では、早川橋方面から国道135号に抜ける車両がいずれの時間帯でも多い。
- ・秋季は11～14時台が多くなっている。早川橋方面から国道135号に抜ける車両が一定数いる中で、9～11時台は国道135号から市場への入庫、12～13時台は市場から国道135号への出庫が多い。

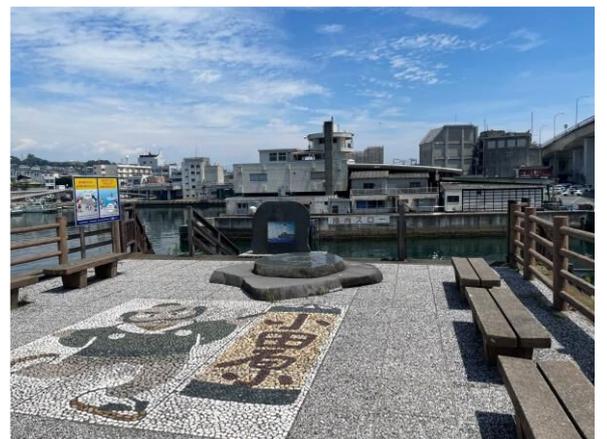


3. アクティビティ調査

■調査の目的

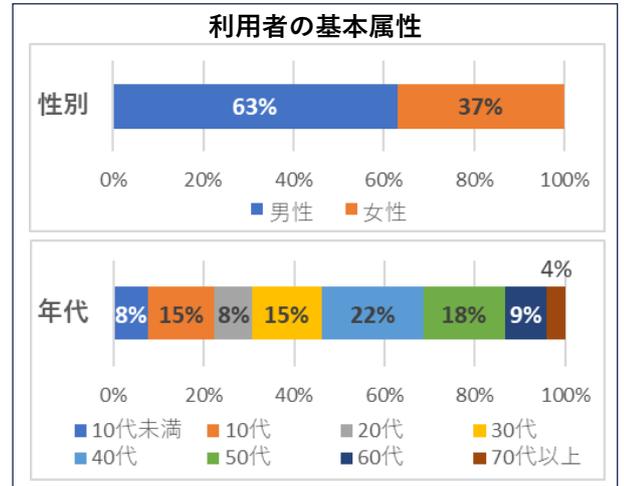
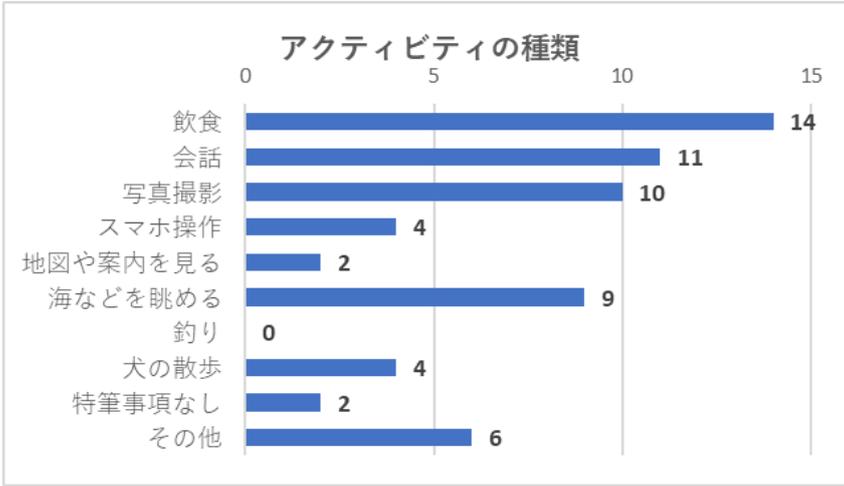
- ・ オープンスペースの滞留行動を把握するアクティビティ調査を実施し、屋外空間で発生する滞留行動することで賑わいのある風景づくりを見据えた今後の内湾の空間や広場・公園等の活用方策の検討に向けた基礎データとして活用する

調査日時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏季：8月11日（金・祝）10～16時 ・ 秋季：10月29日（日）10～16時
調査地点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2か所（漁港の駅TOTOCO小田原多目的広場、小田原漁港本港フォトスポット）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滞留時の行動（座る・眺める・飲食・写真撮影等）、滞留時間

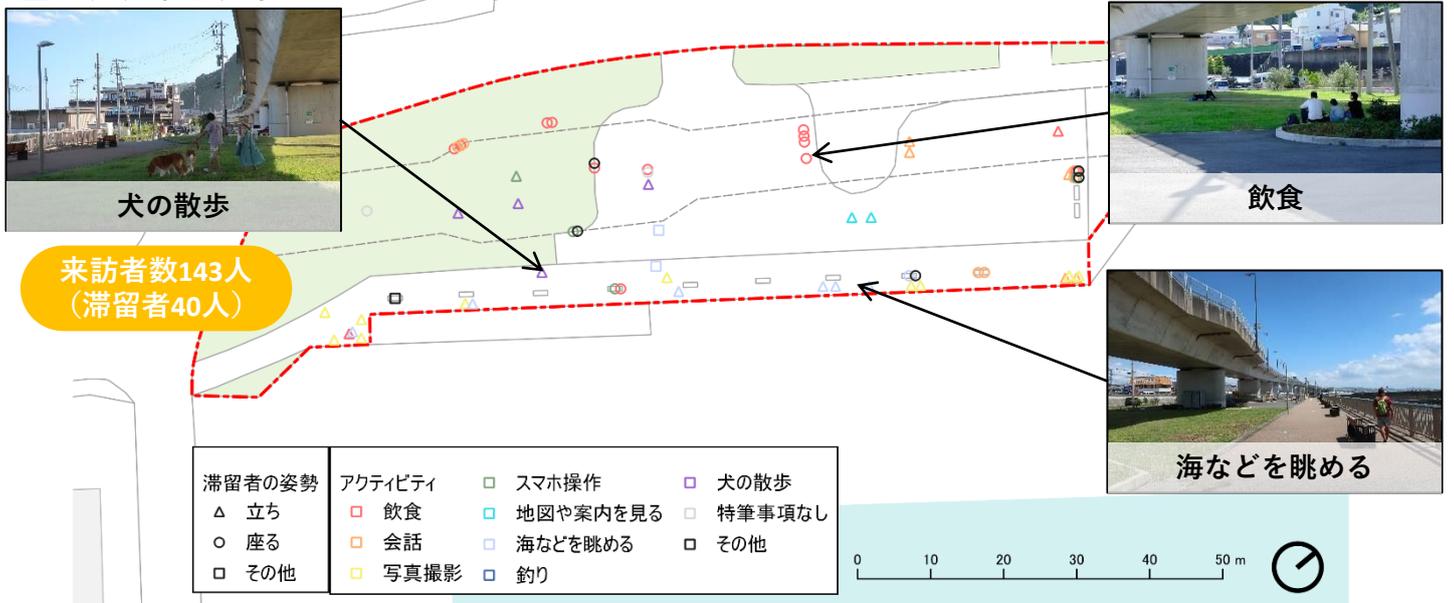


3-2. 漁港の駅TOTOCO小田原多目的広場の調査結果（8月） 50

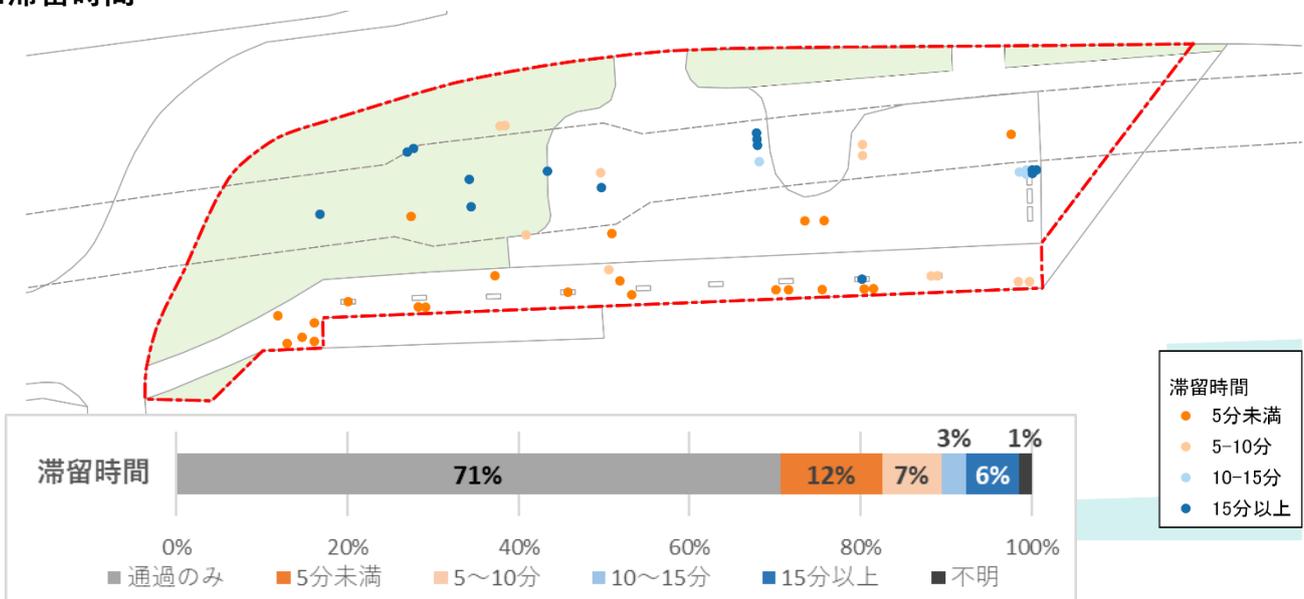
- 全体として、「飲食」や「会話」が多くなっている。
- 日陰となる高架下への来訪者は「飲食」や「犬の散歩」をする人が多い。
- 海沿いでは「会話」や「写真撮影」、「海などを眺める」など、様々なアクティビティがある。
- 通過のみが7割となっているが、滞留に関しては日陰となる高架下への来訪者は比較的滞在時間が長く、海沿いへの来訪者の滞在時間は短い。



■ アクティビティ

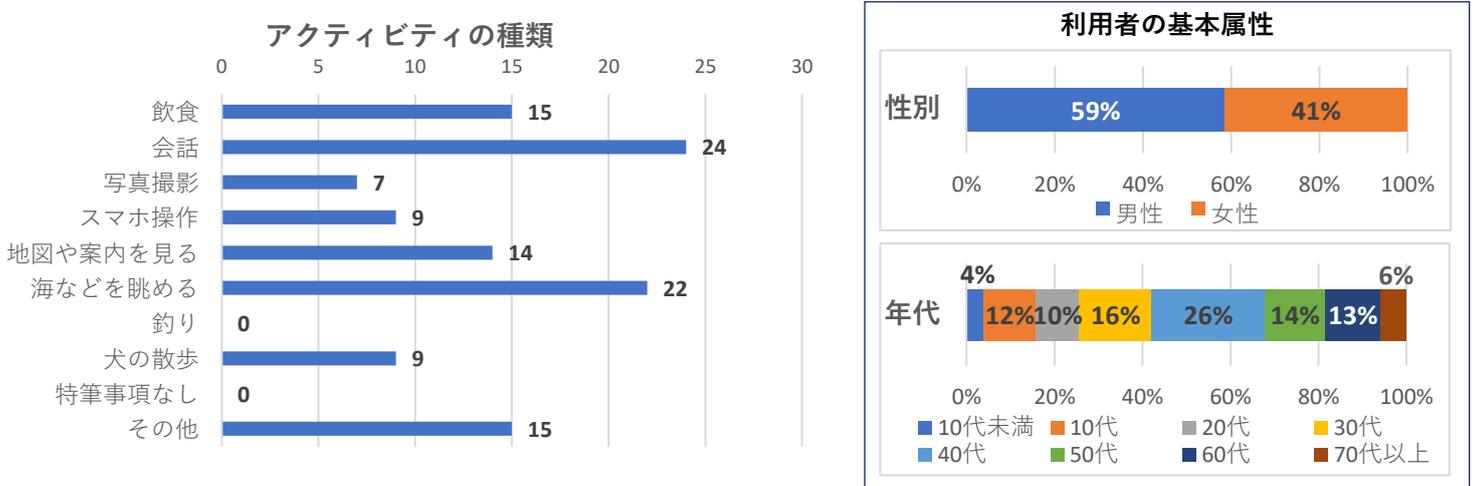


■ 滞留時間



3-2. 漁港の駅TOTOCO小田原多目的広場の調査結果（10月） 51

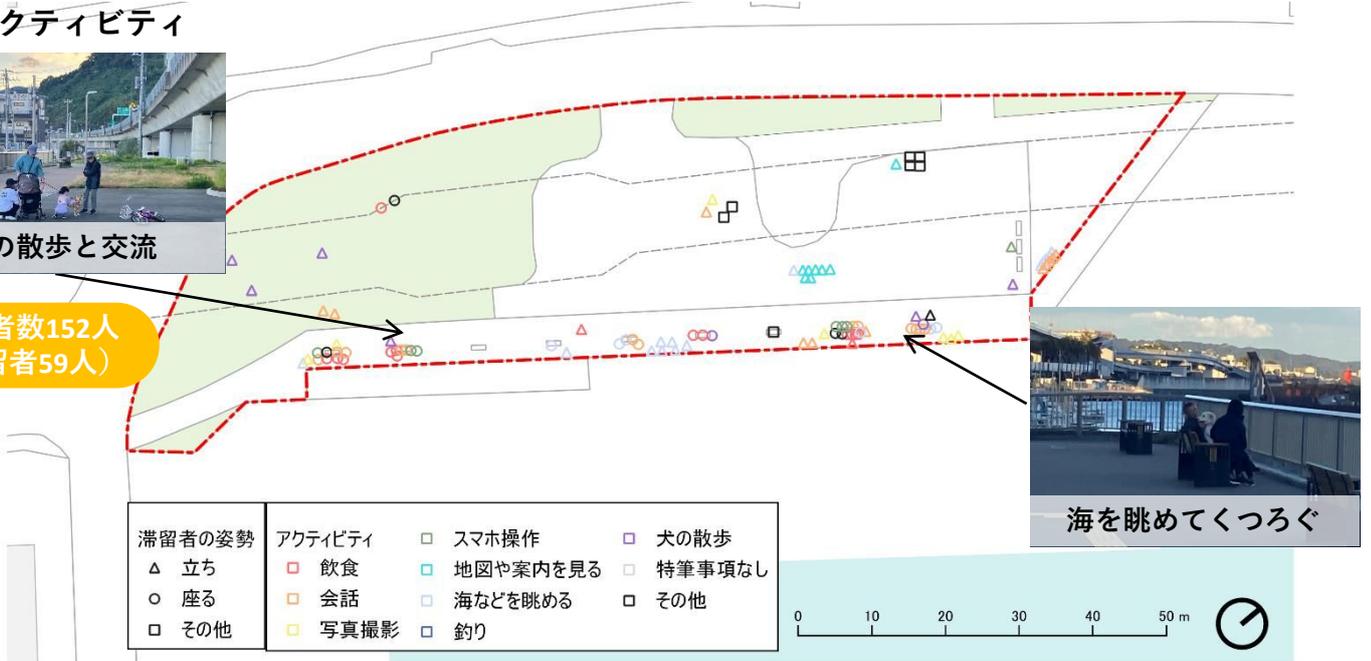
- 全体として、「会話」や「海などを眺める」が多くなっている。8月よりも来訪者数は9人増え、「会話」「海などを眺める」のアクティビティが増加した。
- 8月と同様、海沿いでは「会話」や「飲食」「海などを眺める」など、様々なアクティビティがある。
- 通過のみは6割である。滞留では、8月よりも海沿いで比較的長時間滞在する来訪者が増加した。



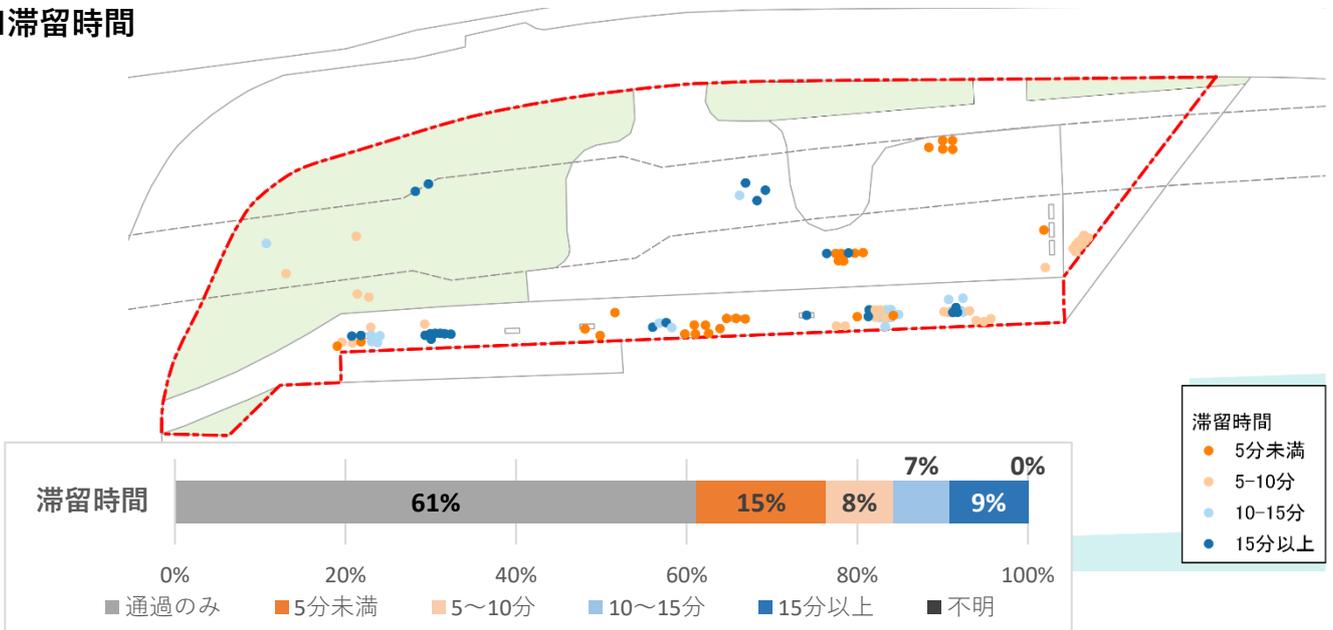
■ アクティビティ



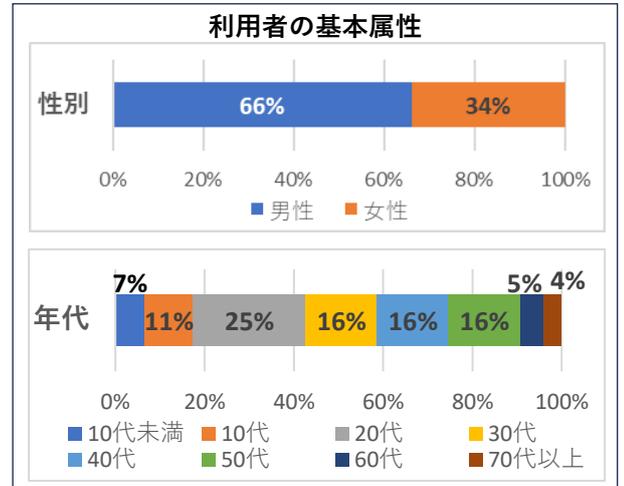
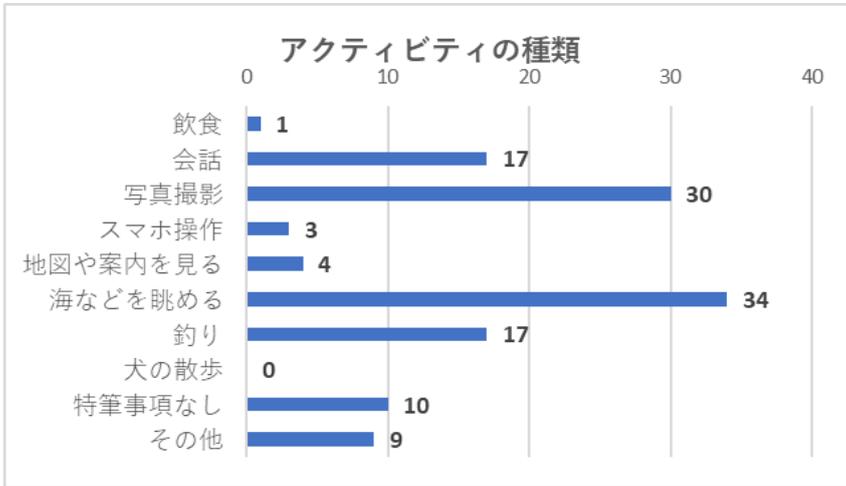
来訪者数152人
(滞留者59人)



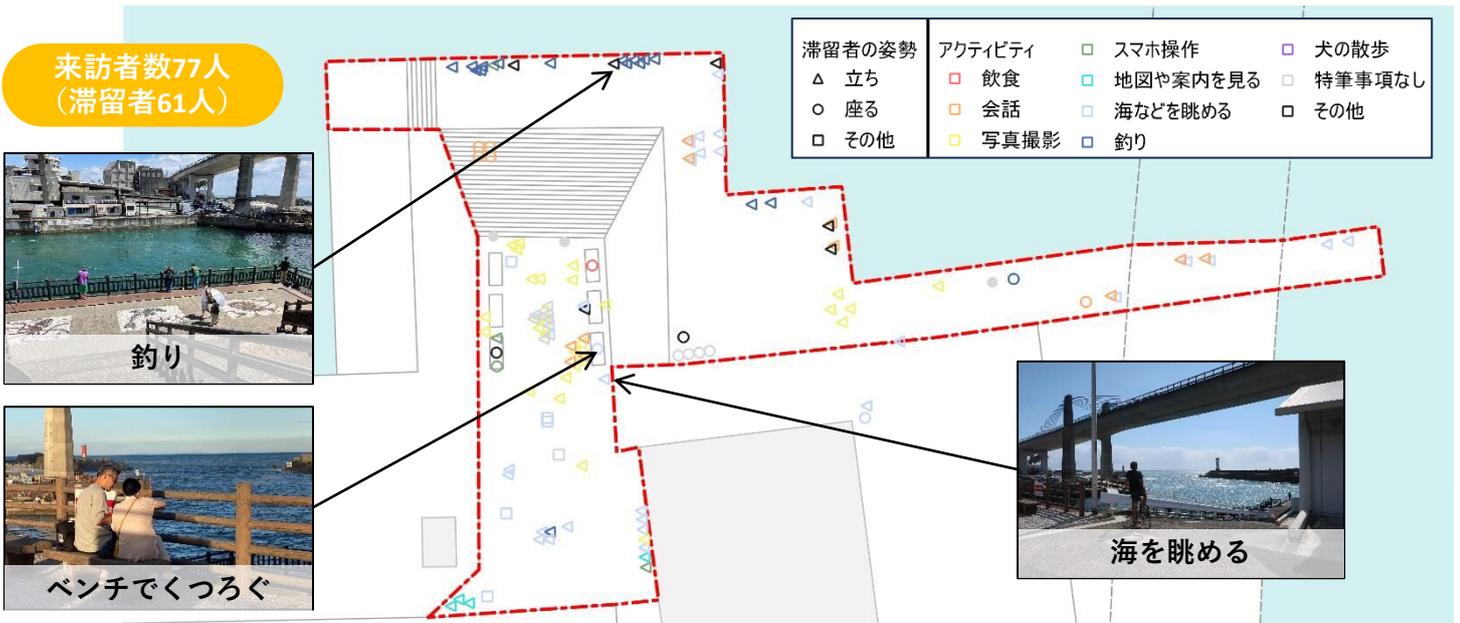
■ 滞留時間



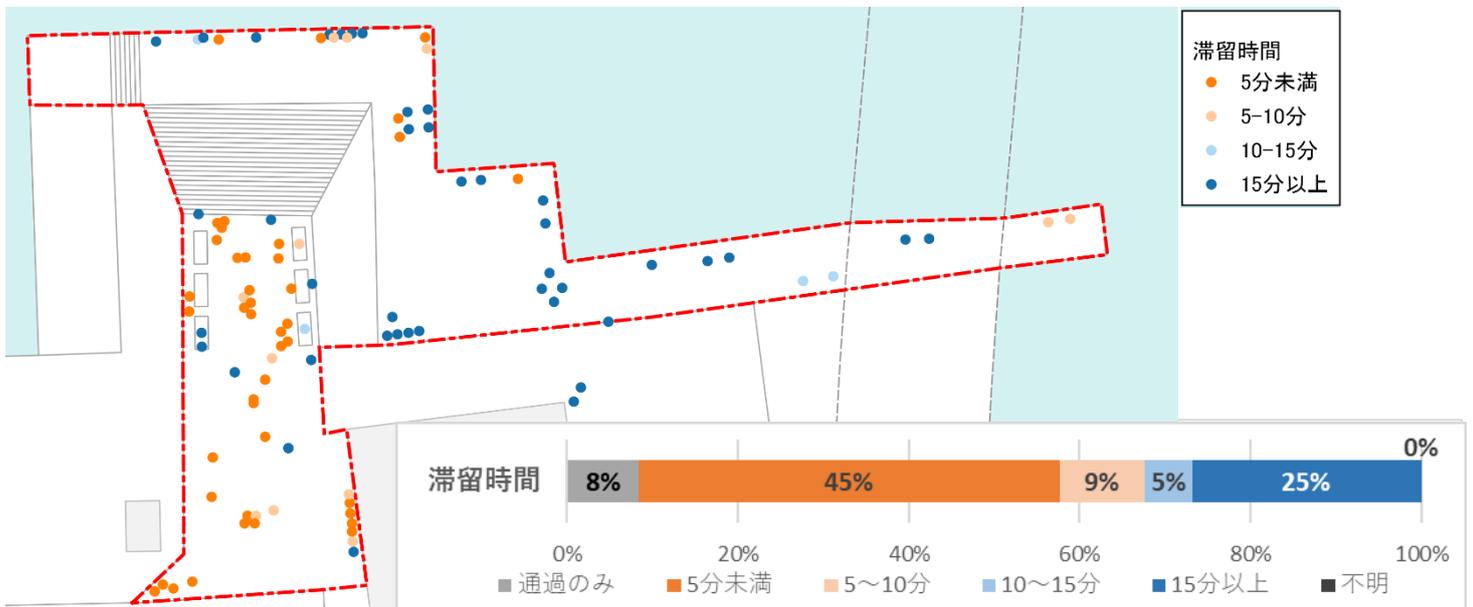
- 全体として、「海などを眺める」や「写真撮影」が多くなっている。
- 海岸沿いは来訪者が立ちながら「釣り」や「海などを眺める」が多い。
- マンホール周辺は「写真撮影」や「海などを眺める」が多く、ベンチに腰掛ける人もいる。
- マンホール周辺は5分未満の滞在が多くなっている。海岸沿いは15分以上の滞在が多く、主には「釣り」による滞在となっている。



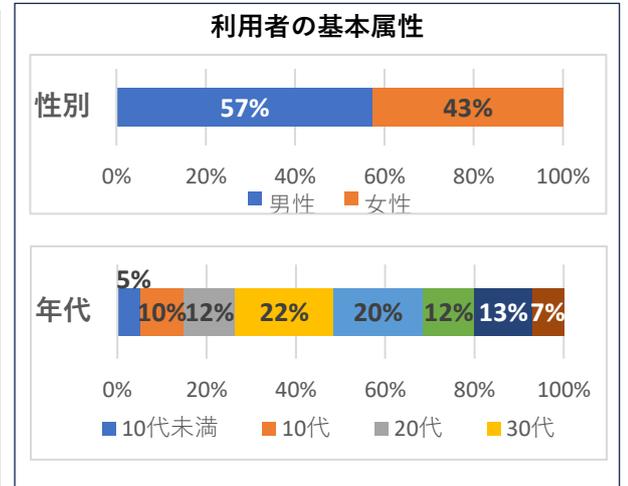
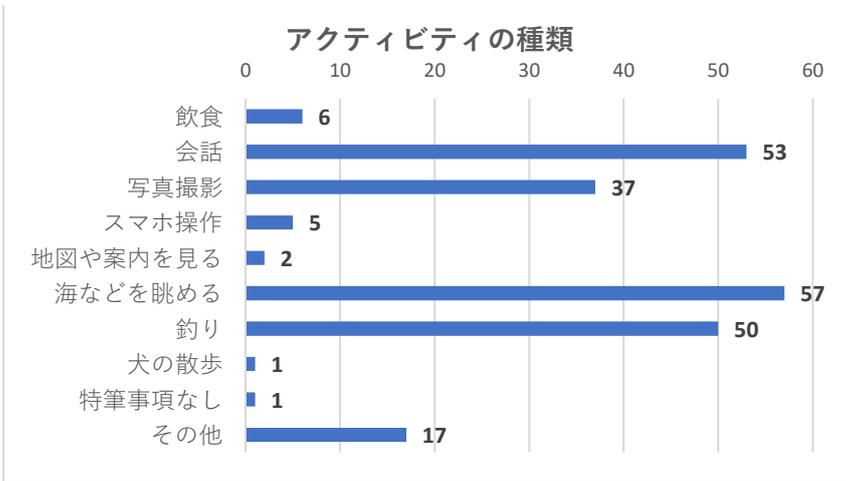
■ アクティビティ



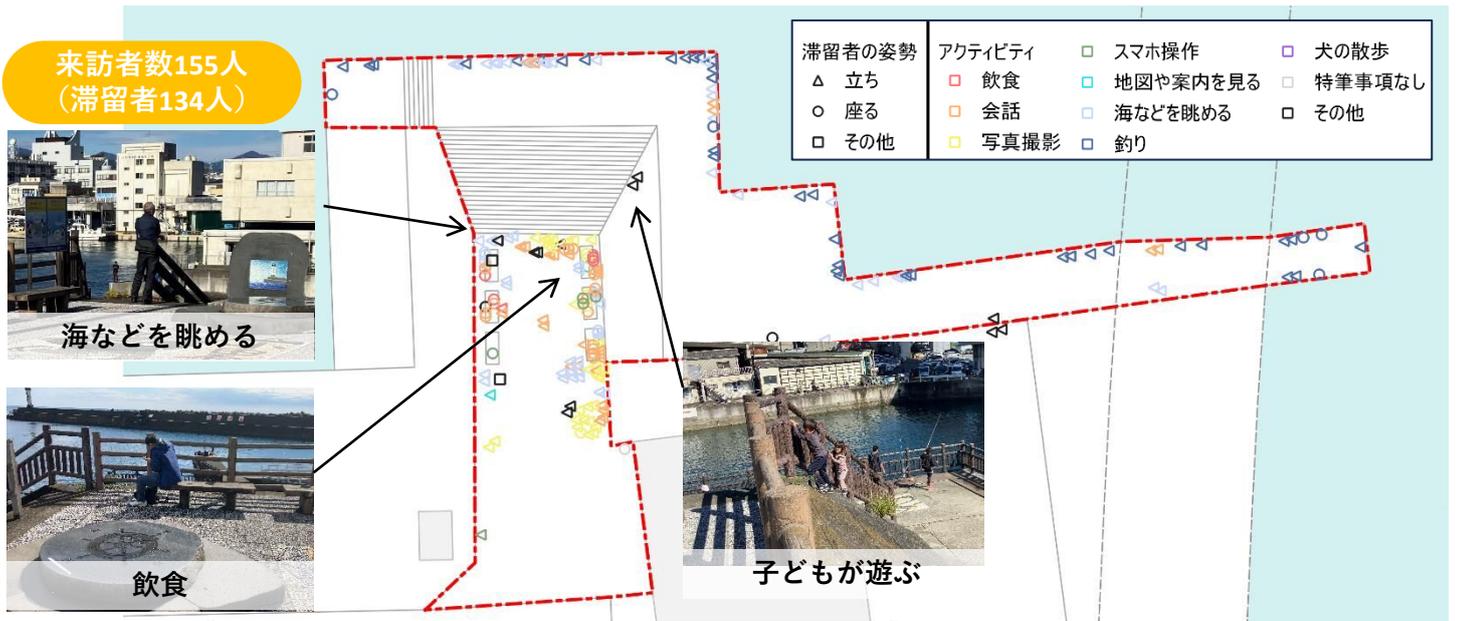
■ 滞り時間



- 全体として、「海などを眺める」や「会話」、「釣り」が多くなっている。8月と比較して来訪者数は約2倍になり、「海などを眺める」「釣り」「会話」などのアクティビティが特に増加した。
- 8月と同様、海岸沿いは来訪者が立ちながら「釣り」や「海などを眺める」が多い。
- マンホール周辺は「写真撮影」や「海などを眺める」が多く、ベンチに腰掛ける人が8月と比較して増加している。マンホール周辺は5分未満の滞在が多いが、8月と比較して15分以上滞在する来訪者が増加している。海岸沿いは15分以上の滞在が多い。



■ アクティビティ



■ 滞り時間

